平成27年度 香川県学習状況調査報 告 書

平成28年2月

香川県教育センター

目 次

	はじめに	2
Ι	調査の概要	3
	調査の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	調査結果の概要と改善の視点	6
Π	調査結果(概論)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
	全体的な状況	12
	正答数・正答率の分布	14
	学習内容の定着(小・中学校)	16
	漢字の読み書き、四則計算、リスニング ····································	18
	全問不正解率、平均無解答率	19
	類似問題	20
	教科の平均正答率と関係が見られた児童生徒質問紙調査	21
	同一児童生徒の経年比較からうかがえる児童生徒質問紙調査結果	22
	Question 1「自尊意識等」 ····································	24
	Question 2「規範意識」 ····································	25
	Question 3「学校生活」 ····································	26
	Question 4「学習意欲」 ····································	27
	Question 5「学習状況」	28
		29
	Question 7「家庭学習」	30
	Question 8 「メナイナの利用」	31
Ш	教科に関する調査結果及び分析	33
	国語	34
	社会	36
	算数・数学 ······	38
	理科	40
	英語	42
IV	質問紙調査結果(児童生徒質問紙·学校質問紙) ·······	45
	1 質問内容一覧・相関	46
	2 児童生徒質問紙調査結果	50
	(1) 平成 27 年度調査結果一覧	50
	(2) 調査結果経年比較	57
	3 学校質問紙調査結果	98
	(1) 小学校調査結果一覧	98
	(2) 中学校調査結果一覧	100
	(3) 調査結果経年比較	102

はじめに

香川県学習状況調査は、平成14年度から県内全ての小・中学校で実施されており、各学校では、自校の児童生徒の学力や学習状況をきめ細かく把握し、指導方法の工夫・改善に役立てるとともに、自校の教育課程を評価する資料の一つとして調査結果を活用していただいているところです。

本年度の調査では、教科に関する調査結果については、中学校において一部課題が見られるものの、 全体としては概ね定着しており、全間不正解率や平均無解答率にも改善傾向が見られました。

また、児童生徒質問紙調査では、小・中学校ともに、次のような質問項目で、肯定的に回答した児童生徒の割合が、各学年ともにこれまでの結果と比較して顕著に増加しています。

- ・授業は楽しいと思いますか
- ・分からないところは先生や友達に質問して解決していますか
- ・普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか
- ・普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか

さらに、学校質問紙調査では、「児童生徒の発言や活動の時間を確保して授業を進めていますか」の質問に、「よく行っている」と回答した学校の割合が、小学校で56.2%、中学校で57.5%であり、昨年度と比較して、小学校が5.9ポイント、中学校が21.5ポイントも増加するなど、言語活動にかかわる指導の充実が図られるとともに、子供の姿としても改善傾向が見られました。

このような中、昨年8月、中央教育審議会において、新しい学習指導要領等の基本的な考え方が「論点整理」としてまとめられました。その中で、いわゆる「アクティブ・ラーニング」について、「指導法を一定の型にはめ、教育の質の改善のための取組が、狭い意味での授業の方法や技術の改善に終始するのではないかといった懸念」が指摘されています。当センターといたしましても、「アクティブ・ラーニングによる授業の質的転換に関する調査研究」を進める中、アクティブ・ラーニングに関するリーフレットを昨年6月から年3回発行し、国の情報について迅速に提供したり、その理解を深める資料等を提供したりしています。今回の報告書の作成に当たっては、昨年度の工夫点に加え、アクティブ・ラーニングに関わる質問一覧も示し、「活用ツール」を用いて県と自校のデータを簡単に比較できるようにしています。

各市町(学校組合)教育委員会や各学校におかれましては、それぞれの分析結果をもとに課題を把握し、改善に向けて日々の授業像などを全教職員で共有するなど、目的意識の共有化とともに、PD CAサイクルに基づく日々の教育実践の改善に向けた取組が継続的に行えるよう検証改善サイクルの一層の充実が図られるようお願いいたします。

平成28年2月

香川県教育センター 所長 倉沢 均

I 調査の概要

1 調査の概要

(1)調査の目的

県内の児童生徒の学力や学習状況をきめ細かく把握し、指導方法の工夫・ 改善に役立てるとともに、児童生徒の理解の程度に基づく個に応じた指導な どを実施する契機とする。

(2) 調査の時期 平成27年11月2日(月)~11月13日(金)

(3) 調査の対象

県内公立学校の小学校第3学年から中学校第2学年までの全ての児童生徒・学校数 小学校 169 校、中学校 73 校 (附属学校及び県立学校を含む)

• 児童生徒数

「単位:人]

校種・学年		小岩	学校		中学校		
教科	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	第1学年	第2学年	
国語	8, 435	8, 425	8,804	8, 789	8, 790	8, 582	
社会			8,804	8, 790	8, 790	8, 594	
算数・数学	8, 434	8, 426	8,800	8, 789	8, 789	8, 581	
理科			8, 806	8, 781	8, 788	8, 506	
英語					8, 776	8, 585	

(4) 調査の内容

① 教科に関する調査

• 実施教科 小学校 第3、4学年 : 国語、算数 (2教科)

第5、6学年 : 国語、社会、算数、理科 (4教科)

中学校 第1、2学年 : 国語、社会、数学、理科、英語(5教科)

・ 出題範囲 前学年までに学習した内容及び当該年度前期(4月~9月末)に学習した 内容

- ・ 問題の質と量
 - ア 「基礎的・基本的な知識及び技能」や「知識及び技能を活用して課題を解決するため に必要な思考力・判断力・表現力等」に関する学習指導要領に即した問題
 - イ 1 教科あたり 1 単位時間(小学校 45 分、中学校 50 分)で解答できる量 (ただし、小学校第3、4 学年については 35 分とする。)

② 児童生徒質問紙調査

調査する学年の児童生徒を対象に、学習や生活の諸側面等に関する調査を質問紙の形式で実施する。

③ 学校質問紙調査

学校における各種の取組や児童生徒の状況等に関する調査を質問紙の形式で実施する。

(5) 調査結果の活用

香川県教育委員会及び各市町(学校組合)教育委員会や学校は、本調査の目的を達成するため、 次のような結果を活用した取組に努めることとする。

- 各学校は、自校で編成・実施している教育課程を評価する資料の一つとして調査結果を活用 し、学習指導に係る検証改善サイクルを確立するように努める。
 - ・ 当該年度前期までの学習内容の定着状況を確かめ、教員が自身の指導を振り返り、指導方法の改善を図るとともに、児童生徒の理解の状況に応じて、発展的な学習や補充的な指導などを行う。
 - ・ 質問紙調査の結果から、児童生徒の状況に応じて「授業規律の確立」「学習意欲と学習に 向かう態度の育成」「学習方法の指導」等の取組の推進を図るとともに、児童生徒や保護者に 対して、良さやつまずきの状況を説明し、生活や学習の状況について、これまでを振り返り、 これからの見通しを持つ機会を設ける。
 - ・ 分析・検証の際にまとめられた成果と課題に基づいて、本年度の年間指導計画や校内指導 体制等を見直し、次年度計画を作成する。
- 香川県教育委員会及び各市町(学校組合)教育委員会は、教育施策の成果と課題を把握・検証し、教育施策の改善に努めるとともに、それぞれの役割と責任に応じて、学校における取組等に対して必要な支援を行う。

【児童生徒質問紙調査の質問番号について】

本報告書に記載されている質問番号は、小学校第5学年から中学校第2学年までに行った質 問項目である。

なお、小学校第3、4学年に行った質問項目は、児童生徒質問紙一覧 (p44) を参照。

2 調査結果の概要と改善の視点

(1) 調査結果の概要

教科に関する調査

① 平均正答率

- ・ 小学校では、概ね定着している。(p12)
- ・ 中学校では、社会に課題が見られるものの、全体としては概ね定着している。(p12)

② 調査内容別平均正答率

- ・ 小学校では、全体的に概ね定着しているが、「基礎的・基本的な知識・技能」については、理科で 課題が見られる。(p16)
- ・ 中学校では、全体的に概ね定着しているが、「基礎的・基本的な知識・技能」については、社会、理科で課題が見られる。また、「思考・判断・表現」については、国語で課題が見られる。(p17)

③ 観点別平均正答率

- ・ 小学校では、国語の「話す・聞く能力」の正答率が他の観点と比較して高い。理科の「観察・実験の技能」については、課題が見られる。 (p16)
- ・ 中学校では、国語の「話す・聞く能力」の正答率が他の観点と比較して高い。英語の「外国語表現の能力」「言語や文化についての知識・理解」については、課題が見られる。(p17)

④ 全問不正解率

- ・ 小学校における全問不正解の児童の割合は、0.1%程度で低く、成果がうかがえる。(p19)
- ・ 中学校における全問不正解の生徒の割合は、昨年度より減少して改善傾向にある。(p19)

⑤ 平均無解答率

- ・ 小学校では、昨年度とほぼ同等である。(p19)
- ・ 中学校では、第1学年で低下しており、改善傾向にある。(p19)
- **⑥ 類似問題**(H23~H26 県調査問題)
 - ・ 小学校及び中学校の類似問題おいて、「3ポイント以上上回る」及び「ほぼ同等」の問題数から、 学習状況の定着がうかがえる。(p20)

児童生徒質問紙調査

- ・ 「自分によいところはありますか」の質問について肯定的に回答した生徒の割合は、中学校第2 学年では59.7%であり、昨年度から2.0ポイント増加している。(p22)
- ・ 「分からないところは先生や友達に質問して解決していますか」の質問について、肯定的に回答した児童生徒の割合は、小学校第5学年で78.5%、中学校第1学年で67.8%であり、それぞれ昨年度から3.8ポイント、6.8ポイント増加している。(p26)
- ・ 「普段(月~金曜日)、1日あたり1時間以上通話やメール、インターネットをしている」生徒の 割合は、中学校第2学年では49.7%であり、昨年度から3.3ポイント増加している。(p29)

学校質問紙調査

- ・ 「児童生徒の発言や活動の時間を確保して授業を進めていますか」の質問について、「よく行っている」と回答した学校の割合は、小学校で56.2%、中学校で57.5%であり、それぞれ昨年度から5.9ポイント、21.5ポイント増加している。(p104)
- ・ 「学校の教育目標やその達成に向けた方策について、全教職員の間で共有し、取組に当たっていますか」の質問について、「よくしている」と回答した学校の割合は、小学校 74.0%、中学校で60.3%である。(p107)
- ・ 模擬授業や研究授業、事例研究など、実践的な研修について、「よくしている」と回答した学校 の割合は、小学校 80.5%、中学校で65.8%である。(p107)

(2) 改善の視点

教科に関する調査については、平均正答率や類似問題の正答率等から見て、概ね定着しているものの、中学校国語「思考・判断・表現」(53.3%)、小学校理科「実験・観察の技能」(60.7%)、中学校英語「外国語表現の能力」(54.0%)など、一部に課題が見られた。

これらの課題を改善し、無解答や全問不正解をさらに減少させるためにも、各学校においては、調査 結果から課題となる調査問題を分析することを通して、一人一人の児童生徒の学習内容の定着状況を把握し、個に応じた指導の充実を図ることが大切である。

また、本調査とともに全国学力・学習状況調査においても課題が見られた「学習意欲」「言語活動」「自 尊意識等」について改善していくためには、次期学習指導要領の改訂の方針も踏まえて「子どもの学び」 「学校組織運営」の視点から取り組んでいく必要がある。

※ 参考 「授業改善5つの視点」 平成27年10月 香川県教育委員会義務教育課、「教育課程企画特別部会論点整理」 平成27年8月26日 中央教育審議会

子どもの学びの改善(アクティブ・ラーニングの視点)

- ① 深い学び (授業改善5つの視点:課題設定)
 - ・ 暗記・再生型の授業から、思考・発信型の授業へ転換する。
 - ・ 問題発見・解決により、思考を活性化する。
 - ・ 関連付ける、適用する、説明する、批判的に検討するなどができる活動を取り入れる。
- ② 対話的な学び (授業改善5つの視点:言語活動)
 - 「きちんと教える」ことと、対話的な学びのバランスをとる。
 - ・ 習熟を図る課題についても、ペア等で話し合うことで深める。
 - 異なる多様な他者との対話によって、ばらばらだった知識をひとまとまりに構造化する。
 - 集団であることの一体感とともに自分の居場所を感じさせる。
- ③ 主体的な学び(授業改善5つの視点:見通し、振り返り)
 - ・ 教師中心の授業から学習者中心の授業へ転換する。
 - ・ 「どのようにすればよいか」という方法の見通しに加えて、「どうなるのだろうか」という結果の 見通しをもたせる。
 - ・ 学習内容を「まとめ」として振り返るだけでなく、自分が何を学び、どのような変容があったの かを実感できるよう工夫する。
 - ・ 実社会や実生活にかかわる主題に関する学習を積極的に取り入れる。

学校組織運営の改善(カリキュラム・マネジメントの視点)

① 教科横断的な視点

- ・ 教科等の縦割り的な内容配列と教科等を横断する資質・能力を意識し、どの学年、どの教科においても共通して改善に取り組む。
- ・ 教職員の同僚性を高め、校内の研究体制を工夫する。

② PDCAサイクルの確立

・ 目の前の児童生徒の状況を把握するため、学習状況調査をはじめとする調査のデータ等を分析し、 その結果に基づき教育課程を見直し、全教員で改善に向けた取組を行う。

③ 教育内容とリソースの効果的な組み合わせ

• 社会に開かれた教育課程の観点から、学校だけでなく、保護者や地域の人々等を巻き込んだり、 校区の特色や施設などの教育環境を活用したりする。

「活用ツール」で自校の状況を簡単に分析できる

正答率の分布から自校の状況を分析する

学校の割合(%)

香川県教育センターWeb サイトからダウンロードできる活用ツールによって、平均正答率の分布と自 校の状況を表示することができる。

下のグラフのように、調査実施学年の児童生徒数が20名以上の学校の平均正答率を5段階(区分) に分けて、その割合を示した。県平均と比べてどの程度高いか、低いかで判断するだけでなく、5段階 (区分)ではあるが、県内の各学年における教科・内容別の平均正答率の散らばり具合の中で、自校の 県内での位置をある程度判断し、分析考察の一つとすることができる。

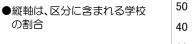
また、平成26、27年度の2年間のデータを比較することで、同一児童生徒や同学年の経年比較が可 能である。 ※「同一児童生徒経年比較」「同学年経年比較」については、p55~参照

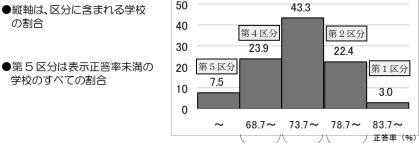
教科に関する調査 **1**

グラフの用語

●第3区分の中心が平均正答率となるようにグラフを作成

第3区分





●横軸は、正答率の区分

●第1区分は表示正答率以上の学校のす べての割合

学校のすべての割合

●第2、3、4区分の区分の幅は5%

- ○グラフの作成に際し、調査実施学年の児童生徒数が20名以上の学校を対象とした。
- ○教科に関する調査結果については、第5学年以上の学年のグラフを表示する。

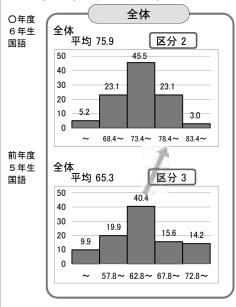
グラフの見方

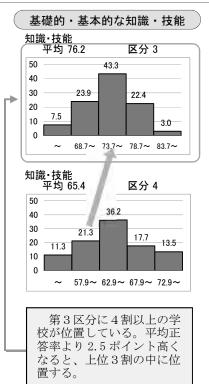
A校の例

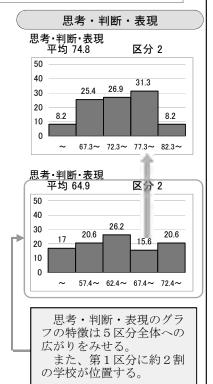
平均正答率の分布

活用ツールにより、H26、27 のデータを読み込むことで、各校における

2年間の区分の経年変化を確認できる。 A校の例では、小学校第6学年は、今年度は第2区分であり、第5学年時(前年度)の第3区分と比較して、国語の全体において向上してい ることが分かる。







■2 児童生徒質問紙に関する調査

質問紙調査のカテゴリ別集計について

※カテゴリ別集計は、小学校第5学年~中学校第2学年のみである。

児童生徒質問項目の中から、香川で課題とされるものについてカテゴリ別の集計を行い、各カテゴリの 全体的な傾向をとらえる。

例えば、自尊意識等に関する質問は4つの質問項目があり、カテゴリの得点を以下のように算出した。

- ① 各質問項目において、肯定的な回答ほど高得点になるように、 4段階の回答を4点~1点として得点化し、各回答の比率から項 目ごとの平均得点(1~4点)を算出する。
- ② カテゴリに含まれる項目の平均得点を合計することで、そのカ テゴリの平均得点を算出する。
- ③ 香川県と自校の得点を算出し、香川県での平均得点を0とし、 香川県と自校の差を図に示す。

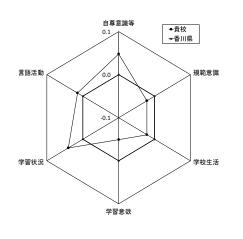
【選択項目】

- 4点 当てはまる
- 3点 どちらかといえば、 当てはまる
- 2点 どちらかといえば、 当てはまらない
- 1点 当てはまらない

例) カテゴリ【自尊意識等:小学校第5学年】

質問項目	平均得点 (点)	
貝印供日	自校	香川県
・ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことはありますか。	3. 63	3. 20
・むずかしいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか。	2. 92	3. 15
・自分には、よいところがありますか。	2.97	3.00
・周りの人から、感謝されることはありますか。	3.03	2. 98
・将来の夢や目標を持っていますか。	3.47	2.96
【自尊意識等】における平均得点	3. 25	3. 20
【自校と香川県との差】この数値が図に示される。	+0	. 05

*端数処理のため 0.01 の誤差が生じることがあります



【活用ツール(香川県教育センターWeb サイト)】



香川県重点項目に関する質問項目 (全国学力・学習状況調査との関連)

重点項目	Q&A (ページ)		H27 児童生徒質問紙 質問項目	全国 関連	H27	H26	H25	H24	H23
		4	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。	4	0	0	0	0	0
		5	むずかしいことでも、失敗をおそれないで挑戦していますか。	5	0	0	0	0	0
自尊意識等	22	6	自分には、よいところがあると思いますか。	6	•	•	•	•	•
		7	周りの人から、感謝されることはありますか。	_	0				
		8	将来の夢や目標を持っていますか。	9	•	•	•	•	•
		9	学校のきまりを守っていますか。	32	•	•	•	•	•
		11	人が困っているときは、進んで助けていますか。	_	•	•	•	•	•
+= <i>/</i> ** - * *		12	近所の人に会ったときは、あいさつをしていますか。	_	•	•	•	•	•
規範意識	23	13	人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか。	33	0	0	•	•	•
		14	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	34	•	•	•	•	•
		15	人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	35	0	0	•	•	•
	24	45	学校が好きですか。	(24)	0	0	•	•	•
学校生活		46	学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか。	26	0	0			
		47	学級では、安心して自分の意見を言うことができますか。	_	0				
	25	25	勉強は好きですか。	(48)(58) (69)	•	•	•	•	•
学習意欲		27	授業は楽しいと思いますか。	_	0	0			
		29	分からない問題があるとき、見方や考え方を変えながら、あきらめずに取り組んでいますか。	(62)	0				
		24	授業では、ノートをていねいに書いていますか。	_	•	•	•	•	•
党羽作 :2	0.6	26	私語なく先生や友達の話をしっかり聞くなど、集中して授業を受けていますか。	_	0	0	•	•	•
学習状況	26	30	分からないところは先生や友達に質問して解決していますか。	(47)	•	•	•	•	•
		32	普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか。	38	0	0	0	0	0
		23	友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。	8	0	0			
		31	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立て、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して発表する学習活動に取り組んでいますか。	40	0				
言語活動	27	33	普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。	39	0	0	0	0	0
		34	学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明するとき、うまく伝わるように、理由を言ったり、話す順番に気をつけたりしていますか。	_	0				
		35	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを広げたり、深めたりすることができていますか。	46	0				

^{※○ …} 小5·6年、中1·2年 ● … 小3~6年、中1·2年

【児童生徒質問紙調査の質問番号について】

本報告書に記載されている質問番号は、小学校第5学年から中学校第2学年までに行った質問項目である。

なお、小学校第3、4学年に行った質問項目は、児童生徒質問紙一覧(p44)を参照。

[※]全国学力・学習状況調査と同一の質問については、共通番号(全国報告書参照)を、類似の質問については共通番号に()を付けて表記している。

Ⅱ 調査結果 (概論)

全体的な状況



- 1. 教科に関する調査結果については、小学校において、概ね定着している。中学校では、社会が63.7%であり、他の教科に比べて低いが、全体としては概ね定着している。
- 2. 平均正答率の推移をみると、小学校では、概ね良好である。中学校では、昨年度課題であった英語に改善が見られる。また、社会は改善の傾向が見られる。
- 3. 児童生徒質問紙の結果については、「学習意欲」における学年間の差が大きく、課題がうかがえる。「自尊意識等」については、平成27年度全国学力・学習状況調査における小学校第6学年3.30点、中学校第3学年3.10点と比較すると小・中学校ともに下回っている。

1 平成27年度教科に関する調査結果:平均正答率

(1) 小学校調査結果

「単位:%]

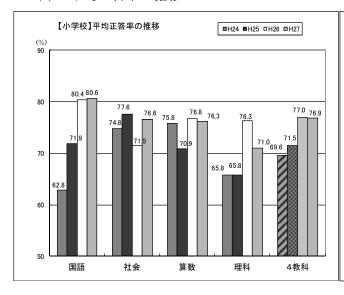
	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	全学年
国 語	82. 4	80. 9	76. 7	82. 5	80.6
社 会		_	72. 0	81. 2	76. 6
算 数	79. 3	78. 4	73. 7	73. 9	76. 3
理 科			70. 7	71. 3	71.0
平 均	80. 9	79. 6	73. 3	77. 2	76. 9

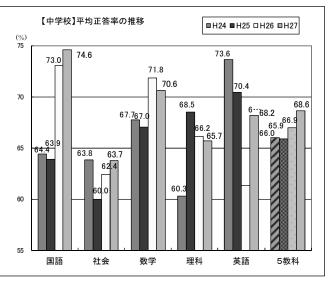
(2) 中学校調査結果

「単位:%]

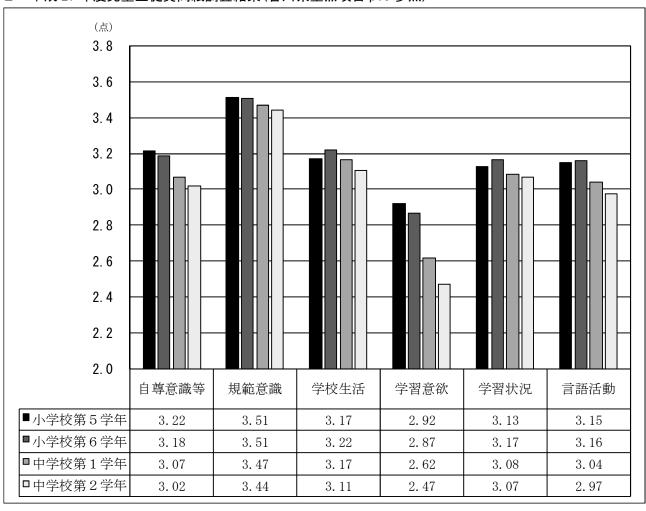
	第1学年	第2学年	全学年
国 語	74. 4	74. 7	74.6
社 会	66. 3	61. 2	63. 7
数学	71.0	70. 2	70.6
理科	67. 4	64. 0	65. 7
英 語	70. 5	65. 5	68. 2
平 均	69. 9	67. 2	68.6

(3) 平均正答率の推移





2 平成 27 年度児童生徒質問紙調査結果(香川県重点項目 p10 参照)



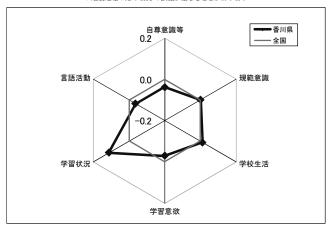
〔参考〕平成 27年度全国学力·学習状況調査報告書(p8·10)

※ 香川県学習状況調査におけるカテゴリ別集計の質問項目と、全国学力・学習状況調査における児童生徒質問紙調査のカテゴリ別集計で設定している質問項目とは、一部異なる。

小学校調査結果

小学校	自尊 意識等	規範 意識	学校 生活	学習 意欲	学習 状況	言語 活動
県得点(点)	3. 26	3. 59	3.31	3. 23	3.46	2.89
全国得点(点)	3. 30	3. 59	3.30	3. 26	3.34	2.93
県と全国の差(点)	-0.04	0.00	0.01	-0.03	0.11	-0.04

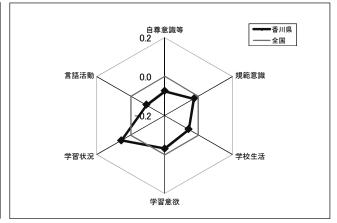
*端数処理のため 0.01 の誤差が生じることがあります



中学校調査結果

中学校	自尊 意識等	規範意識	学校 生活	学習 意欲	学習 状況	言語 活動
県得点(点)	3.02	3. 59	3. 16	2.91	3. 11	2.70
全国得点(点)	3.10	3.62	3.21	2.94	3.05	2.79
県と全国の差(点)	-0.08	-0.03	-0.06	-0.03	0.06	-0.09

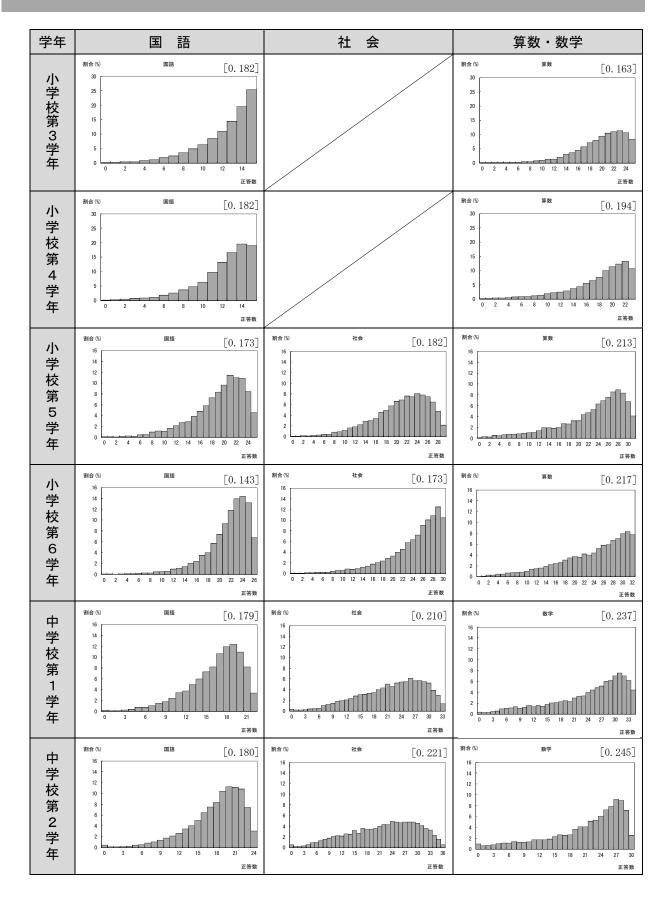
*端数処理のため 0.01 の誤差が生じることがあります



正答数・正答率の分布

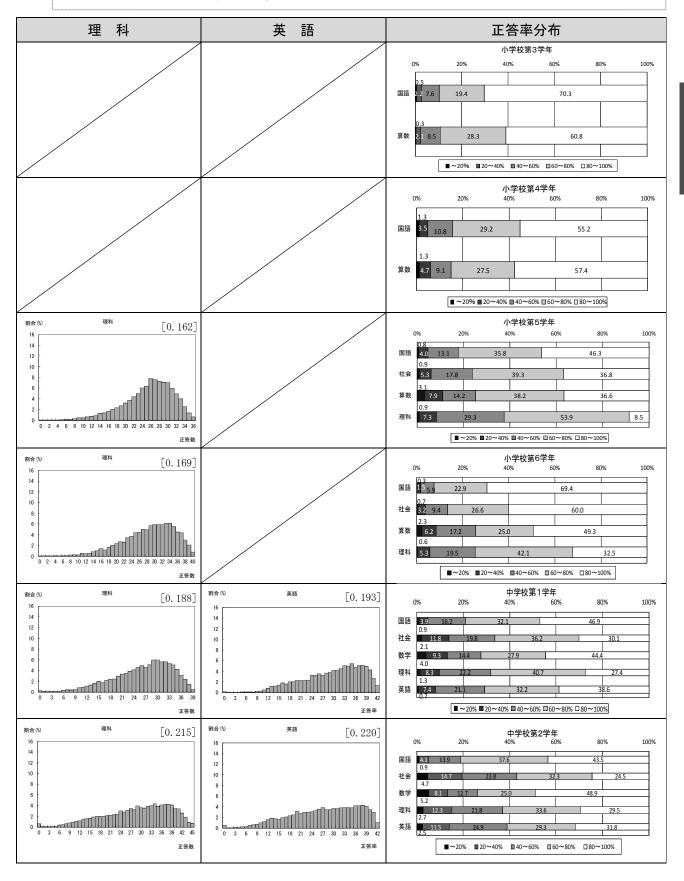
Point

4. 正答数の分布は、算数・数学においてばらつきが大きい。また、中学校第2学年数学、社会において、正答率20%以下の生徒の割合が高い。



[]は、(正答数標準偏差÷問題数)の値を示す。値が大きいほど、正答数のばらつきが大きい。

【正答数標準偏差】平均値±標準偏差の範囲に全データの68.27%が、±標準偏差の2倍の範囲内に全データの95.45%が分布する。



平成 27 年度香川県学習状況調査 学習内容の定着【小学校】

Point

5. 小学校において、「基礎的・基本的な技能・知識」については、理科に課題が見 られるが、概ね定着している。「思考・判断・表現」については、概ね定着して

平均正答率

[単位:%]

	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	全学年
国 語	82. 4	80. 9	76. 7	82. 5	80.6
社 会			72.0	81. 2	76. 6
算 数	79. 3	78. 4	73. 7	73. 9	76. 3
理 科			70. 7	71. 3	71.0
平 均	80.9	79. 6	73. 3	77. 2	76. 9

2 調査内容別平均正答率

[基礎的・基本的な知識・技能]

「単位:%]

					L 1 124 · 7 v 3
	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	全学年
国 語	83. 5	84. 8	77. 3	85. 9	82. 8
社 会	_		74. 5	81.5	78. 0
算 数	81.8	77. 4	73. 9	77.0	77. 5
理 科	_		68. 1	65. 0	66. 6
				全教科	76. 2

[思考・判断・表現]

[単位:%]

	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	全学年
国 語	80. 3	75. 0	75. 2	75. 0	76. 4
社 会	_	_	60. 2	80.6	70. 4
算 数	69. 2	80. 7	72.8	64. 4	71. 7
理科			75. 7	77. 7	76. 7
-			_	全教科	73.8

3 観点別平均正答率

[国語] 「畄位・%]

「田田								
	観点	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	全学年		
II	話す・聞く能力	_	_	91.7	92.0	91. 9		
Ш	書く能力	79.9	75.7	78.2	80.2	78. 5		
IV	読む能力	79.3	78.7	59.9	78.9	74. 1		
V	言語についての知識・理解・技能	88. 1	88.3	76.8	81.2	83.5		

[社会] [単位:%]

	観点	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	全学年
Π	社会的な思考・判断・表現	_		60.2	80.6	70.4
Ш	観察・資料活用の技能			71.2	86.6	78. 9
IV	社会的事象についての知識・理解		_	77.3	81.2	79. 3

[算数] [単位:%]

	観点	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	全学年
Π	数学的な考え方	69.2	80.7	72.8	66.2	72. 1
Ш	数量や図形についての技能	78.8	79.0	74.9	75. 2	77.0
IV	数量や図形についての知識・理解	87.4	73.8	72.9	79.5	78. 4

〔理科〕 [単位:%]

観点		第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	全学年
П	科学的な思考・表現			76.8	77.7	77.2
Ш	観察・実験の技能	_	_	66.9	54.5	60.7
IV	自然事象についての知識・理解	_	_	67.2	66.9	67.0

学習内容の定着【中学校】

Point

6. 中学校において、「基礎的・基本的な知識・技能」については、社会、理科で課題が見られるが、概ね定着している。また、「思考・判断・表現」については、国語で課題が見られる。

1 平均正答率 [単位:%]

	第1学年	第2学年	全学年
国 語	74. 4	74. 7	74. 6
社 会	66. 3	61.2	63. 7
数 学	71.0	70. 2	70.6
理科	67. 4	64. 0	65. 7
英 語	70. 5	65. 5	68. 2
平均	69. 9	67. 2	68. 6

2 調査内容別平均正答率

〔基礎的・基本的な知識・技能〕 [単位:%] 〔

(H)(C)(4)	, . • O . , µ., •	22413022	LT 124 · 70
	第1学年	第2学年	全学年
国 語	78.3	78.3	78.3
社 会	68.6	60.8	64. 7
数 学	71.7	72.3	72.0
理 科	66. 1	64.3	65.2
英 語	75. 9	68.3	72.4
		全教科	70. 5

[思考・判断・	[単位:%]		
	第1学年	第2学年	全学年
国 語	49.9	56. 7	53. 3
社 会	58. 9	62. 1	60.5
数学	68. 2	56. 4	62.4
理 科	72.4	63. 4	68.0
英 語	64. 5	62. 2	63.5
	•	全教科	61.5

3 観点別平均正答率

[国語] [単位:%]

	観点	第1学年	第2学年	全学年
П	話す・聞く能力	88. 5	92. 3	90. 4
Ш	書く能力	65. 2	58. 5	61. 9
IV	読む能力	65. 8	70. 1	67. 9
V	言語についての知識・理解・技能	79. 4	78. 0	78.8
〔社会〕		•		[単位:%]
	観点	第1学年	第2学年	全学年
П	社会的な思考・判断・表現	58. 9	62. 1	60.5
Ш	資料活用の技能	66. 2	66.8	66. 5
IV	社会的事象についての知識・理解	69. 7	58. 6	64. 2
〔数学〕				[単位:%]
	観点	第1学年	第2学年	全学年
П	数学的な見方や考え方	68. 2	56. 4	62. 4
Ш	数学的な技能	75. 7	71. 7	73. 7
IV	数量や図形などについての知識・理解	62. 2	73. 3	67. 7
〔理科〕				[単位:%]
	観点	第1学年	第2学年	全学年
П	科学的な思考・表現	72. 3	63.4	67. 9
Ш	観察・実験の技能	61. 2	64. 5	62. 8
IV	自然事象についての知識・理解	67. 7	64. 2	66. 0
〔英語〕				[単位:%]
	観点	第1学年	第2学年	全学年
II	外国語表現の能力	55. 8	51.8	54. 0
\mathbf{III}	外国語理解の能力	81. 9	70. 1	76. 5
IV	言語や文化についての知識・理解	57. 4	62. 3	59. 7

漢字の読み書き、四則計算、リスニング

Point

7. 小・中学校ともに、「漢字の読み書き」「四則計算」について、概ね定着している。昨年度課題であった中学校における「リスニング」は改善傾向にある。

1 全体的な傾向

[単位:%]

	漢字の読み書き	算数・数学の四則計算	英語のリスニング
小学校	82. 1	78. 1	
中学校	81.3	79. 7	81. 9

2 課題がうかがわれる設問(抜粋)

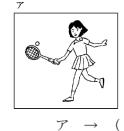
学年・教科	問題番号		問題	正答	正答率(%)
小6国	11	(二)②	<u>おうふく</u> はがき(書き)	往復	53. 1
小5算	1	(7)	80 - 30 ÷ 5	7 4	57. 9
小6算	1	(2)	80 - 30 ÷ 5	7 4	58. 2
中1数	11	(1)③	2 x ÷ 4	1/2 x (x/2、0.5x 专可)	59. 7
中2英	2	(2)	※1 リスニング	1	55. 4
中2英	3		※2 リスニング	(ア)→オ→ウ→エ→イ	55. 7
中2英	4	イ	※3 リスニング	おもしろい	41. 9

※ 1

- 2 (1)~(3)の対話を聞いて、対話の続きの文として最も適切なものを、それぞれア〜ウの中から一つずつ選び、その記号を書きなさい。英文は2回言います。
- (2) \mathcal{T} Is this your mother?
 - ✓ May I speak to Sam, please?
 - ウ Why don't you speak to your father?

※ 2

3 ナオミのある土曜日の出来事について英語で話をします。その内容を聞いて、次のア ~オの絵をナオミが行った順番に並べかえなさい。英文は2回言います。





)



)

(





₩3

4 タロウとジェーンの対話文を放送します。その内容に合うようにア〜ウの空らんに適切な日本語を入れなさい。英文は2回言います。

(

ジェーンは「折り紙は〔 イ 〕」と言います。「作るのは難しい?」とたずねるジェーンに、タロウは「〔 ウ 〕」と答えます。

全問不正解率、平均無解答率

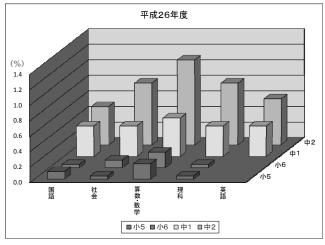


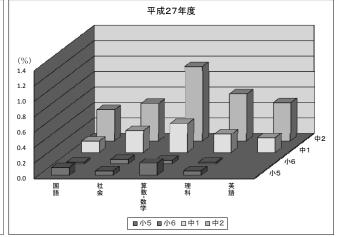
- 8. 小学校における全問不正解の児童の割合は、0.1%程度である。また、中学校における全問不正解の生徒の割合は、昨年度より減少して改善傾向にある。
- 9. 平均無解答率の推移をみると、小・中学校ともに全体的に低くなり改善傾向が見られる。課題であった中学校の無解答率の変化に改善が見られた。

1 全問不正解率

[単位:% (H26との差:pt)]

	小学校3年	小学校4年	小学校5年	小学校6年	中学校1年	中学校2年
国語	$0.1(\pm 0.0)$	0.1(+0.1)	$0.1(\pm 0.0)$	$0.0(\pm 0.0)$	0.1(-0.3)	0.4(-0.1)
社会			0.1(+0.1)	$0.1(\pm 0.0)$	0.3(-0.1)	0.5(-0.3)
算数・数学	0.0(-0.1)	$0.1(\pm 0.0)$	$0.2(\pm 0.0)$	0.0(-0.2)	0.4(-0.1)	1.0(-0.1)
理科			0.1(+0.1)	$0.0(\pm 0.0)$	0.2(-0.2)	0.6(-0.2)
英語					0.2(-0.2)	0.5(-0.1)
平均	$0.1(\pm 0.0)$	$0.1(\pm 0.0)$	$0.1(\pm 0.0)$	0.0(-0.1)	0.2(-0.2)	0.6(-0.2)

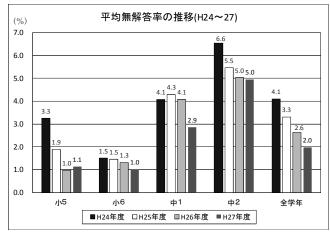


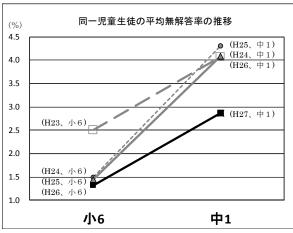


2 平均無解答率

[単位:% (H26との差:pt)]

					<u> </u>	_ /_ / _
	小学校3年	小学校4年	小学校5年	小学校6年	中学校1年	中学校2年
国語	1.1(-0.1)	1.1(+0.5)	1.7(+0.4)	1.0(-0.1)	2.8(-1.8)	3.9(-0.2)
社会			0.8(+0.2)	0.3(-1.1)	3.1(-1.2)	6.8(+0.6)
算数・数学	0.6(+0.1)	1.0(+0.2)	1.5(+0.2)	1.2(-1.0)	$3.4(\pm 0.0)$	5.4(-0.7)
理科			0.5(-0.2)	1.6(+1.0)	1.4(-1.8)	4.8(+1.1)
英語					3.6(-1.3)	4.0(-1.1)
平均	0.9(+0.1)	1.0(+0.3)	1.1(+0.1)	1.0(-0.3)	2.9(-1.2)	$5.0(\pm 0.0)$





類似問題

Point

10. 類似問題正答率では、「3 ポイント以上上回る」「ほぼ同等」の問題数を合わせた割合が、小学校 79.7%、中学校 80.6%となっており、学習状況の定着がうかがえる。

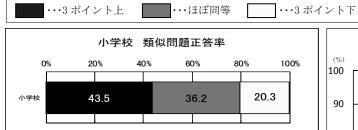
1 類似問題数 (H23~H26 県調査問題との比較)

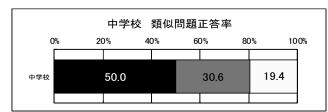
① 小学校		[]	単位:問]]
	5年	6年	計	
国語	1	1	2	
社会	18	16	34	
算数	10	7	17	
理科	9	7	16	
計	38	31	69	
3 pt 上	16	14	30	43.5%
ほぼ同等	11	14	25	36.2%
3pt下	11	3	14	20.3%

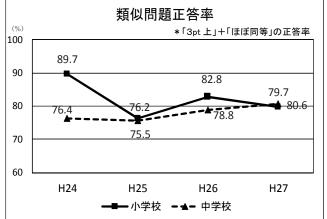
2	中学校			[単位:問]	
		1年	2年	計	
	国語	2	1	3	
	社会	24	9	33	
	数学	7	4	11	
	理科	4	5	9	
	英語	3	3	6	
	計	40	22	62	
3	pt上	21	10	31	50.0%
18	ほ同等	10	9	19	30.6%
3	pt 下	9	3	12	19.4%

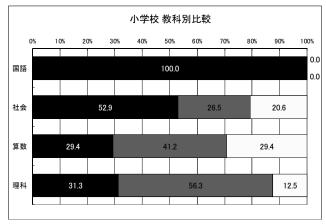
※H26 年度と H23~26 年度との正答率が 3 pt 以上上回っているものは「3 pt 上」とし、3 pt 以上下回る場合は「3 pt 下」とする。差が 3 pt 未満のものは、「ほぼ同等」とした。

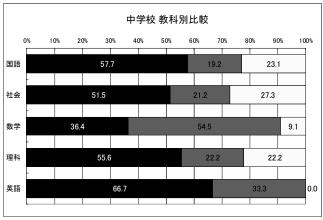
2 類似問題正答率比較(H27 と H23~H26)











平成27年度香川県学習状況調査 教科の平均正答率と関係が見られた児童生徒質問紙調査

[pt: 回答 1 - 回答 4] ※質問番号 28 は回答 1 - 回答 5、質問番号 18 と 42 は回答 1 - 回答 6

質問 番号	質問項目	小5	小6	中1	中2
1	朝食を毎日食べていますか。	21.8	13. 2	21. 9	19. 6
2	家の人(兄弟姉妹は含まない)と学校でのできごとについて話をしていますか。	15.8	13. 3	15.8	16.8
4	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。	15. 4	15. 4	16.6	18.9
6	自分には、よいところがあると思いますか。	9. 4	9.9	8.5	10.7
7	周りの人から、感謝されることはありますか。(新)	12. 3	14. 2	13.9	17.6
9	学校のきまりを守っていますか。	18.6	21.8	22.0	30.9
10	係や委員の仕事など、自分の役割はきちんとできていますか。	16. 4	24. 7	24. 6	27.6
13	人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか。	12. 1	14. 7	14. 6	14. 1
14	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	20.0	19. 6	9.6	14. 1
15	人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	12. 4	16. 4	16. 9	17. 1
16	新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか。	12.8	13. 3	15. 1	15.3
18	あなたは普段(月~金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか。	15. 7	14. 7	18.6	23. 3
23	友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。	17. 3	23. 0	19. 1	20.6
24	授業では、ノートをていねいに書いていますか。	11.6	10.5	16. 9	24. 3
25	勉強は好きですか。	14. 6	13. 0	12.8	15.8
26	私語なく先生や友達の話をしっかり聞くなど、集中して授業を受けていますか。	17. 3	14. 7	20.9	26. 5
27	授業は楽しいと思いますか。	12.8	10.3	13. 4	16. 7
28	授業の内容がどの程度分かりますか。	32.8	32. 5	36. 3	41.9
29	分からない問題があるとき、見方や考え方を変えながら、あきらめずに取り組んでいますか。(新)	20. 5	21. 1	26.0	31.5
30	分からないところは先生や友達に質問して解決していますか。	9. 7	12.8	18.3	25.0
31	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立て、その解決に向けて情報 を集め、話し合いながら整理して発表する学習活動に取り組んでいますか。(新)	11. 2	11.2	14. 5	16.8
32	普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか。	17. 6	20. 2	23. 1	25.8
33	普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。	13.8	12.7	13.9	15.0
34	学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明するとき、うまく伝わるように、 理由を言ったり、話す順番に気をつけたりしていますか。(新)	17. 3	17. 0	17.8	21.4
35	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを広げたり、深めたりすることができていますか。(新)	15. 2	15.8	17.6	21.0
36	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。	9. 5	9. 2	11.5	13. 4
37	家で学校の宿題をしていますか。	27. 1	20.6	23.5	23. 3
38	家で学校の授業の予習をしていますか。	5. 8	4. 2	5. 8	8. 1
39	家で学校の授業の復習をしていますか。	12. 1	10.0	14. 0	16. 3
40	テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強していますか。	11. 6	10. 4	17. 2	19.8
42	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強しますか。	14. 9	15.8	19. 0	18. 7
43	読書は好きですか。	10.5	11.6	12.0	11.4
45	学校が好きですか。	11.0	9.8	8.5	12.9
46	学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか。	9. 5	11. 1	10.6	13. 4
47	学級では、安心して自分の意見を言うことができますか。(新)	12. 1	12. 7	12.4	13.0

平成27年度香川県学習状況調査 同一児童生徒の経年比較からうかがえる児童生徒質問紙調査結果

肯定的回答の割合は、学年が進むにつれて減少するものが多いが、増加している質問項目についてまとめた。学習活動 において、アクティブ・ラーニング等の学習方法を取り入れて児童生徒の主体的・協働的な資質・能力を育成している学 校が増えたことや、特別活動、道徳等で責任をもたせたり心情を高めたりする学校が増えたことで、質問紙調査結果に改 善傾向が見られる項目が増加した。

小5 (H26) から小6 (H27) に肯定的回答の割合が増加した質問項目

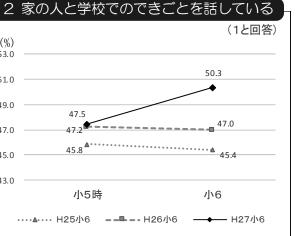
番	新 明 石 ロ		りみ(%)	H27-H26	回答1-		H27-H26
号	質問項目	H26 小5	H27 小6	差 (pt)	H26 小5	H27 小6	差 (pt)
2	家の人(兄弟姉妹は含みません。)と学校でのできごとについて話をしていますか。	47.5	50.3	2. 9	77.6	79.8	2.2
4	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。	63.0	66.2	3. 1	91.4	92.8	1.5
11	人が困っているときは、進んで助けていますか。	32. 9	35.0	2. 1	82.6	85. 1	2.5
12	近所の人にあったときは、あいさつをしていますか。	62.6	63.8	1.2	89.3	90.5	1.2
13	人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか。	71.4	72.8	1.3	93. 1	94.0	0.9
14	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	83.8	84.1	0.3	97.4	97.5	0.1
15	人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	72.8	74.0	1. 1	94. 1	94.8	0.7
16	新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか。	32.6	32.9	0.2	76. 7	77. 6	0.9
23	友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。	49.0	50.4	1.4	92.9	94. 0	1.1
24	授業では、ノートを丁寧に書いていますか。	37.0	41.6	4.6	74.0	77.3	3.3
28	授業の内容がどの程度分かりますか。	29.8	30. 1	0.2	73. 4	75. 0	1.6
30	分からないところは先生や友達に質問して解決していますか。	39. 0	42.1	3. 1	74.7	77.7	3.0
32	ふだんの授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか。	42.2	51.4	9. 2	79. 4	85. 6	6.2
33	ふだんの授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。	38. 2	42.9	4.7	80.3	83. 2	2.9
36	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。	27. 1	32.7	5. 6	58.5	64.3	5.8
37	家で学校の宿題をしていますか。	76. 9	77.8	0.9	92.6	93. 1	0.5
39	家で学校の授業の復習をしていますか。	28. 2	31.7	3.6	57.6	61.4	3.8
40	テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強していますか。	22.3	23.1	0.9	54. 1	55.0	0.9
45	学校が好きですか。	44. 3	47.2	3.0	81.6	83.4	1.8
46	学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか。	56. 5	58.0	1.5	85.7	86. 1	0.4

(1と回答) (%) 53.0 50.3 51.0 49.0 47 5 47.0 45.0

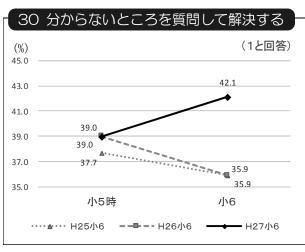
小5時

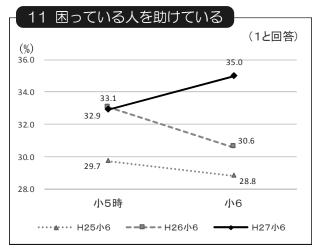
···· н25/у6 -- н26/у6

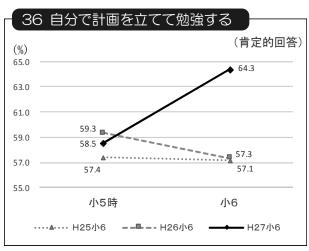
43.0



小6

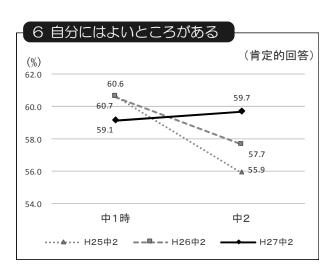


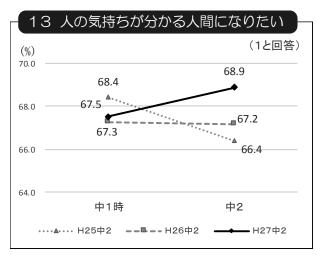


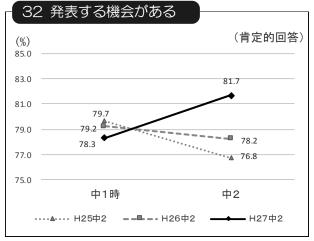


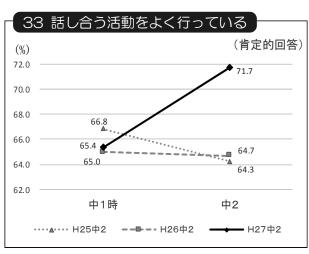
2 中1 (H26) から中2 (H27) に肯定的回答の割合が増加した質問項目

番	55 PR	回答10		H27-H26		+ 2 (%)	H27-H26
号	質問項目	H26 中1	H27 中2	差 (pt)	H26 中1	H27 中2	差 (pt)
4	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。	60.6	61.3	0.7	89.6	91. 2	1.6
5	むずかしいことでも、失敗をおそれないで挑戦していますか。	19. 6	18.8	-0.8	69. 5	69.8	0.4
6	自分には、よいところがあると思いますか。	21. 9	21.7	-0.2	59. 1	59. 7	0.6
9	学校のきまりを守っていますか。	42. 5	42.6	0.2	91. 1	91. 7	0.6
10	係や委員の仕事など、自分の役割はきちんとできていますか。	60. 4	60.7	0.3	93. 2	93. 6	0.4
11	人が困っているときは、進んで助けていますか。	26. 4	27. 1	0.7	80.0	81. 3	1. 3
13	人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか。	67. 5	68.9	1.4	92.0	92. 4	0.5
15	人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	68. 5	70.3	1.8	93. 0	93. 7	0.7
23	友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。	45. 1	50.0	4.8	92.6	93. 7	1. 1
24	授業では、ノートを丁寧に書いていますか。	44. 3	49.8	5. 5	80. 1	83. 2	3. 1
26	私語なく先生や友だちの話をしっかり聞くなど、集中して授業を受けていますか。	21.5	23.6	2. 1	72. 7	75. 4	2. 7
30	分からないところは先生や友達に質問して解決していますか。	25. 4	28.4	3. 0	61.0	64. 5	3. 5
32	ふだんの授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか。	36.6	39.5	2. 9	78. 3	81. 7	3. 3
33	ふだんの授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。	23.0	27.5	4. 5	65. 4	71. 7	6. 3
36	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。	14. 6	15.8	1.2	46. 1	44. 9	-1.2
43	読書は好きですか。	43. 5	45.8	2. 3	72. 3	74. 6	2.3
46	学級みんなで協力して何かをやりとげ、うれしかったことがありますか。	51.2	53. 1	1. 9	82. 1	82. 7	0.6











平成27年度全国学力・学習状況調査で、全国と比較して課題が見られた「自尊意識等」にかかわる質問紙調査結果についてはどうでしたか。



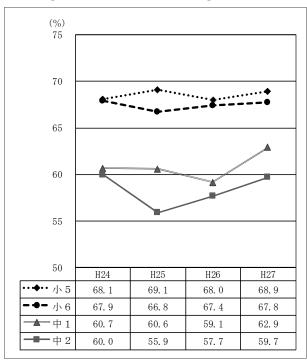
- ・平成27年度全国学力・学習状況調査で課題であった「自分には、よいところがあると思いますか」に肯定的に回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに昨年度と比較すると高くなっている。
- 「将来の夢や希望を持っている」と肯定的に回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに昨年度と同等である。

◇6 自分には、よいところがあると思いますか。

【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「思う」+「どちらかといえば思う」と回答

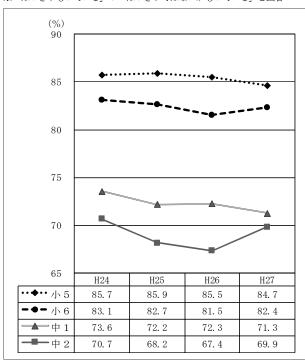


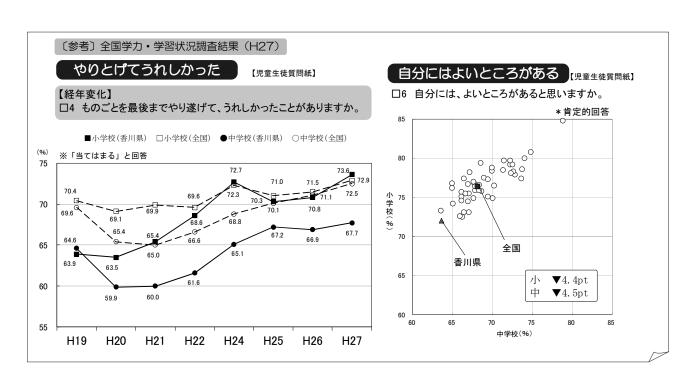
◇8 将来の夢や目標を持っていますか。

【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「はっきりもっている」+「はっきりではないがもっている」と回答







平成27年度全国学力・学習状況調査で改善傾向が見られた「規範意識」にかかわる質問紙調査結果はどうでしたか。



- 「学校のきまりをきちんと守っている」と回答した児童生徒の割合は、昨年度と比較すると、小学校第5学年以外は高くなっている。
- 「いじめは、どんな理由があってもいけないことだ」や「人の気持ちが分かる人間になりたい」と回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに高くなっている。

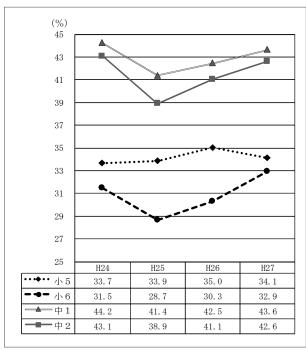
◇9 学校のきまりを守っていますか。

【児童生徒質問紙】

◇14 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。 (児童生徒質問紙)

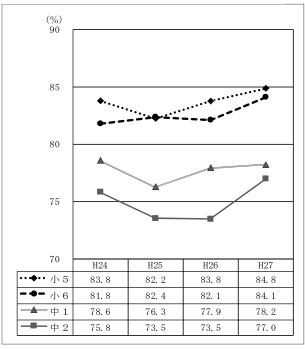
■同学年児童生徒経年比較

※「きちんと守っている」と回答



■同学年児童生徒経年比較

※「思う」と回答

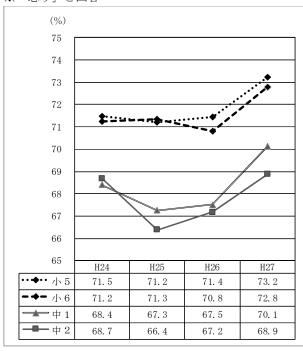


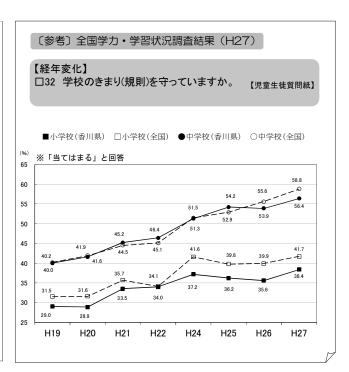
◇13 人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか。

【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「思う」と回答







平成 27 年度全国学力・学習状況調査で課題が見られた「学校生活」に関わる質問紙調査結果はどうでしたか。



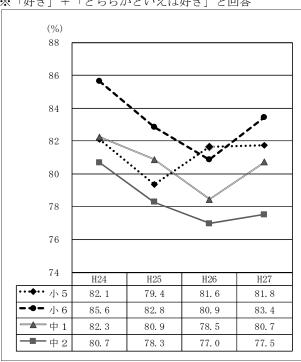
- 「学校が好き」と肯定的に回答した児童生徒の割合は、減少傾向が見られていたが、 本年度は昨年度と比較すると高くなっている。
- 「学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある」と肯定的に回答している児童生徒の割合は、昨年度と比較して小学校第6学年以上で高くなっている。

◇45 学校が好きですか。

【児童生徒質問紙】

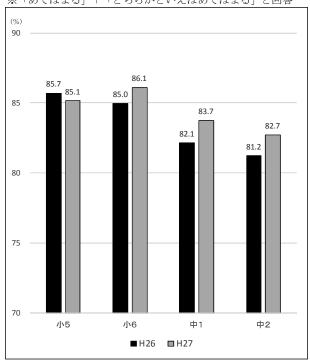
■同学年児童生徒経年比較

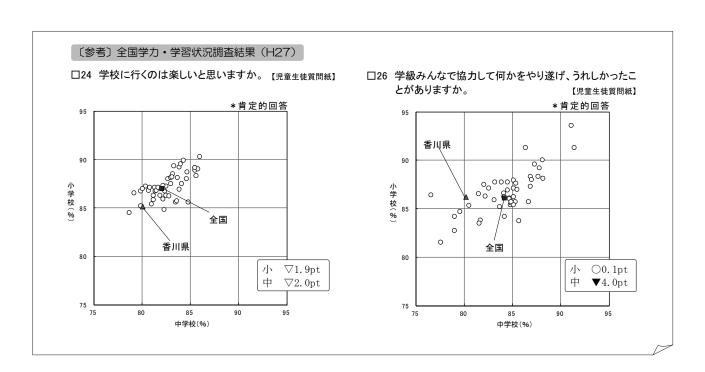
※「好き」+「どちらかといえば好き」と回答



◇46 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれし かったことがありますか。 [児童生徒質問紙]

※「あてはまる」+「どちらかといえばあてはまる」と回答







平成 27 年度全国学力・学習状況調査で改善の傾向が見られた、本県課題の「学習意欲」にかかわる質問紙調査結果はどうでしたか。



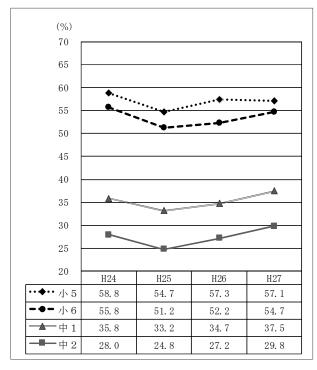
- ・全国学力・学習状況調査でも課題であった「勉強は好きですか」の質問に肯定的に回答した児童生徒の割合は、小学校第5学年以外は、昨年度と比較すると高くなっている。
- 「授業の内容がどの程度分かりますか」の質問に対して、肯定的に回答した児童生徒の割合の推移は、小・中学校ともに増加傾向が見られる。

◇25 勉強は好きですか。

【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「好き」+「どちらかといえば好き」と回答

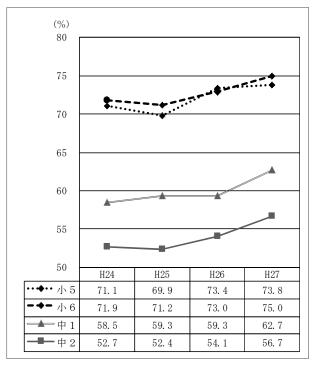


◇28 授業の内容がどの程度分かりますか。

【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「よくわかる」+「だいたいわかる」と回答



〔参考〕全国学力·学習状況調査結果(H27)

「□48・58・69 ○○の勉強は好きですか」と「□50・60・71 ○○の授業の内容はよく分かりますか」 のクロス集計 【児童生徒質問紙】

小学校

国語		算	数	理科			
				好きで	ですか		
		肯定的	否定的	肯定的	否定的	肯定的	否定的
分かりますか	肯定的	49. 9%	28. 2%	59. 9%	18. 7%	80. 4%	8. 1%
ますか	否定的	3.6%	17. 3%	3. 1%	17. 3%	4. 5%	6. 1%
		その他 1.0%		その他 1.0%		その他 0.9%	

中学校

		国語		数学		理科	
				好きで	ですか		
		肯定的	否定的	肯定的	否定的	肯定的	否定的
分かり	肯定的	52. 3%	21.3%	45. 4%	20.8%	54. 9%	12. 2%
分かりますか	否定的	6. 3%	19. 6%	5. 2%	28.0%	8.2%	24. 1%
		その他	0.5%	その他 0.6%		その他	0.6%



平成27年度全国学力・学習状況調査で改善が見られた「学習状況」にかかわる質問紙調査結果はどうでしたか。

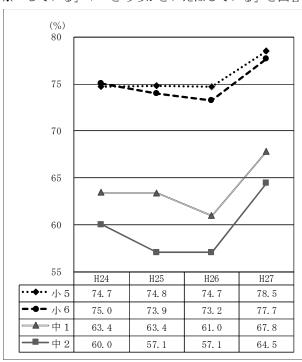


- 経年の課題であった、「分からないところは質問している」と肯定的に回答した児童 生徒の割合は、小・中学校ともに高くなっている。
- 「普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思う」と肯定的に 回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに昨年度と比較すると高くなっている。

◇30 分からないところは先生や友達に質問して解決 していますか。 「児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

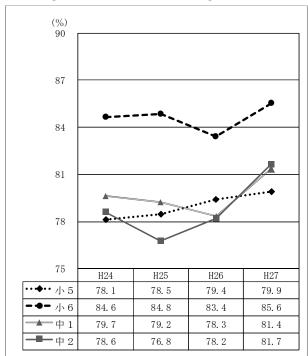
※「している」+「どちらかといえばしている」と回答

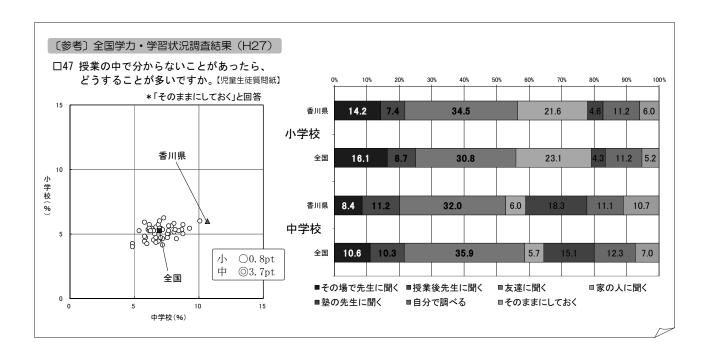


◇32 普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与 えられていると思いますか。 [児童生徒質問紙]

■同学年児童生徒経年比較

※「思う」+「どちらかといえば思う」と回答







全国学力・学習状況調査では、話し合う活動は向上しつつも、課題が見られた本県の「言語活動」はどうでしたか。

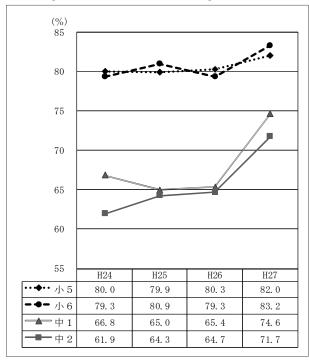


- 「授業で話し合う活動を行っている」と肯定的に回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに昨年度と比較すると高くなっている。
- 「児童生徒の発言や活動の時間の確保」に関する質問において、肯定的な回答をしている学校の割合が、小・中学校ともに高くなっており、特に中学校では、21.5 ポイント向上した。

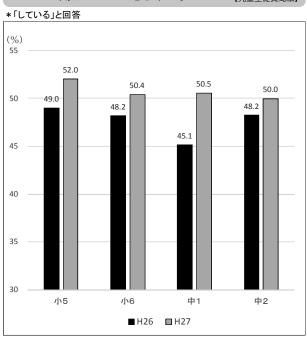
◇33 普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。 [児童生徒質問紙]

■同学年児童生徒経年比較

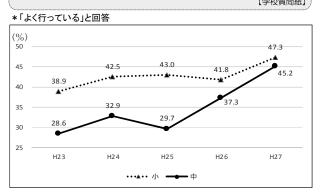
※「思う」+「どちらかといえば思う」と回答



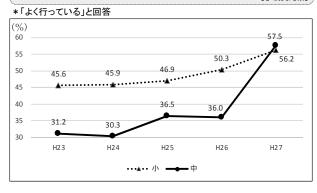
◇23 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。 [児童生徒質問紙]

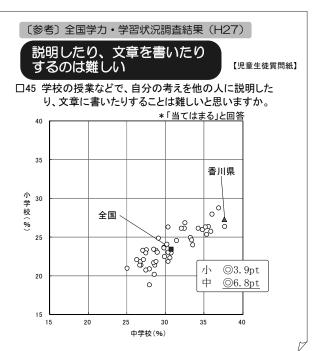


◆19 児童生徒の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしていますか。 (学校質問紙)



◆20 児童生徒の発言や活動の時間を確保して授業を 進めていますか。 (学校質問紙)







平日、休日の家庭での学習時間についての状況は、学年別にみるとどうでしたか。



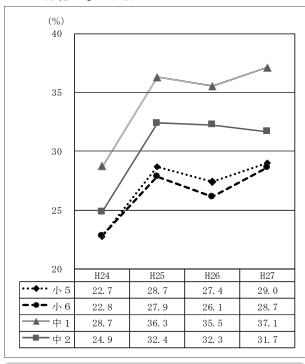
- ・平日の学習時間が「1日当たり1時間以上」と回答した児童生徒の割合は、平成27年度は小・中学校ともに増加傾向が見られる。
- 1日の平均勉強時間は、中学校第1学年で多くなり、第2学年で少なくなる。

◇41 学校の授業以外に、普段(月~金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。

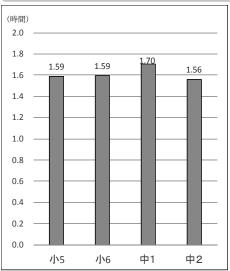
【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「2時間以上」と回答



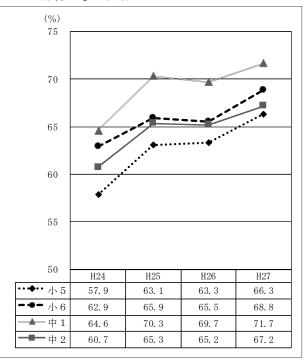
○ 学校の授業以外で、普段(月~金曜日) 1日当たりの平均勉強時間『児童生徒質問紙◇41から作成】



※平均時間については、 右の集計上の値で算 出した。

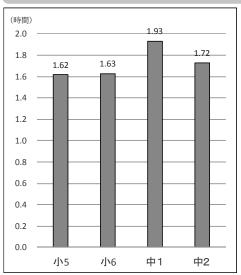
質問紙の選択肢	集計上の値
3 時間以上	3.5時間
2時間以上、3時間より少ない	2.5時間
1時間以上、2時間より少ない	1.5時間
30分以上、1時間より少ない	0.75時間
30分より少ない	0.25時間
まったくしていない	0時間

※「1時間以上」と回答



〇 学校が休みの日、1日当たりの平均勉強時間

【児童生徒質問紙令42から作成】



※平均時間については、 右の集計上の値で算 出した。

質問紙の選択肢	集計上の値
4 時間以上	4.5時間
3時間以上、4時間より少ない	3.5時間
2時間以上、3時間より少ない	2.5時間
1時間以上、2時間より少ない	1.5時間
1時間より少ない	0.5時間
まったく利用していない	0時間

Question メディアの利用

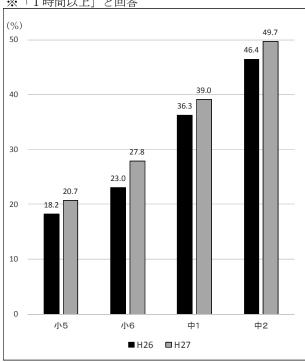
「メディアの利用」にかかわる質問紙調査結果については、具体的にどの ような傾向が見られましたか。



- 「普段(月~金曜日)、1日当たり1時間以上携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしている」と回答している児童生徒の割合は、増加傾向にあり、 小学校第6学年で27.8%、中学校第2学年で49.8%である。
- 「メディアの利用の仕方について、家の人との約束を守っている」と回答している児 童生徒の割合は、小学校第6学年で58.3%、中学校第2学年で46.7%であり、学年 が上がるにつれて減少している。

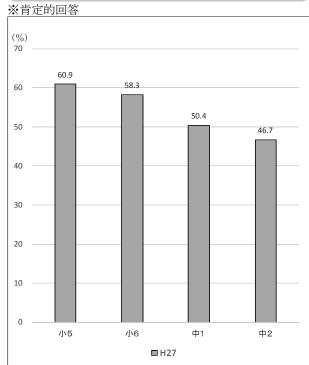
◇19 普段(月~金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携 帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネ 【児童生徒質問紙】 ットをしますか。

※「1時間以上」と回答



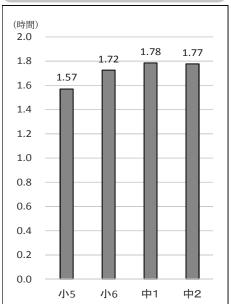
◇20 携帯電話やスマートフォン、ゲーム機などを使う場 合、家の人と決めた使用ルールを守っていますか。

【児童生徒質問紙】

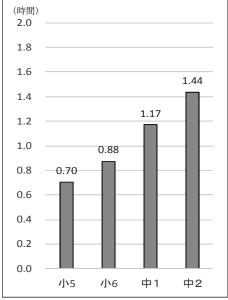


〇 普段(月~金曜日)、1日当たりに テレビゲームをする平均時間

【児童生徒質問紙◇18から作成】



〇 普段、1日当たりに携帯電話やスマート フォンで通話やメール、インターネット 【児童生徒質問紙 をする平均時間 ◇19から作成】



※平均時間については、次の集 計上の値で算出した。

集計上の値
4.5時間
3.5時間
2.5時間
1.5時間
0.5時間
0時間

アクティブ・ラーニングに関わる質問一覧

本年度の香川県学習状況調査における児童生徒質問紙の中で、アクティブ・ラーニングに関わる主な質問項目を取り上げました。自校の状況を把握し、授業改善に生かしていきましょう。

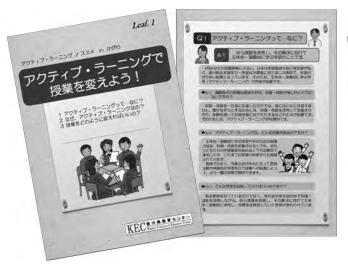
※表中にある「1」は各質問に対して児童生徒が「当てはまる」と回答した割合、「1+2」は「当てはまる+どちらか といえば、当てはまる」と回答した割合を示します。

アクティブ・ラーニングによる授業改善に向けて

[単位:%] 小学校 中学校 問題 質 問 項 目 番号 1+21+2 23 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。 51. 5 | 93. 8 50.8 93.9 26 私語なく先生や友だちの話をしっかり聞くなど、集中して授業を受けていますか。 26. 1 79.0 23. 5 75.0 27 授業は楽しいと思いますか。 31.0 71.0 18.8 56.6 29 分からない問題があるとき、見方や考え方を変えながら、あきらめずに取り組んでいますか。 36. 7 81.0 25.0 69.4 30 分からないところは先生や友達に質問して解決していますか。 43.5 78.2 30.4 66.2 授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立て、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して発表する学習活動に取り組んでいますか。 32.8 78. 1 25.7 70.7 31 82.8 32 普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか。 48.4 41.7 81.6 33 普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。 42.4 82.7 30. 1 73.2 35 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを広げたり、深めたりすることができていますか。 74. 1 24.8 30.6 69.1 46 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか。 56.8 85.7 54. 4 83.3 72.8 32.6 47 学級では、安心して自分の意見を言うことができますか。 33. 1 74.4

アクティブ・ラーニングによる授業を通して育まれる資質・能力

[単位:%] 小学校 中学校 問題 晳 間 項 目 番号 1+2 1+2 4 ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。 65. 8 | 92. 5 62. 1 91.3 28. 2 78.4 20.7 5 むずかしいことでも、失敗をおそれないで挑戦していますか。 71.3 6 自分には、よいところがあると思いますか。 32.0 68.4 24. 1 61.5 9 87.8 学校のきまりを守っていますか。 33.6 43. 2 91.6 36. 3 84.9 28. 7 81. 7 11 人が困っているときは、進んで助けていますか。 15 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。 73.9 94.6 70. 3 | 93. 7 新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか。 16 33. 3 77.2 27. 2 71.6 17 今住んでいる地域の歴史や自然について関心がありますか。 27.8 65.9 14.9 45.9 21.6 34 学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明するとき、うまく伝わるように、理由を言ったり、話が順番に気をつけたりしていますか。 31. 1 75.0 66.7





【アクティブ・ラーニング ノ ススメ in かがわ Leaf.1、2(香川県教育センター)】

Ⅲ 教科に関する調査結果及び分析

国語

1 調査結果

(1) 小学校 [単位:%]

	項目	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	全学年
	全体	82. 4	80.9	76. 7	82.5	80.6
内	基礎的・基本的な知識・技能	83. 5	84.8	77.3	85. 9	82.8
容	思考•判断•表現	80. 3	75. 0	75. 2	75. 0	76. 4
	国語への関心・意欲・態度	_	_	_	_	_
<i>5</i> =⊟	話す・聞く能力	_	_	91.7	92. 0	91. 9
観点	書く能力	79. 9	75. 7	78. 2	80. 2	78. 5
\T\	読む能力	79. 3	78. 7	59. 9	78. 9	74. 1
	言語についての知識・理解・技能	88. 1	88. 3	76.8	81.2	83.5

(2) 中学校 [単位:%]

	項目	第1学年	第2学年	全学年
	全体	74. 4	74. 7	74. 6
内	基礎的・基本的な知識・技能	78. 3	78. 3	78. 3
容	思考·判断·表現	49. 9	56. 7	53. 3
	国語への関心・意欲・態度	_	_	_
左 日	話す・聞く能力	88. 5	92. 3	90. 4
観点	書く能力	65. 2	58. 5	61. 9
\ <i>T</i> T	読む能力	65. 8	70. 1	67. 9
	言語についての知識・理解・技能	79. 4	78. 0	78. 8

2 調査結果についての考察

- (1) 学年を貫いてうかがえる全体的な傾向
 - 各学年の平均正答率を見ると、小・中学校ともに、学習内容は概ね定着している。
 - **内容別平均正答率**は、「思考・判断・表現」について、中学校第1学年で49.9%、中学校第2 学年で56.7%と課題が見られる。
 - <u>観点別平均正答率</u>は、小学校では「話す・聞く能力」について、第5学年で91.7%、第6学年で92.0%と十分定着しているが、「読む能力」については、第5学年で59.9%と課題が見られる。中学校では、「話す・聞く能力」について、第2学年で92.3%と十分定着しているが、「書く能力」について、第2学年で58.5%と課題が見られる。
 - 「読む能力」については、各学年とも「文章の展開に即して内容を捉えること」は概ね定着 しているが、「文章を目的に応じてまとめること」や「文章の内容をもとに自分の考えをまとめ ること」について課題が見られる。

(2) 今後、各学校に求められる取組

- 「思考・判断・表現」の力を育成するためには、引き続き児童生徒の課題意識を喚起し、課 題解決の過程が明確な学習を進めることが必要である。そのために、課題解決に必要な力を教 師と児童生徒が共に自覚し、確実に身に付けたり活用したりする学習指導が求められている。
 - ・文や文章を理解したり、表現したりするときに主語と述語との照応関係が大切であるという ことを常に意識させる活動
 - ・複数の本や資料から得た内容を関連付けたり、自分と結び付けて考えたりしながら、自分の 考えをもつ学習
 - ・書いたものを交流して相互の考え方を理解し合ったり、自分の考えの変化に気付いたりして 学んだことのよさを確認できる学習
 - ・自己評価や相互評価によって、「分かった・できた」という実感がもてる学習

物語を読んで考えたことをまとめることの定着状況を把握するための問題を出題した。

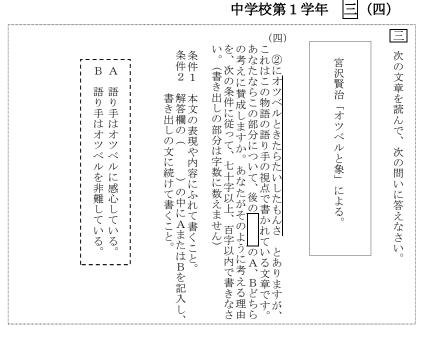
小学校第6学年 (五) (五) \equiv し た 田 中 ますか。この物語の内容とつないで、 (人の価値) しようとしてい田中さんは、 あなたは、 中さんは、 新一 かっ 田中さんのこの 価値検査器」 なて、 この 次の物語を選び、 あ。 物語を読んで、 持ち 物 こつないで、100 について、 による によっ 次のような疑問をもちま 学級の友達に推 て 字以内でまとめ どのように考え せ

問題	題番号	県反応率(%)		
		正答	36.6	
三	(五)	誤答	59.8	
		無答	3.6	

【分析と具体的な指導】

正答率は 36.6%であり、依然として物語を読んで考えをまとめることに大きな課題がある。内容理解にとどまらず低学年の頃から感想を交流するなどして、自分の考えをもつことの必要性を意識づける授業を行うことが必要である。具体的には、自分の考えや感想を人物や情景の描写や感想をもつに至った理由などとつないで書いてまとめる指導を行うこと、さらに自分の考えと相手の考えを比較し、共通点や相違点を見付ける交流の場の設定が大切である。

物語を読んで自分の考えを表すことの定着状況を把握するための問題を出題した。



問題番号		県反応率(%)	
		正答	57.8
三	(四)	誤答	33.8
		無答	9. 3

【分析と具体的な指導】

この問題では、物語を読んで自分の考えを表すことをねらいとしている。正答率は57.8%であり、語り手と登場人物の関係に注意して展開を捉え、自分の考えを表現することに課題がある。指導に際しては、語り手の考えが分かる言葉と物語の内容や展開とを関連づけて考える学習や、考えたことを交流するような学習を工夫する必要がある。また、その前提として、文章に即して内容を正確に捉えることができる力を身に付ける学習の積み重ねが必要である。

社会

調査結果 1

(1) 小学校

第5学年 第6学年 全学年 項 目 全 体 72.0 81.2 76.6 基礎的・基本的な知識・技能 74.5 81.5 78.0 思考・判断・表現 60.2 80.6 70.4

「単位:%]

容 社会的事象への関心・意欲・態度 社会的な思考・判断・表現 観 60.2 80.6 70.4 資料活用の技能 71.2 78.9 86.6 社会的事象についての知識・理解 77.3 81.2 79.3

(2) 中学校 [単位:%]

	項目	第1学年	第2学年	全学年
	全体	66. 3	61. 2	63. 7
内	基礎的・基本的な知識・技能	68. 6	60.8	64. 7
容	思考・判断・表現	58. 9	62. 1	60. 5
	社会的事象への関心・意欲・態度	_	_	_
観	社会的な思考・判断・表現	58. 9	62. 1	60. 5
点	資料活用の技能	66. 2	66. 8	66. 5
	社会的事象についての知識・理解	69. 7	58. 6	64. 2

2 調査結果についての考察

- (1) 学年を貫いてうかがえる全体的な傾向
 - 各学年の平均正答率を見ると、小学校では概ね定着しているが、中学校第2学年で61.2%と 課題が見られる。
 - 内容別平均正答率は、中学校では「基礎的・基本的な知識・技能」について、第1学年で68.6%、 第2学年で60.8%と課題が見られる。「思考・判断・表現」について、小学校第5学年で60.2%、 中学校第1学年で58.9%と課題が見られる。
 - **観点別平均正答率**は、小学校では,「社会的な思考・判断・表現」 について、第5学年で60.2% と課題が見られる。中学校では、「社会的な思考・判断・表現」について、第1学年で58.9%、 「社会的事象についての知識・理解」について、第2学年で58.6%と課題が見られる。
 - 「社会的な思考・判断・表現」については、小学校では、地図や統計資料の中から得られる 情報を活用し、おおまかにその地域や時代の特徴を捉え、表現することに課題が見られる。中 学校では、資料から読み取った情報や自分の考えを短い文章でまとめる論述の問題での無解答 率が高く、課題が見られる。

(2) 今後、各学校に求められる取組

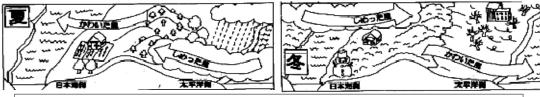
- 情報を基にして社会的事象の意味を考え、表現できるようにする指導を充実することが大 切である。
 - ・ 資料等から生まれた疑問を基に学習課題 (問題) を設定し、予想や学習計画を立てながら 課題(問題)について追究する活動
 - ・学習課題(問題)に即して、統計資料や地図、地球儀、史料等を活用して社会的事象の意 味を多面的・多角的に追究し、その解釈について意見交換したり、討論したりする活動
 - ・調べたこと、分かったことや考えたことを根拠として示しながら、情報を比較・関連・総 合して社会的事象の特徴、意味、働き、因果関係等について説明し合う活動

資料を比較・関連・総合し、社会的事象の特色を説明する力の定着状況を把握するための問題を 出題した。

小学校第5学年 3 (1)②

下の資料3からわかることを、次のア~エの中から1つ選び、その記号を書きまし

資料3 季節風



- 冬には太平洋からのしめった風が山地にぶつかり、日本海側でたくさんの雪をふらす
- イ 冬には大陸からの季節風が山をこえてかわいた風となり、太平洋側にふきおろす
- ウ 夏には太平洋から季節風がふき、かわいた温かい風が太平洋側にふきおろす
- エ 夏には大陸からしめった風がふき、太平洋側にたくさんの雨をふらせる

【分析と具体的な指導】

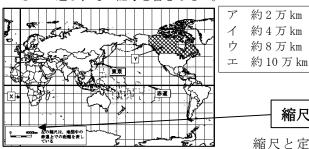
問題番号		県反応率(%)	
	(1)	正答	34. 5
3	(1) ②	誤答	65. 0
	3)	無答	0.5

本問題の正答率は34.5%と低かった。上記のように異なる季 節の図を示し、気候と地形を関連付けた説明文を4つ挙げ、図に 合う説明文を選択させた。正答率が低い原因は、「①季節と季節 風の向き」、「②降水量と乾いた風、湿った風」、「③中央の山脈を 挟む日本海側と太平洋側の地形」と、比較・関連・総合すべき情 報が多かった点にあったと考えられる。授業においては、図から 分かったことを話し合う(資料→言葉)だけでなく、自分の言葉 で図を指しながら話し合う (言葉→資料) 場を意図的に設定して いく。

地理的な見方の基礎の定着状況を把握するために、次のような問題を出題した。

中学校第1学年 1 (2)

(2) 資料1中の赤道上で地球を一周した場合、その 距離は約何万kmになりますか。次のア〜エの中か ら1つ選び、その記号を書きなさい。



	縮	尺 _	_
縮	尺と	定規	を活

約2万km 約4万km

約8万km

用すれば、赤道の距 県反応率(%) 離 (第1学年)、2 正答 51.2 地点間の距離(第2 誤答 48.2 学年)を大まかに判 無答 0.6 断できる。

中学校第2学年 1 (4)

(4) 資料1中のYは日本の東端の南鳥島です。資料 1中の東京の中心部から南鳥島までの距離は、直 線でおよそ何kmですか。次のア〜エのうち、最も 近いものを1つ選び、その記号を書きなさい。



_	71.3	OUUIII
1	約	1000kn
. 1	1.1.	1 = 0.01

約 1500km

約 500km

エ 約 2000km

問題番号		県反応率(%)		
		正答	52.9	
1	(4)	誤答	46. 3	
		無答	0.8	

【分析と具体的な指導】

(2)

問題番号

1

どちらの問題も、地図を利用して実際の距離を大まかに判断する力が求められているが、正答率 は中学校第1学年で51.2%、第2学年で52.9%と低かった。地図中の縮尺と準備物の定規を適切に活 用すれば、距離を記憶していなくても大まかな距離を判断できる。

具体的には、地球儀や地形図を活用した作業的な学習を積み重ねるとともに、地図帳に親しみを もたせ、州別・地方別の地図を大観して地形や気候、分布等の地理的特色を読み取る学習を行う。

また、掛け地図を常時提示して活用し、地理情報の読み取りを共有したり、生徒がわかったこと を説明したりする場面を意図的に設定する。常に大きな地図が目に入ることによって、大陸や地方 の形状や位置関係、地理的な特色の認識が深まり、基礎的・基本的知識の定着にもつながる。

1 調査結果

(1) 小学校

(-/	7 7 100					L 1 1 70 -
	項目	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	全学年
	全体	79. 3	78. 4	73. 7	73.9	76. 3
内	基礎的・基本的な知識・技能	81.8	77. 4	73. 9	77.0	77. 5
容	思考·判断·表現	69. 2	80. 7	72.8	64.4	71. 7
	算数への関心・意欲・態度	_	_	_	_	_
観	数学的な考え方	69. 2	80. 7	72.8	66. 2	72. 1
点	数量や図形についての技能	78.8	79. 0	74. 9	75. 2	77. 0
	数量や図形についての知識・理解	87. 4	73.8	72.9	79. 5	78. 4

「単位:%]

(2) 中学校 [単位:%]

(-/	1 1 10			LT 124 · 703
	項目	第1学年	第2学年	全学年
	全体	71. 0	70. 2	70.6
内	基礎的・基本的な知識・技能	71. 7	72. 3	72.0
容	思考・判断・表現	68. 2	56. 4	62. 4
	数学への関心・意欲・態度	_	_	_
観	数学的な見方や考え方	68. 2	56. 4	62. 4
点	数学的な技能	75. 7	71. 7	73. 7
	数量や図形などについての知識・理解	62. 2	73. 3	67. 7

2 調査結果についての考察

- (1) 学年を貫いてうかがえる全体的な傾向
 - 各学年の平均正答率を見ると、小・中学校ともに、学習内容は概ね定着している。
 - 内容別平均正答率は、「基礎的・基本的な知識・技能」について、小学校第5学年で73.9%と 課題が見られる。「思考・判断・表現」について、小学校第6学年で64.4%、中学校第2学年で 56.4%と課題が見られる。
 - ② **観点別平均正答率**は、「数学的な見方や考え方」について、中学校第2学年で56.4%と課題が見られる。
 - 小学校の「数学的な考え方」については、複合図形の面積を求めたり、提示された式の意味を考えたりすること等において課題が見られる。中学校の「数学的な見方や考え方」については、文字式の意味を読み取ったり、文字式に具体的な数を代入して式の値を考えたり、事柄が成り立つ理由を説明したりすること等において課題が見られる。

(2) 今後、各学校に求められる取組

- 「数学的な考え方」「数学的な見方や考え方」を育成するためには、次のような互いに自分の 考えを表現し伝え合うなどの学習活動が有効である。
 - ・実生活の問題場面を意図的に取り上げ、それを解決するために、問題場面の状況や数量の関係を線分図等に表す活動
 - ・言葉、数、式、図、表、グラフ等を用いて考えたり、説明したりする活動
 - ・不十分な表現や説明を補い、より的確な表現に高めたり、誤答の理由を説明したりする活動
- 知識及び技能の定着を図るためには、反復練習などによる習熟の機会を適宜設定すること に加え、計算等の過程を記述して説明したり、誤りであることを説明したりする活動等を 取り入れることが考えられる。

調査結果及び分析 類 教科に関する

四則混合計算の技能の定着状況を把握するための計算問題を小4、小5、小6に出題した。

小学校第6学年 1(2)、第5学年 1(7)、第4学年 1(2) 8 0 - 3 0 ÷ 5

(※平成21年度全国学力・学習状況調査A1(6)と同一問題)

【分析と具体的な指導】

県反応率(%) 小4 ※H21 小 6 小5 小6 正答 74.6 57.9 58.2 62.8 誤答 24.7 39.8 41.2 36.4 無答 0.7 2.3 0.6 0.9

四則の混合した計算の正答率は、小5、小6とも学習したばかりの小4と比べて、16 ポイント以上低くなっている。また平成21年度全国学力・学習状況調査における同一問題の正答率と比べても4.6 ポイント低くなっている。誤答の中には、左から順に計算した児童も少なからずいると考えられる。乗法や除法を先に計算した場合と左から順に計算した場合では、答えが異なることを確かめる活動を取り入れ、計算の順序についてのきまりを実感的に理解できるようにすることが大切である。また、計算技能の定着のためには、学習後もドリル学習等で、継続的な指導が必要である。

乗数と積の大きさ、除数と商の大きさの関係についての理解を把握するための問題を出題した。

下にあげた4つの式で、●は、0でない同じ数を表しています。計算の答えが●の表す数より大きくなるものを、下のア〜エまでの中からすべて選び、その記号をかきましょう。

		·
小学校	7 × 1.2	1 × 0.7
第5学年 [1]	ウ ◆ 1.3	±
小学校	$r \bigcirc \times 1\frac{2}{3}$	$1 \bigcirc \times \frac{4}{7}$
第6学年3	$\dot{\mathcal{P}} \bigoplus \ \div \ \frac{5}{3}$	\pm \div $\frac{2}{5}$

県反応率(%)	小5	小6
正答	45. 5	46. 5
誤答 (かけ算選択)	5.8	3. 1
その他の誤答	46. 6	48. 7
無答	2. 1	1.8

【分析と具体的な指導】

小5において、小数の乗数と積の大きさの関係および除数と商の大きさの関係を学習し、小6において分数で同様の学習をしているにもかかわらず正答率は低い。指導に当たっては、数直線や図などを用いたり、具体的な場面に当てはめたりして数量の関係を捉える活動や、小数や分数を簡単な整数に置き換えることによって演算決定の手がかりとする活動を取り入れることなどが考えられる。

負の数を代入する場合も含めて式の値を考えることができるかを把握するための問題を出題した。

中学校第1学年 17

浩志さんの学級では、文字を使った式に数を代入して、式の値がどうなるかを調べています。 浩志さんは次のように考えました。

aにどんな数を代入しても、5+aの値はいつも5より大きくなる。

浩志さんの考えは正しいですか。下の**ア、イ**の中から1つ選び、記号で答えなさい。また その理由を書きなさい。

ア 正しい

イ 正しくない

【分析と具体的な指導】

本問題と意図的に数値や演算を揃えた 7(1)の正答率は 90.4%と相当数の生徒ができていることに対し、本問題の正答率は 64.0%と、26.4 ポイント低くなる。誤答については、アを選択した生徒の把握を意図した「その他」の反応率が 19.8%であり、この中には「足し算の結果は足される数より必ず大きくなる」と考えている生徒がいると考えられる。指導に当たっては、加数を正の数と負の数で場合分けして、被加数と式の値との大小関係を見通す場面を設定するなど、数の範囲の拡張に伴って、小学校で学習した大小・相等関係がどのように変わったのかを明らかにすることが重要である。

問題 番号	県反応率(%)		
	正答	64.0	
17	※誤答 1	11.5	
17	その他	19.8	
	無答	4. 7	

※誤答1は、イを選択し、誤った理由を記述しているもの。または、イを選択し、理由を記述していないもの。

| 7 (1) 次の計算をしなさい。 | (+5)+(-1)

問題番号		県反応率(%)	
		正答	90.4
7	(1)	その他	8.6
		無答	1.0

累乗の意味を理解しているかを把握するための問題を出題した。

中学校第1学年 9 (3)

 $(-1)^4$ と同じ値であるものを、下の**ア** \sim **エ**の中から1つ選び、記号で答えなさい。

【分析と具体的な指導】

正答率は57.4%であり、昨年度の正答率も54.0%であったことから、 累乗の意味理解には、引き続き課題がある。アやイを選択した生徒の割

问起笛与			*** (%)
9	(3)	正答	57.4
		誤答(エ)	4.4
	(3)	その他	36.9
		無答	1.3

合は、「その他」の反応率から推測できるが、その反応率36.9%から、3人に1人以上の生徒が、指数4の意味を理解していなかったと考えられる。指導に当たっては、数学的な表現の意味をその都度確認したり、誤った計算を提示し、その誤りを指摘する場面を設定したりすることが考えられる。

1 調査結果

(1) 小学校

[単位:%]

	項目	第5学年	第6学年	全学年
	全体	70. 7	71. 3	71.0
内	基礎的・基本的な知識・技能	68. 1	65. 0	66. 6
容	思考·判断·表現	75. 7	77. 7	76. 7
	自然事象への関心・意欲・態度	_	_	_
観	科学的な思考・表現	76.8	77. 7	77.2
点	観察・実験の技能	66. 9	54. 5	60. 7
	自然事象についての知識・理解	67. 2	66. 9	67. 0

(2) 中学校

「単位:%]

	項目	第1学年	第2学年	全学年
	全体	67. 4	64. 0	65. 7
内	基礎的・基本的な知識・技能	66. 1	64. 3	65. 2
容	思考·判断·表現	72. 4	63. 4	68. 0
	自然事象への関心・意欲・態度	_	_	_
観	科学的な思考・表現	72. 3	63. 4	67. 9
点	観察・実験の技能	61. 2	64. 5	62. 8
	自然事象についての知識・理解	67. 7	64. 2	66. 0

2 調査結果についての考察

- (1) 学年を貫いてうかがえる全体的な傾向
 - **各学年の平均正答率**を見ると、小学校では、学習内容は概ね定着している。中学校では、第 2 学年が 64.0%で課題が見られる。
 - **内容別平均正答率**は、「基礎的・基本的な知識・技能」について、小学校と中学校の全学年で 課題が見られる。
 - ② **観点別平均正答率**は、「観察・実験の技能」について、小学校第6学年で54.5%と課題が見られる。中学校では、概ね定着している。
 - 観察・実験器具の操作に関する問題(顕微鏡の使い方)については、小学校では改善傾向が 見られるものの、依然として正答率が低い。

(2) 今後、各学校に求められる取組

- 「観察・実験の技能」を育成するためには、観察や生活経験から、自然事象の変化を捉えて 課題をもち、その課題を解決するための観察・実験の方法について計画したり、得られた結果 について分析・解釈したりする場を設定することが有効である。また、観察、実験器具の操作 方法とその意味を理解し、適切に取り扱う技能を身に付けることができるような場を設定する ことが有効である。
 - ・予想や仮説をもち、それらを確かめるための観察・実験を計画し、予想通りになっていた場合に得られる結果についての見通しをもつ活動
 - ・得られた観察・実験の結果を分析する際に、解釈しやすい表現方法について考える活動
 - ・操作手順の意味について、考える活動
 - ・一人一人が操作を体験し、実践的な操作技能が確認できる活動

見通しをもって観察、実験を計画する力の定着状況を把握するための問題を出題した。

B

 \mathbf{C}

中学校第1学年 11(2)

- 11 図1は、地層を観察したときのス ケッチであり、表は図1のそれぞ れの層の特徴をまとめたもので す。また、地層のでき方を調べる ために、図2のような装置を組み 立てて実験を行いました。これに ついて、あとの(1)~(3)の問いに 答えなさい。
- (2) 図2の水そうに積もった土のよ うすを観察した結果として適切な ものを、次のア~エから1つ選び、 記号で書きなさい。

)		D	A CONTRACTOR OF THE STATE OF TH			かねんどの層	
	図2	- スタンド		Į j	尼赖方法 】		
-		4	動やどろをふくむ土	0		どろが混ざった土 で少しずつ水そう	
	17		*** ***	② *そう		んだら、水そうの水 るまで、しばらく特・	
		511	1	3		とをといにのせ、水 に流し込む。	で少し
•	t			•	水そうに積むる。	しった土のようすを	観察す
	7	*	*	7	*	2	*
	10/2	CONTRACTOR OF THE PARTY OF THE			100	PS CONTROL VI	229
	酸					750 A.	25
	Santa Contract		UD III A SECTION			- III	

地層のようす 表面には木や草が生えている黒土

おもに砂で、同じような大きさのつ

の層

B

問題	番号	県	反応率(%)	
1.1	(9)	正答	誤答	無答
11	(2)	30.6	67.9	1.5

【分析と具体的な指導】

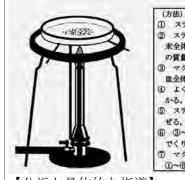
本問題は小学校第6学年の学習内容である。正答は、「エ」で正答率は30.6%であり、水の働き によってできる地層の成因についての知識が定着していないことがうかがえる。これは、土を2度 流し込むことを読み取れず、1度の実験結果のみを想定してアを選択したり、図1の地層の灰色で かたいねんどの層Dが、小石を多く含んだ砂の層Cの下にあることからウを選択したりした生徒が 多かったためと考えられる。

指導に当たっては、実際の地層を見て「層が複数重なっていること」「1つの層の中で大きい粒 の上に小さい粒が積み重なっていること」を捉え、その成因が水の働きによるものではないかとい う課題意識をもたせた上で、実験に取り組ませることが必要である。また、実際の川の濁流と実験 装置とを関連させ、具体的な予想をもたせて実験に取り組ませることも重要である。

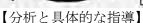
実験結果の数値から事象の変化と要因の関係を捉える力を把握するための問題を出題した。

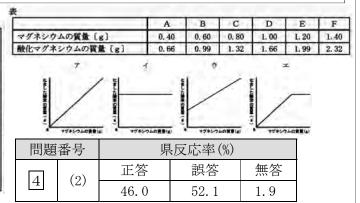
中学校第2学年 4(2)

- |4| マグネシウムを熱した後の質量の変化を調べるために、次の①~⑦の方法で実験をしました。表 は、マグネシウムの質量を変えて実験をし、下記方法の⑥によって得た結果を表したものです。
- (2) この実験の結果をもとに、「マグネシウムの質量と化合した酸素の質量の関係」をグラフに表す とどうなりますか。次のア~エから適切なものを1つ選び、その記号を書きなさい。



ステンレス皿の質量をはかる。 ② ステンレス皿とマグネシウムの粉 来全体の質量をはかり、金属の粉末 の質量を求める。 ③ マグネシウムの粉末をステンレス 皿全体にうすく広げて熱する。 ④ よく符やしてから、再び質量をは ステンレス皿のものをよくかき混 ⑥ ③~⑤を質量が変化しなくなるま でくり返す。 ⑦ マグネシウムの粉末の量を変え、 ①~⑥をくり返す。





本問題の正答は「ア」で、正答率は、46.0%と低く、誤答の中には「ウ」を選択した生徒が17.1% いた。酸化マグネシウムの質量の数値をそのままグラフに当てはめ、加熱回数との関係として捉え てしまったためと考えられる。実験で明らかにしたい課題を確認し、実験で得られた数値の示す意 味を捉えさせ、例えばそのままグラフ処理することが適切なのか、実験結果から求めようとする数 値を導き出してグラフ処理することが適切なのかを判断させることも必要である。

英語

1 調査結果

中学校 [単位:%]

	項目	第1学年	第2学年	全学年
	全体	70. 5	65. 5	68. 2
内	基礎的・基本的な知識・技能	75. 9	68. 3	72. 4
容	思考・判断・表現	64. 5	62. 2	63. 5
	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	_	_	_
観	外国語表現の能力	55.8	51.8	54. 0
点	外国語理解の能力	81. 9	70. 1	76. 5
	言語や文化についての知識・理解	57. 4	62. 3	59. 7

2 調査結果についての考察

- (1) 学年を貫いてうかがえる全体的な傾向
- 各学年の平均正答率を見ると、第1学年、第2学年ともに学習内容は概ね定着している。
- 内容別平均正答率は、「思考・判断・表現」について、第1学年で64.5%、第2学年で62.2% と、ともに課題が見られる。
- **観点別平均正答率**は、「外国語表現の能力」について、第1学年では55.8%、第2学年で51.8% と第1学年、第2学年ともに課題が見られ、さらに、「言語や文化についての知識・理解」についても、第1学年で57.4%と課題が見られる。一方、「外国語理解の能力」については、第1学年、第2学年ともに概ね定着している。
- 「語(句)の使い方や文法事項を理解し、正しく運用する力」、「メモを活用しながら、場面に 合った英文を正確に書いたり、まとまりのある英語で表現したりする力」については、第1学年、 第2学年ともに課題が見られる。

(2) 今後、各学校に求められる取組

- 小学校との学びの連続性を図りつつ、「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の4技能をバランスよく育成することが求められている。また、実際に英語を用いて互いの考えや気持ちを伝え合うなどの活動や、それを支える言語材料について理解したり練習したりする活動を充実させることが大切である。
 - ・小学校における音声中心の指導から4技能を育てる指導に緩やかにつなげていくための、緊密な小中連携
 - ・生徒が英語に触れる機会を充実させ、実際のコミュニケーションの場面とするための、授業で の英語使用割合の増加
 - ・各単元で身に付けたい力を CAN-DO の視点から明確に設定し、「英語を使って何ができるようになるか」ということを意識した指導と評価
 - ・授業で学んだことを定着させて活用につなぐために、適切な質と量に配慮した家庭学習の工夫

語(句)の使い方や文法事項が理解できており、それらを正しく使えるかを把握するための問題を出題した。

内にあてはまる語句は、それぞれあとのア~エのうちどれですか。 最も適切なものを一つずつ選び、その記号を書きなさい。

中学校第1学年 8(1)

中学校第2学年 6(2)

A: Do Jiro and Tom play baseball?

B: Yes, do.

> アI イ you

誤答 60.3 無答 工 they

0.7

正答

A: When can Emi and I go to your house? can come to my house at ten tomorrow.

You

ウHe

工 They

中2 県反応率(%) 正答 35.8 誤答 63. 1 無答 1.1

中1 県反応率(%)

39.0

【分析と具体的な指導】

この問題は、相手が話す文の応答として、主語の適切な代名詞を選ぶという問題である。第1学年の問 題は、"Jiro and Tom"の代名詞 they が正答となるが、誤答60.3%のほとんどが he を選び、3人称の主 語が複数の場合の認識が十分になされていない状況がうかがえる。第2学年の問題は、Youが正答となる。 "Emi and I"の代名詞は We であるが、対話となっているため、2人称で複数の You となる。We の選 択肢がないため、高い正答率が見込まれたが、誤答 63.1%の多くが They を選び、I が含まれれば複数で あっても3人称にはならないという認識が十分でないことがうかがえる。英語を用いて互いの考えや気持 ちを伝え合うなどの活動の中では、具体的で分かりやすい場面や状況を設定し、適切な代名詞を選択して 表現できるよう、反復して指導することが大切である。

文の構造を理解し、語と語のつながりに注意して語を並べかえられるかを把握するための問題を出題した。

次のようなとき、英語でどのように言えばよいですか。それぞれ(並べかえて適切な英文を書きなさい。

) 内の語を

中 1 県反応率(%) 正答 50.9 誤答 46.3 無答 2.8

中学校第1学年 13(2)

今日が何曜日か聞きたいとき

What (it, is, today, day)?

中学校第2学年 9(4)

どんなスポーツが好きか聞きたいとき

What (like, do, you, sport)?

中2 県	反応率(%)
正答	32. 7
誤答	64. 2
無答	3. 1

【分析と具体的な指導】

この問題は、場面設定された状況のとき、英語でどのように表現するかが問われている。What を用い る疑問文を正しく理解しているかが求められているが、どちらも基本的な表現であるにもかかわらず、低 い正答率となった。特に第2学年の問題は昨年も出題され、正答率は 26.6%、"What do you like sport?" と誤って解答した生徒が昨年は66.1%、今年は61.5%であった。若干改善されたとはいえ、生徒がつまず くポイントであるのは明白である。これらは小学校の外国語活動でも扱う表現である。何度も口にし、イ メージを抱いた表現が、中学校での文字を用いた学習に十分につながっていないことがうかがえる。中学 校での授業の中で、小学校での学習を呼び起こし、Classroom English 等の中で何度も聞かせたり、ノー ト等に何度も書かせたりして、「連携」と「繰り返し」を意識した指導の徹底を図りたい。

メモを活用しながら来週の予定について、まとまりのある英文で表現できるかを把握するための問題を出題した。

中学校第2学年 10

あなたは、来週末にすることについて英語でスピーチをする ことになり、その原稿を書いています。メモにある予定の中から2つ選び、解答用紙の英語に続けて2文以上の英語を書きな さい。ただし、それぞれの文は4語以上で書くこと。

Next weekend, 10



問題	番号	県反応	芯率 (%)		
		正答	46.0		
	1文目	1文目	1 文目	誤答	36. 2
1.0		無答	17.8		
10		正答	41.9		
	2 文目	誤答	36. 1		
		無答	22.0		

【分析と具体的な指導】

この問題は、メモを活用し、来週の予定についてまとまりのある英文で表現する問題である。「未来」 の表現(be going to ~・will ~)と適切な動詞を用いることが求められるが、どれも基本的な表現を問 われているため、正答率が半分に満たない状況に、「書く」指導への課題が浮き彫りとなっている。また、 無解答率も第2学年の問題の中で最も高く、書こうとする意欲の欠如がうかがえる。小学校からの連携を 踏まえ、第1学年からの音声と綴りをつなげる粘り強い指導を基に、まとまりのある英文で自分の思いや 考えを表現させる機会を十分に与え、コミュニケーション活動につなげていく授業づくりが求められる。

◆◆ 参考 ◆◆

さぬきの授業 基礎・基本

香川県教育委員会 平成25年3月





香川県教育委員会 平成26年3月



香川県教育委員会 平成27年3月

IV 質問紙調査結果

1 質問内容一覧及び児童生徒質問紙と教科における正答率の相関について

(1) 児童生徒質問紙調査結果

児童生徒質問紙調査は、児童生徒の考えや思いを把握し、教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的とし、質問項目は県教育基本計画との関連や児童生徒の発達の段階を考慮して設定している。

	児童生徒紙 質問項目	小3、4 質問項 目番号		基本計画指標	4つのア クション	掲載P H27 結果	経年
1	生活について	<u> </u>		10.12	関連	和木	九权
1	朝食を毎日食べていますか。	_	1	•			57
_	家の人(兄弟姉妹を含まない)と学校でのできごとについて話をしていますか。	1	18	•		50	58
-	家の手伝いをしていますか。	2	-				59
	自分自身について			_			-
	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。	Ι_	4	П			60
_	むずかしいことでも、失敗をおそれないで挑戦していますか。	_	5				61
_	自分には、よいところがあると思いますか。	3	6	•		50	62
_	周りの人から、感謝されることはありますか。(新)	_	<u> </u>	-			-
-	将来の夢や目標を持っていますか。	4	9			51	63
	社会性・道徳性について	4	<u> </u>			31	03
	学校のきまりを守っていますか。	5	20				6.4
-		- -	32	•			64
_	係や委員の仕事など、自分の役割はきちんとできていますか。		_				65
_	人が困っているときは、進んで助けていますか。	6	-	•		51	66
_	近所の人に会ったときは、あいさつをしていますか。	7	-	•			67
_	人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか。	-	33				68
	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。 	8	34				69
15	人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	-	35			52	70
4	社会への関心について						
16	新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか。	-	(30)(31)			52	71
17	今住んでいる地域の歴史や自然について関心がありますか。	9	(28)	•		02	72
■5	メディア(テレビ、ゲーム、パソコン、携帯電話など)の利用について						
18	あなたは普段(月~金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含む)をしますか。	-	11				73
19	あなたは普段(月~金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。	-	12				74
20	携帯電話やスマートフォン、ゲーム機などを使う場合、家の人と決めた使用ルールを守っていますか。(新)	-	-			52	-
21	携帯電話やスマートフォン、インターネットを使っていて、心配や悩みがありますか。(新)	-	-				-
22	普段(月~金曜日)、1日にどれくらいの時間、睡眠をとることが最も多いですか。	10	-			53	75
6	勉強・授業について						
_	友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。	_	8		0		76
_	授業では、ノートをていねいに書いていますか。	11	-		0		77
-	勉強は好きですか。	12	(48)(58)		0		78
_	私語なく先生や友達の話をしっかり聞くなど、集中して授業を受けていますか。	_	(69)		0	53	79
-	授業は楽しいと思いますか。	_	_		0		80
-	授業の内容がどの程度分かりますか。	13	(50)(60)		0		81
-	分からない問題があるとき、見方や考え方を変えながら、あきらめずに取り組んでいますか。(新)	-	(71)	_			-
	力からない に起かめること、兄力で考え力を変えなから、めどらめずに取り組んでいますが。 (利) 分からないところは先生や友達に質問して解決していますか。		(62)		0		82
_	カル・ウはい ここつは 元 エ マ 及 注 こ貝 回し	14	(47)				02
			40			- A	- 00
_	普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか。	-	38		0	54	83
-	普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。	-	39		0		84
-	学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明するとき、うまく伝わるように、理由を言ったり、話す順番に気をつけたりしていますか。(新)	-	(54)				_
	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを広げたり、深めたりすることができていますか。(新)	-	46				_
	家庭学習について						
	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。	15	20	•	0		85
37	家で学校の宿題をしていますか。	16	21		0		86
20		1	22	ĺ	0		87
30	家で学校の授業の予習をしていますか。		22				1
_	家で学校の授業の予習をしていますか。 家で学校の授業の復習をしていますか。	-	23		0	55	88
39					0	55	88
39 40	家で学校の授業の復習をしていますか。	-				55	
39 40 41	家で学校の授業の復習をしていますか。 テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強していますか。	-	23		0	55	89
39 40 41 42	家で学校の授業の復習をしていますか。 テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強していますか。 学校の授業以外に、普段(月~金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(宿題や学習塾や家庭教師の時間を含む)	- - 17	23 - 13		0	55	89 90
39 40 41 42	家で学校の授業の復習をしていますか。 テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強していますか。 学校の授業以外に、普段(月~金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(宿題や学習塾や家庭教師の時間を含む) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(宿題や学習塾や家庭教師の時間を含む)	- - 17	23 - 13		0		89 90
39 40 41 42 ■8 43	家で学校の授業の復習をしていますか。 テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強していますか。 学校の授業以外に、普段(月~金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(宿題や学習塾や家庭教師の時間を含む) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(宿題や学習塾や家庭教師の時間を含む) 読書について	- - 17	23 - 13 14		0	55	90 91
39 40 41 42 ■8 43	家で学校の授業の復習をしていますか。 テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強していますか。 学校の授業以外に、普段(月~金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(宿題や学習塾や家庭教師の時間を含む) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(宿題や学習塾や家庭教師の時間を含む) 読書について 読書は好きですか。	- - 17 -	23 - 13 14		0		90 91
39 40 41 42 ■8 43 44	家で学校の授業の復習をしていますか。 テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強していますか。 学校の授業以外に、普段(月~金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(宿題や学習塾や家庭教師の時間を含む) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(宿題や学習塾や家庭教師の時間を含む) 読書について 読書は好きですか。 学校の授業時間以外に、普段(月~金曜日)、1日にどれくらいの時間、読書をしますか。(新) 学校生活について	- - 17 -	23 - 13 14 51 16		0		90 91 92 -
39 40 41 42 8 43 44 9 45	家で学校の授業の復習をしていますか。 テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強していますか。 学校の授業以外に、普段(月~金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(宿題や学習塾や家庭教師の時間を含む) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(宿題や学習塾や家庭教師の時間を含む) 読書について 読書は好きですか。 学校の授業時間以外に、普段(月~金曜日)、1日にどれくらいの時間、読書をしますか。(新) 学校生活について 学校が好きですか。	- - 17 -	23 - 13 14 51 16		0	56	99 91 92 - 93
39 40 41 42 8 43 44 9 45 46	家で学校の授業の復習をしていますか。 テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強していますか。 学校の授業以外に、普段(月~金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(宿題や学習塾や家庭教師の時間を含む) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(宿題や学習塾や家庭教師の時間を含む) 読書について 読書は好きですか。 学校の授業時間以外に、普段(月~金曜日)、1日にどれくらいの時間、読書をしますか。(新) 学校生活について	- - 17 - -	23 - 13 14 51 16		0		90 91 92 -

下表は、「児童生徒質問紙」の各質問項目と「各教科の平均正答率」の相関係数を示したものである。 ここでは、教科の平均正答率との相関係数の絶対値が 0.2 以上で、やや相関が認められる。

	1	ı			1	1			1	ı			ı	1	1	ı	ı		1	1		ı
	小3国	小3算	小4国	小4算	小5国	小5社	小5算	小5理	小6国	小6社	小6算	小6理	中1国	中1社	中1数	中1理	中1英	中2国	中2社	中2数	中2理	中2英
= 1	生活に	-21.																				
1	工冶厂	<u> </u>			0.21	0.19	0.22	0.19	0.17	0.20	0.22	0.16	0.19	0.23	0.24	0.21	0.22	0.18	0.23	0.24	0.22	0.23
2	0.19	0.13	0.21	0.15	0.24	0.19	0.19	0.19	0.22	0.17	0.17	0.14	0.18	0.16	0.16	0.15	0.20	0.23	0.19	0.21	0.19	0.23
3	0.02	0.00	0.04	0.02	0.08	0.06	0.05	0.06	0.03	0.03	0.02	0.03	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.00	0.01	0.00	0.01	0.01
_	自分目	<u> </u>																				
4					0.23	0.19	0.22	0.18	0.20	0.18	0.19	0.16	0.17	0.17	0.18	0.16	0.19	0.18	0.16	0.19	0.17	0.21
5					0.10	0.08	0.12	0.08	0.07	0.06	0.11	0.07	0.05	0.08	0.10	0.07	0.09	0.07	0.10	0.12	0.11	0.13
6	0.16	0.13	0.16	0.17	0.16	0.15	0.15	0.13	0.14	0.15	0.16	0.14	0.08	0.13	0.12	0.11	0.14	0.11	0.16	0.14	0.15	0.15
7					0.21	0.16	0.17	0.14	0.20	0.17	0.19	0.15	0.16	0.15	0.16	0.15	0.20	0.19	0.18	0.17	0.17	0.21
8	0.07	0.05	0.06	0.05	0.06	0.02	0.03	0.02	0.01	0.01	0.00	-0.01	-0.01	0.00	-0.02	-0.01	0.02	0.02	0.03	0.04	0.04	0.06
3	社会性		気性につ	ついて													<u> </u>					
9	0.17	0.11	0.18	0.13	0.20	0.15	0.16	0.14	0.16	0.16	0.15	0.13	0.16	0.18	0.18	0.18	0.20	0.19	0.20	0.22	0.22	0.22
10					0.16	0.11	0.14	0.10	0.15	0.13	0.13	0.11	0.14	0.14	0.16	0.14	0.18	0.18	0.15	0.18	0.16	0.19
11	0.14	0.09	0.16	0.12	0.15	0.09	0.11	0.09	0.13	0.08	0.09	0.07	0.10	0.07	0.09	0.07	0.13	0.11	0.08	0.09	0.09	0.13
12	0.08	0.05	0.09	0.08	0.09	0.06	0.09	0.06	0.06	0.07	0.07	0.07	0.04	0.05	0.07	0.05	0.08	0.08	0.06	0.09	0.07	0.09
13					0.19	0.13	0.15	0.13	0.16	0.15	0.15	0.12	0.16	0.15	0.15	0.14	0.18	0.16	0.12	0.14	0.12	0.16
14	0.14	0.08	0.13	0.10	0.15	0.10	0.13	0.10	0.09	0.08	0.07	0.06	0.06	0.06	0.07	0.07	0.09	0.08	0.05	0.07	0.06	0.10
15					0.18	0.13	0.15	0.13	0.17	0.15	0.16	0.13	0.17	0.16	0.16	0.15	0.18	0.17	0.13	0.16	0.14	0.19
4	社会~	への関	心につ	いて																		
16					0.19	0.20	0.17	0.17	0.16	0.19	0.18	0.17	0.17	0.23	0.16	0.18	0.17	0.17	0.22	0.15	0.18	0.18
17	0.08	0.06	0.08	0.08	0.05	0.07	0.05	0.06	0.04	0.09	0.05	0.07	0.01	0.07	0.01	0.04	0.02	0.03	0.10	0.04	0.07	0.05
■ 5	メディ	ア(テレ	ヹ、ケ	ーム、	パソコ	コン、携	帯電	話など)の利	用につ	いて											
18					-0.26	-0.22	-0.23	-0.22	-0.23	-0.21	-0.25	-0.22	-0.24	-0.28	-0.27	-0.25	-0.29	-0.30	-0.30	-0.29	-0.29	-0.33
19					-0.19	-0.18	-0.18	-0.20	-0.18	-0.21	-0.22	-0.21	-0.18	-0.26	-0.24	-0.24	-0.20	-0.20	-0.28	-0.23	-0.27	-0.22
20					0.08	0.07	0.08	0.05	0.05	0.04	0.06	0.03	0.02	0.01	0.04	0.01	0.04	0.02	0.02	0.04	0.03	0.05
21					-0.06	-0.07	-0.07	-0.09	-0.05	-0.07	-0.07	-0.07	-0.02	-0.06	-0.04	-0.06	-0.02	-0.03	-0.07	-0.04	-0.06	-0.04
22	0.08	0.06	0.05	0.03	0.06	0.05	0.04	0.04	0.00	0.03	0.01	0.01	-0.07	-0.03	-0.06	-0.04	-0.06	-0.06	-0.03	-0.05	-0.04	-0.05
■ 6	勉強•	授業に	こついて	7																		
23					0.15	0.11	0.12	0.10	0.14	0.12	0.13	0.11	0.13	0.11	0.12	0.12	0.16	0.13	0.10	0.11	0.11	0.13
24	0.19	0.09	0.22	0.12	0.24	0.14	0.13	0.12	0.20	0.13	0.13	0.10	0.21	0.18	0.19	0.16	0.25	0.26	0.20	0.25	0.22	0.28
25	0.18	0.15	0.21	0.22	0.27	0.24	0.26	0.23	0.22	0.22	0.26	0.22	0.18	0.24	0.22	0.21	0.23	0.22	0.28	0.25	0.29	0.28
26					0.19	0.14	0.17	0.14	0.15	0.14	0.15	0.13	0.19	0.22	0.22	0.23	0.24	0.24	0.25	0.24	0.27	0.26
27					0.20	0.19	0.20	0.18	0.15	0.17	0.17	0.16	0.15	0.21	0.19	0.18	0.20	0.19	0.25	0.22	0.26	0.24
28	0.28	0.28	0.28	0.36	0.35	0.37	0.42	0.36	0.35	0.38	0.44	0.39	0.36	0.46	0.47	0.45	0.44	0.41	0.51	0.52	0.54	0.50
29					0.29	0.28	0.33	0.27	0.26	0.27	0.33	0.27	0.28	0.35	0.37	0.33	0.34	0.33	0.39	0.42	0.42	0.40
30	0.15	0.12	0.17	0.16	0.17	0.15	0.16	0.14	0.19	0.18	0.20	0.18	0.22	0.26	0.28	0.25	0.28	0.28	0.32	0.35	0.34	0.37
31					0.17	0.13	0.14	0.14	0.16	0.13	0.13	0.12	0.15	0.16	0.17	0.14	0.19	0.17	0.17	0.18	0.18	0.19
32					0.27	0.26	0.26	0.24	0.26	0.28	0.27	0.25	0.24	0.26	0.27	0.26	0.25	0.24	0.24	0.25	0.26	0.24
33		<u> </u>			0.16	0.13	0.15	0.13	0.14	0.13	0.14	0.12	0.11	0.12	0.12	0.11	0.12	0.13	0.15	0.12	0.14	0.14
34		<u> </u>			0.27	0.24	0.25	0.24	0.24	0.21	0.24	0.22	0.21	0.21	0.21	0.21	0.23	0.23	0.25	0.24	0.26	0.26
35		L			0.22	0.20	0.22	0.19	0.22	0.21	0.23	0.21	0.19	0.21	0.20	0.20	0.21	0.22	0.25	0.24	0.26	0.26
	家庭与																					
36	0.09	0.07	0.14	0.13	0.18	0.12	0.18	0.13	0.16	0.14	0.17	0.14	0.14	0.17	0.18	0.15	0.20	0.16	0.18	0.19	0.18	0.22
37	0.23	0.18	0.27	0.27	0.34	0.25	0.32	0.25	0.28	0.25	0.26	0.22	0.26	0.29	0.31	0.28	0.32	0.28	0.29	0.30	0.30	0.34
38					0.11	0.07	0.10	0.09	0.07	0.06	0.09	0.07	0.05	0.10	0.12	0.08	0.14	0.07	0.12	0.12	0.12	0.17
39		-			0.25	0.20	0.24	0.20	0.21	0.19	0.22	0.18	0.19	0.25	0.25	0.22	0.26	0.21	0.25	0.25	0.25	0.27
40	6.1-	641	0.1-	C 1-	0.24	0.18	0.21	0.18	0.20	0.18	0.21	0.17	0.24	0.29	0.29	0.27	0.31	0.26	0.30	0.31	0.31	0.35
41	0.12	0.11	0.17	0.17	0.24	0.16	0.22	0.17	0.21	0.19	0.24	0.17	0.18	0.21	0.28	0.20	0.31	0.17	0.20	0.25	0.20	0.26
42	+ * *				0.16	0.13	0.17	0.14	0.17	0.17	0.21	0.18	0.16	0.21	0.24	0.19	0.25	0.17	0.22	0.21	0.20	0.24
	読書は	こつい	(0.55		0.11				
43		 			0.22	0.20	0.13	0.18	0.23	0.22	0.16	0.20	0.26	0.21	0.13	0.22	0.17	0.23	0.19	0.13	0.19	0.15
44		 - エ : -			0.16	0.12	0.08	0.12	0.10	0.10	0.05	0.09	0.12	0.07	0.02	0.07	0.04	0.06	0.04	0.01	0.05	0.00
	学校生	上活に	ンいて		0.10	0.4	0.17	0.14	0.10	0.15	0.15	0.10	0.10	0.10	0.10	0.11	0.15	0.10	0.17	0.17	0.17	0.10
	i	ı	1	Ì	0.19	0.14	0.17	0.14	0.16	0.15	0.15	0.12	0.10	0.13	0.13	0.11	0.15	0.16	0.17	0.17	0.17	0.19
45					C :-	C 1-	6.1-	6.1-	C 1-	C 1-	C 1 -	C 1 -				C 1 -	C	C 1-	C / -	C 1-	C 1-	
45 46 47					0.17	0.12	0.15	0.12	0.16 0.18	0.15 0.19	0.15	0.12	0.14	0.14	0.14	0.13 0.15	0.17 0.17	0.17	0.16 0.17	0.17 0.16	0.15	0.20

(2) 学校質問紙調査結果

学校質問紙調査は、各学校の各種教育活動の取組状況を把握し、児童生徒に対する教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的とし、質問項目は県教育基本計画や児童生徒質問紙との関連を考慮して設定している。

定	している。 *H27結果-覧	は P98~	P101	に掲載
	学校質問紙 質問項目	全国関連	基本 計画 指標	掲載F 経年 比較
1	家庭・地域との連携	-		
1	地域の人が自由に授業参観などができる学校公開日を設けていますか。	_	•	
2	ホームページを更新し、学校の教育活動について情報提供を行っていますか。	-		102
3	PTAや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれますか。	86/84	•] '0'
4	いじめ、暴力行為が発生した時の対応マニュアルについて、保護者等へ情報提供を行っていますか。(新)	-		
2	社会性・道徳性の育成			
5	児童生徒が学級や学校全体で目標を持って取り組んだり挑戦したりする活動を取り入れていますか。	(42/42)		
6	学級活動や児童会・生徒会活動は、児童生徒による自発的・自治的な取組が推進されるよう指導、支援を行っていますか。	-] ,,
7	学校生活の中で、児童生徒一人一人のよさを見付け、児童生徒や保護者に伝えるなど、積極的に評価していますか。(新)	43/43		10
8	児童生徒によるボランティア活動を実施していますか。	-	•	
9	児童生徒が、ネットの望ましい利用について自ら話し合い、ルールを作成していますか。(新)	-		
10	道徳教育用教材「私たちの道徳」を活用していますか。(新)	-		١
11	県が作成した「新ふるさとの心」を活用していますか。(新)	-		10
12	保護者などに道徳の授業を公開しましたか。(予定を含む)	-		
■3				
13	国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行いましたか。	64/64		Г
14	 算数(数学)の指導として、計算問題などの反復練習をする授業を行いましたか。	68/68		1
	昼休みや放課後の時間等を利用した補充的な学習サポートを実施していますか。	(26/26)		10
	より困難、より高度な課題に挑戦するなど、それぞれの教科の知識・技能を活用する発展的な学習活動を行いましたか。(新)	(60/60) (66/66)		1
		(71/70)		L
	指導方法等について	_		
	学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をするなど)の維持を徹底していますか。	44/44		ł
	学習方法(適切にノートをとる、テストの間違いを振り返って学習するなど)に関する指導をしていますか。	-		ł
	児童生徒の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしていますか。 	32/32		
20	児童生徒の発言や活動の時間を確保して授業を進めていますか。 	33/33		10
21	単元や授業で身に付けさせたい力を明らかにした上で、授業の計画を立てていますか。(新) 	-		ļ
22	授業の冒頭で目標を児童生徒に示す活動を計画的に取り入れていますか。	29/29		
23	授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れていますか。	30/30		
24	授業において、児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れていますか。(新)	37/37		
25	普段の授業で、児童生徒の学び合う場を取り入れていますか。(新)	-		
26	普段の授業で、児童生徒が安心して発言できる雰囲気づくりに取り組んでいますか。(新)	-		
27	児童生徒が自分で調べたことや考えたことを文章に書かせる指導をしていますか。	(40/40)		١
28	新聞や学校図書館等を活用した授業を行っていますか。	(25/25) (83/82)		10
29	 ICT機器を活用した授業を行っていますか。	(46/46)(47 /47)(48/48		
30	 「ふるさと教材」等を活用した、ふるさとの素晴らしさを実感させる授業を行っていますか。)(49/49)		l
	外国語活動			
	(小) 外国語活動の授業において、ネイティブ・スピーカーの活用や外国語に堪能な地域の人々の協力を得ていますか。(ALTや社会人特別非常勤講師による指導を含む)	Τ-	•	Г
31	(中) 小学校外国語活動の実施状況を把握(授業参観、情報交換等)して外国語教育における小中連携を実施しましたか。(予定を含む)	<u> </u>		10
1 6	小中連携			
	小・中が連携し、小学6年生の児童に対して、中学校への進学に対する不安をなくすための取組を行いましたか。(予定を含む)	$\overline{}$		10
				-10
_	家庭学習	93/91		П
	保護者に対して児童生徒の家庭学習を促すような働きかけを行っていますか。	93/91		
34	児童生徒に与えた家庭学習の課題について、評価・指導を行っていますか。(長期休業期間中の課題を除く)	92/90 99/97		10
35	家庭学習の取組として、学校では、児童生徒に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えるようにしていますか。	96/94		L
8	学校経営他			
36	学校の教育目標やその達成に向けた方策について、全教職員の間で共有し、取組に当たっていますか。	(110/108)		
37	模擬授業や研究授業、事例研究など、実践的な研修を行っていますか。	101/99		
38	現職教育等で「さぬきの授業 基礎・基本」を活用していますか。] _,
39	前年度、国や県の調査結果を分析し、具体的な教育活動の改善に取り組んだり次年度の指導計画に反映させたりしましたか。	(50/50) (51/51)		10
40	ノー会議デーやノー残業デーの設置等、教職員が定時に退勤しやすい職場環境づくりに取り組んでいますか。(新)	-		
	校務の改善に取り組んだ結果、児童生徒に向き合う時間は以前より確保できていますか。(新)	1 -		1

【グラフ等の見方】

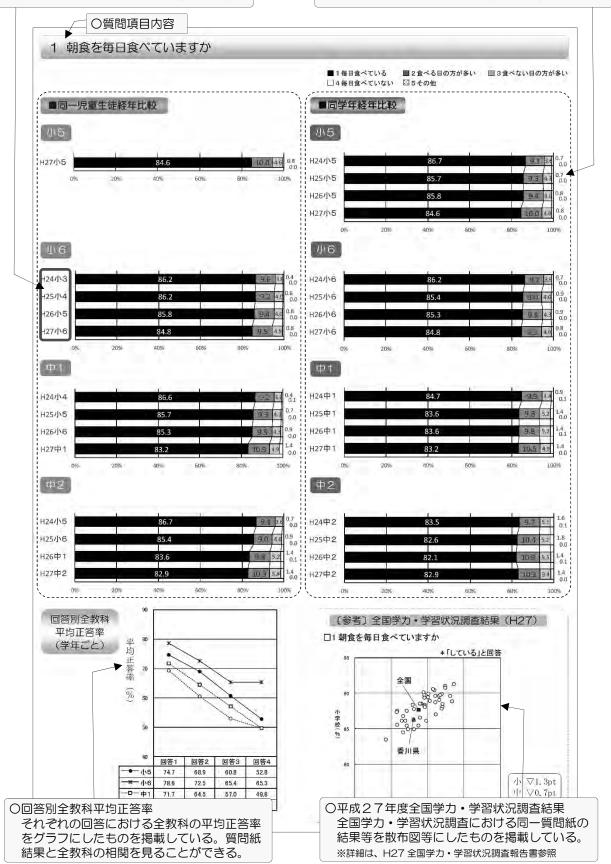
OH24 小3 ← 小3の時の結果、H24.11 に実施した県学習状況調査結果 OH25 小4 ← 小4の時の結果、H25.11 に実施した県学習状況調査結果 OH26 小5 ← 小5の時の結果、H26.11 に実施した県学習状況調査結果 OH27 小6 ← 小6の時の結果、H27.11 に実施した県学習状況調査結果

〇同一児童生徒経年比較

調査対象同一児童生徒集団の推移を示している。例えば、H27小6であれば、H24小3、H25小4、H26小5、からの推移となる。

〇同学年経年比較

調査対象学年と過去の同学年との比較結果を示している。例えば、H27小5であれば、H24小5、H25小5、H26小5との比較となる。



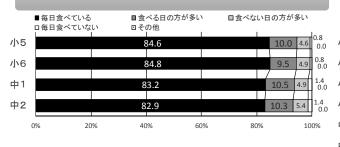
2 児童生徒質問紙調査結果

(1) 平成 27 年度調査結果一覧

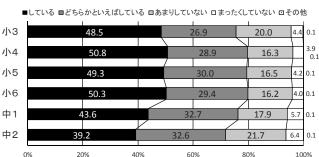


生活について

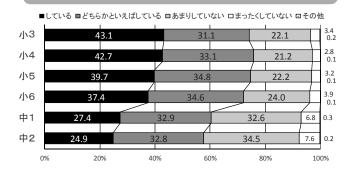
1 朝食を毎日食べていますか



2 家の人 (兄弟姉妹を含まない) と学校での できごとについて話をしていますか



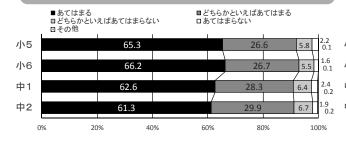
3 家の手伝いをしていますか



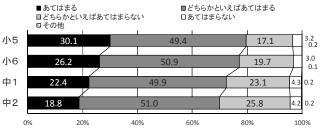
2

自分自身について

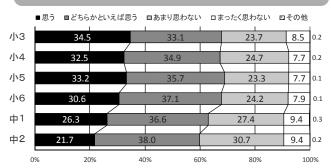
4 ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか



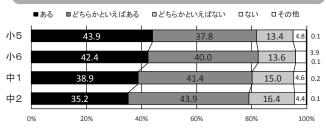
5 むずかしいことでも、失敗をおそれない で挑戦していますか



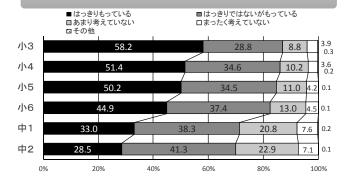
6 自分には、よいところがあると思います か



7 周りの人から、感謝されることはありますか



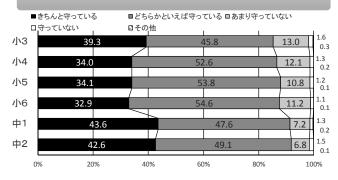
8 将来の夢や目標を持っていますか



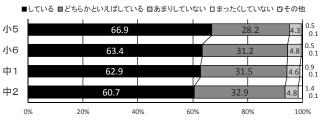
3

社会性・道徳性について

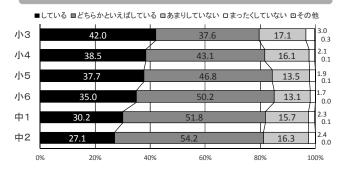
9 学校のきまりを守っていますか



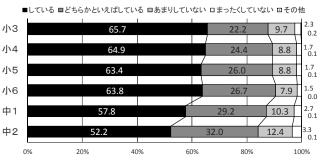
10 係や委員の仕事など、自分の役割はきちんとできていますか



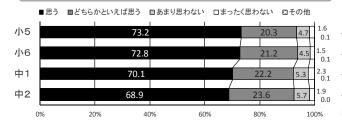
11 人が困っているときは、進んで助けてい ますか



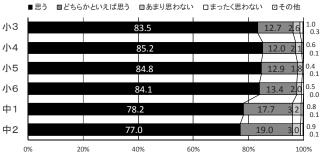
12 近所の人に会ったときは、あいさつをしていますか



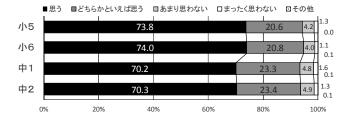
13 人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか



14 いじめは、どんな理由があってもいけな いことだと思いますか



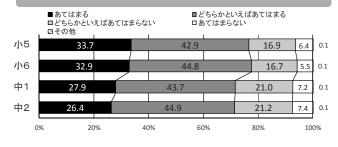
15 人の役に立つ人間になりたいと思いますか



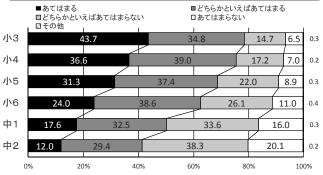
4

社会への関心について

16 新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか



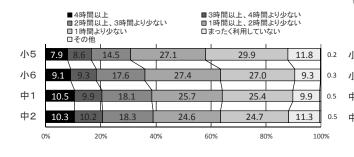
17 今住んでいる地域の歴史や自然について 関心がありますか



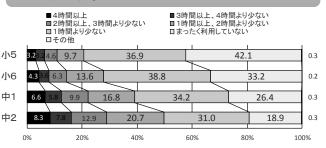
5

メディアの利用について

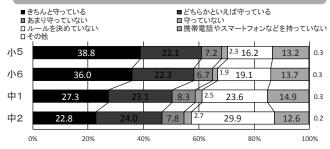
18 あなたは普段(月〜金曜日)、1日当たり どれくらいの時間、テレビゲームをしま すか



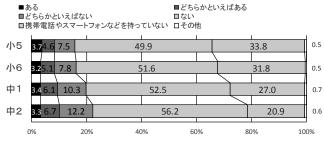
19 あなたは普段(月〜金曜日)、1日当たり どれくらいの時間、携帯電話やスマート フォンで通話やメール、インターネット をしますか



20 携帯電話やスマートフォン、ゲーム機などを使う場合、家の人と決めた使用ルールを守っていますか

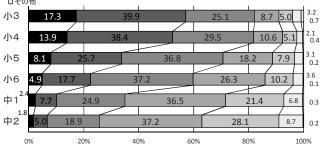


21 携帯電話やスマートフォン、インターネットを使っていて、心配や悩みがありますか



22 普段(月~金曜日)、1日にどれくらいの時間、睡眠をとることが最も多いですか

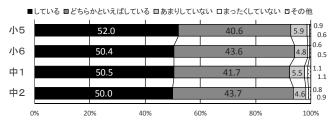
■10時間以上 10時間以上、10時間より少ない ■8時間以上、9時間より少ない □6時間以上、9時間より少ない □6時間以上、7時間より少ない □6時間より少ない



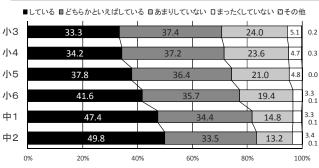


勉強・授業について

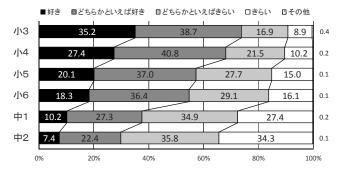
23 友達と話し合うとき、友達の話や意見を 最後まで聞くことができますか



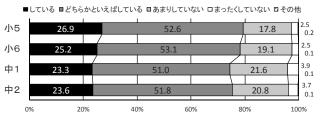
24 授業では、ノートをていねいに書いていますか



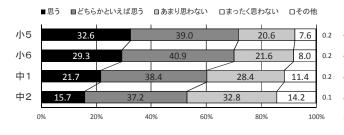
25 勉強は好きですか



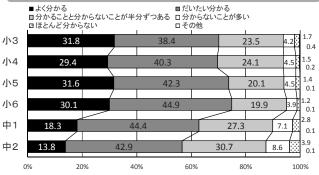
26 私語なく先生や友達の話をしっかり聞くなど、集中して授業を受けていますか



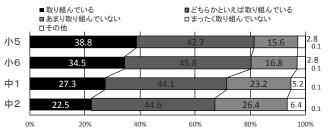
27 授業は楽しいと思いますか



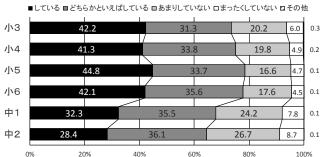
28 授業の内容がどの程度分かりますか



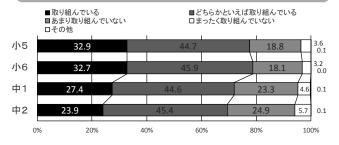
29 分からない問題があるとき、見方や考え 方を変えながら、あきらめずに取り組ん でいますか



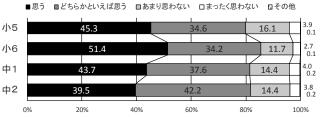
30 分からないところは先生や友達に質問して解決していますか



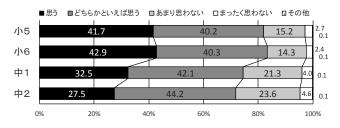
31 授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立て、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して発表する学習活動に取り組んでいますか



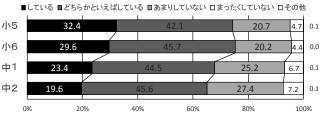
32 普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか



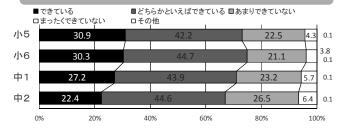
33 普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか



34 学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明するとき、うまく伝わるように、 理由を言ったり、話す順番に気をつけた りしていますか



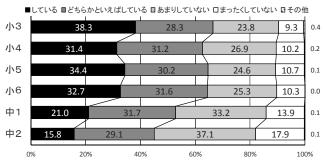
35 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを広げたり、深めたりすることができていますか



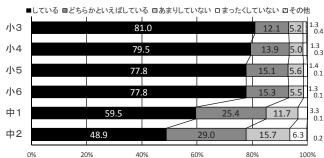


家庭学習について

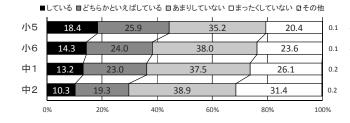
36 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか



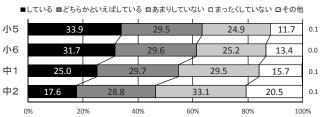
37 家で学校の宿題をしていますか



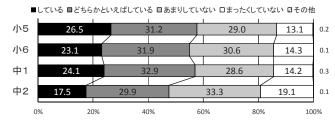
38 家で学校の授業の予習をしていますか



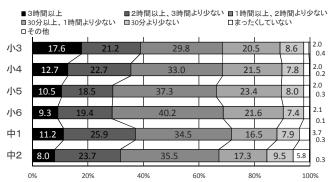
39 家で学校の授業の復習をしていますか



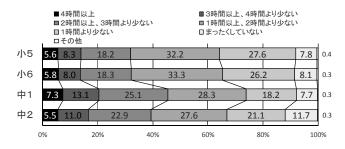
40 テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強していますか



41 学校の授業以外に、普段(月~金曜日)、 1日当たりどれくらいの時間、勉強をし ますか

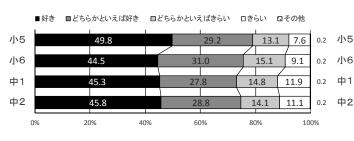


42 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、 1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか

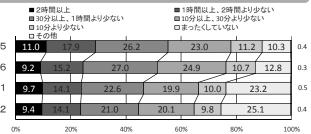


8 読書について

43 読書は好きですか



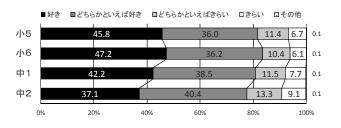
44 学校の授業時間以外に、普段(月〜金曜日)、1日にどれくらいの時間、読書をしますか



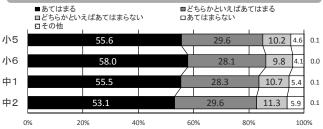
9

学校生活について

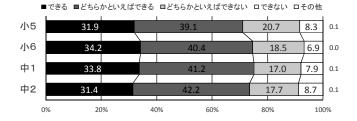
45 学校が好きですか



46 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、 うれしかったことがありますか



47 学級では、安心して自分の意見を言うことができますか



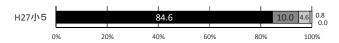
生活について

1 朝食を毎日食べていますか

■ 1 毎日食べている■ 2 食べる日の方が多い□ 3 食べない日の方が多い□ 4 毎日食べていない□ 5 その他

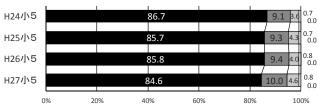
■同一児童生徒経年比較

小5

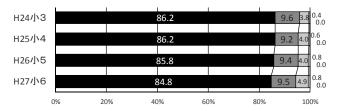


■同学年経年比較

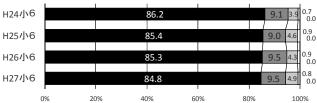
小5



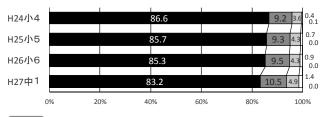
小6



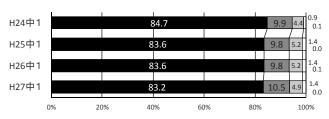
小6



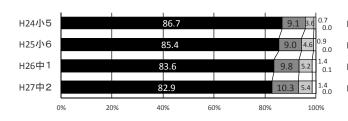
中1



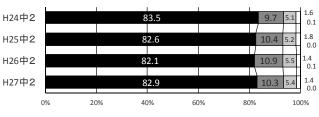
由1



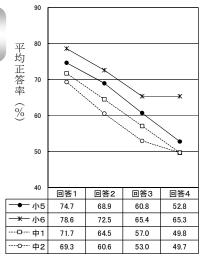
中2



中2

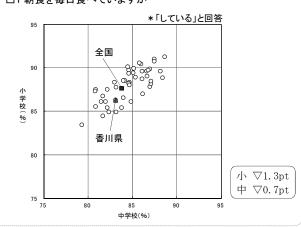


回答別全教科 平均正答率 (学年ごと)



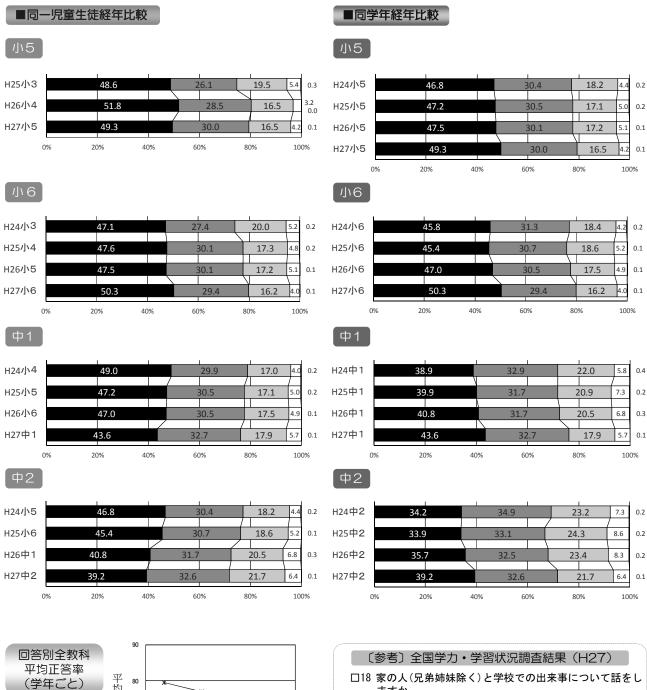
〔参考〕全国学力·学習状況調査結果(H27)

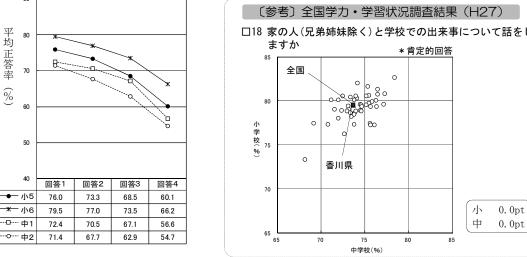
□1 朝食を毎日食べていますか



2 家の人(兄弟姉妹を含まない)と学校でのできごとについて話をしていますか

■1している■2どちらかといえばしている□3 あまりしていない□4まったくしていない□5その他





7.4 0.3

8.5 0.2

8.4 0.3

7.6 0.2

100%

34.3

35.4

33.3

34.5

60%

40%

■同一児童生徒経年比較 ■同学年経年比較 小5 39.5 3.5 0.2 H24小5 H25小3 23.5 3.0 0.1 3.6 0.2 H26小4 H25小5 23.7 3.2 0.1 3.6 H27小5 H26小5 22.9 0.1 40% 60% 80% 100% H27小5 3.2 22.2 0.1 60% 80% 100% 小6 H24小3 H24小6 22.7 0.2 25.4 0.2 3.4 H25小4 H25小6 0.2 21.5 25.2 0.2 3.6 0.1 H26小5 39.0 22.9 H26小6 0.2 3.9 0.1 3 9 H27小6 H27小6 24.0 24.0 40% 80% 100% 80% 100% 中1 H24/J\4 21.3 H24中1 34.2 7.2 0.2 3.6 0.2 H25小5 23.7 H25中1 32.9 7.5 0.2 H26小6 0.2 H26中1 33.0 7.2 0.2 25.5 H27中1 6.8 0.3 H27中1 32.6 6.8 0.3 20% 60% 60% 40% 80% 20% 40% 0% 100% 0% 80% 100% 中2

H24中2

H25中2

H26中2

H27中2

0.2

7.2 0.2

7.6 0.2

25.2

33.0

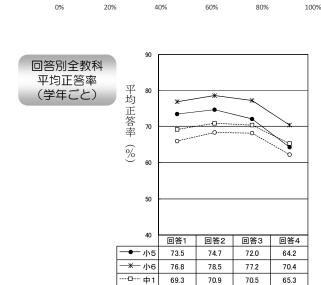
34.5

■1している

■ 2 どちらかといえばしている

🗄 5 その他

■ 3 あまりしていない



------中2

66.0

68.4

68.2

62.3

H24小5

H25小6

H26中1

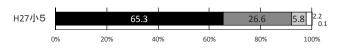
H27中2

4 ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか

■ 1 あてはまる ■ 2 どちらかといえばあてはまる ■ 3 どちらかといえばあてはまらない □ 4 あてはまらない □ 5 その他

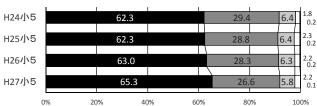
■同一児童生徒経年比較

小5

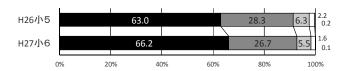


■同学年経年比較

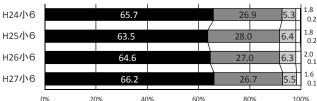
小5



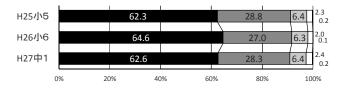
小6



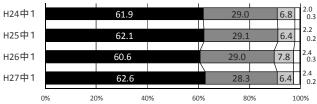
小6



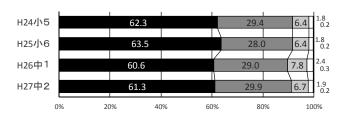
中1



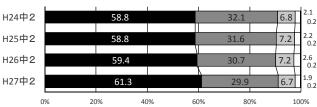
中1



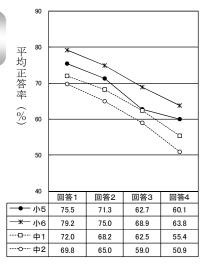
中2



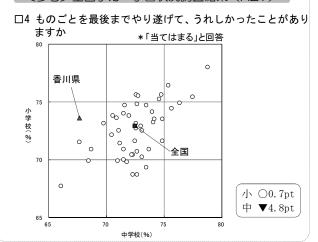
中2



回答別全教科 平均正答率 (学年ごと)

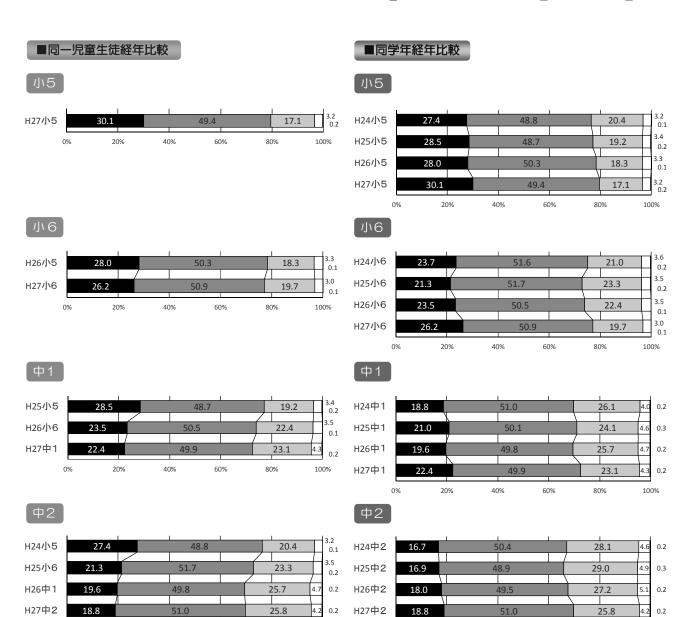


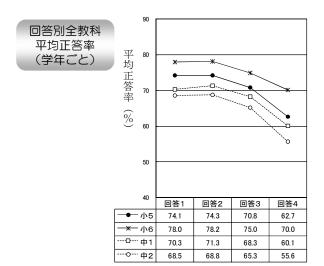
〔参考〕全国学力·学習状況調査結果(H27)



100%

■ 1 あてはまる ■ 2 どちらかといえばあてはまる ■ 3 どちらかといえばあてはまらない □ 4 あてはまらない ⊡ 5 その他





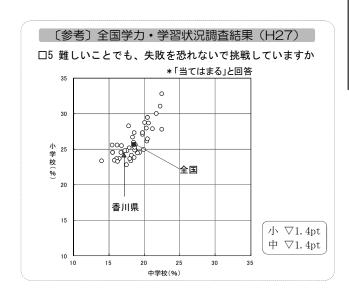
40%

60%

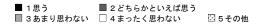
80%

100%

0%



自分には、よいところがあると思いますか



0.2

0.2

0.2

0.1

0.3

9.8 0.2

94 0.2

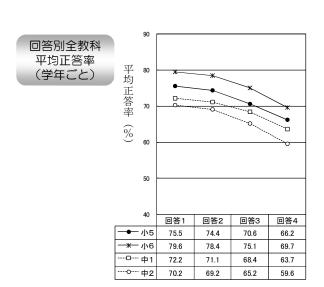
100%

32.4

30.7

60%

■同一児童生徒経年比較 ■同学年経年比較 小5 H24小5 H25小3 7.0 0.2 7.4 H26小4 H25小5 24.0 6.8 0.3 7.7 23.0 H27小5 23.3 0.1 H26小5 23.8 8.0 20% 40% 80% 100% H27小5 7.7 40% 60% 0% н24/∫\6 H24/J\3 7.3 7.6 0.2 22.3 0.2 24.3 H25小4 H25小6 0.2 22.6 7.3 0.1 25.2 7.8 H26小5 23.8 8.0 0.2 H26小6 24.9 7.6 0.1 H27小6 H27小6 24.2 7.9 0.1 24.2 7.9 0.1 40% 80% 100% 40% 60% 80% 100% H24小4 7.3 0.1 H24中1 30.2 8.9 H25小5 7.7 0.2 H25中1 29.0 10.0 0.4 30.9 H26小6 H26中1 0.3 24.9 7.6 0.1 9.7 H27中1 9.4 H27中1 27.4 27.4 0.3 60% 80% 60% 20% 40% 20% 40% 0% 100% 100% 中2 H24小5 24.3 7.4 0.2 H24中2 8.8 0.2 H25中2 H25小6 0.2 33.7 10.1 0.3 7.8 25.2



40%

30.9

30.7

9.7

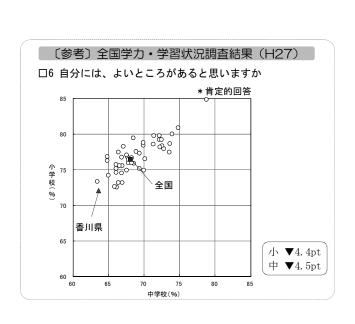
9.4 0.2 H26中2

H27中2

21.7

H26中1

H27中2

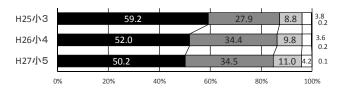


40%

- 1 はっきりもっている ■ 3 あまり考えていない
- 2はっきりではないがもっている□ 4まったく考えていない
- █ 5 その他

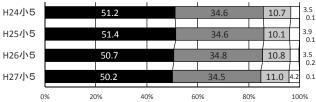
■同一児童生徒経年比較

小5

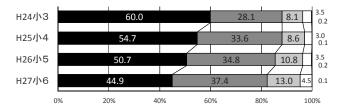


■同学年経年比較

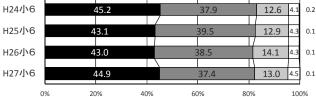
小5



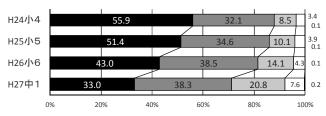
小6



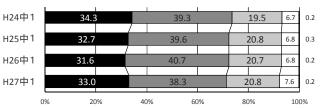
小6



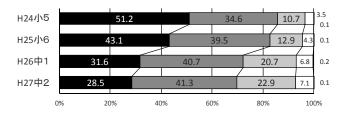
中1



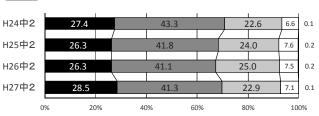
中1



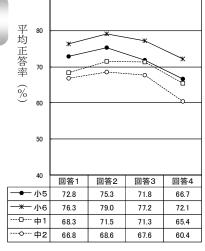
中2



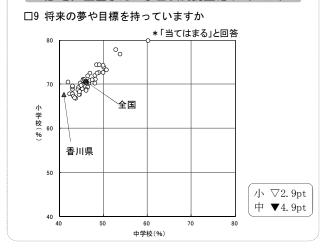
中2



回答別全教科 平均正答率 (学年ごと)



〔参考〕全国学力·学習状況調査結果(H27)



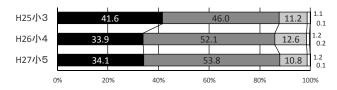
社会性・道徳性について

9 学校のきまりを守っていますか

- 1きちんと守っている
- 2 どちらかといえば守っている
- 3 あまり守っていない
- □ 4守っていない
- 5 その他

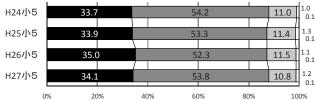
■同一児童生徒経年比較

小5

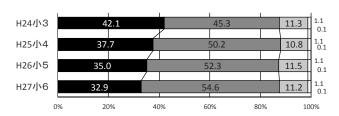


■同学年経年比較

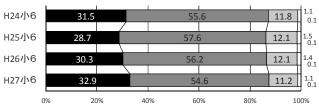
小5



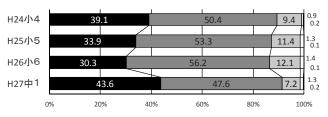
小6



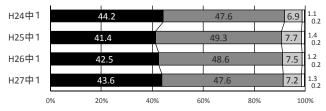
小6



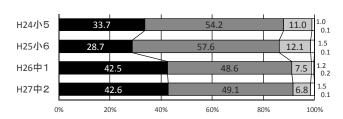
中1



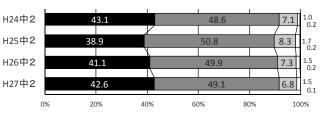
中1



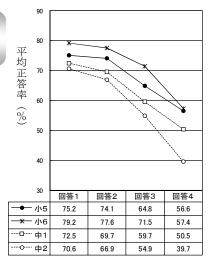
中2



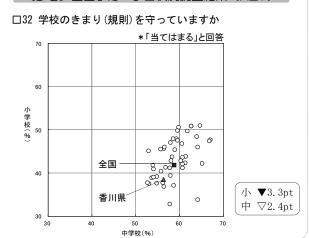
中2



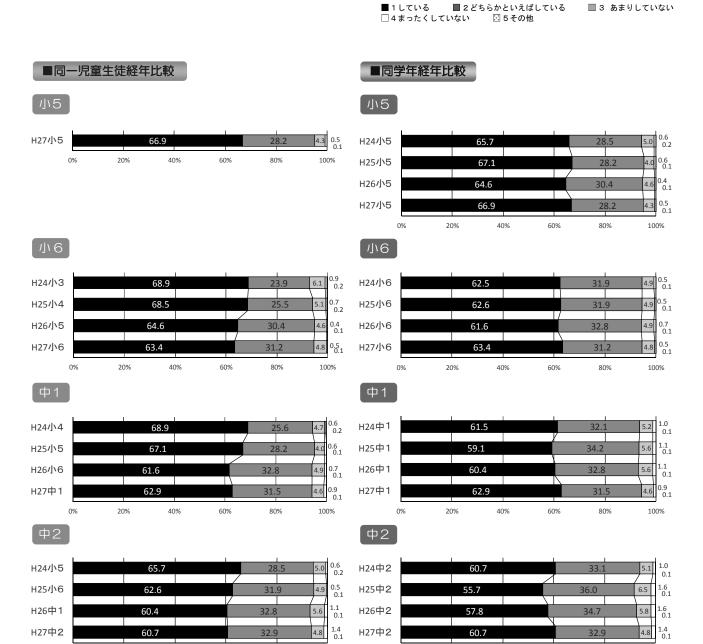
回答別全教科 平均正答率 (学年ごと)

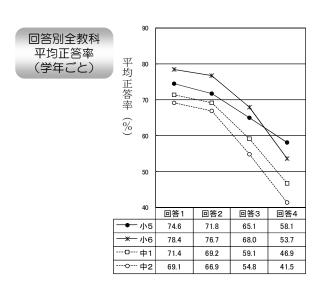


〔参考〕全国学力·学習状況調査結果(H27)



■ 3 あまりしていない





40%

60%

80%

100%

0%

20%

40%

60%

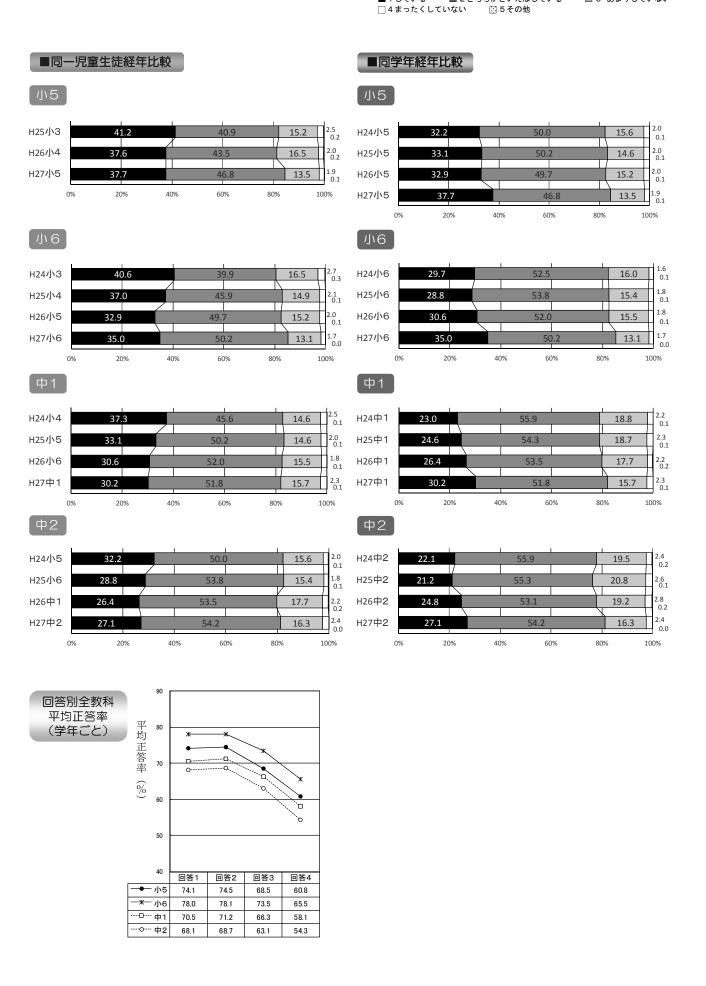
80%

100%

0%

20%

11 人が困っているときは、進んで助けていますか



■1している

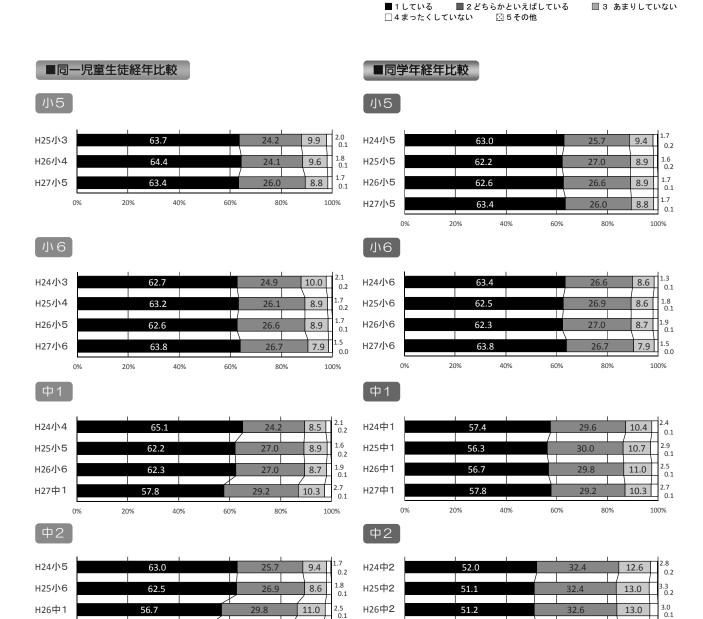
■ 2 どちらかといえばしている

■ 3 あまりしていない

12.4

100%

80%



3.3

100%

0.1

12.4

80%

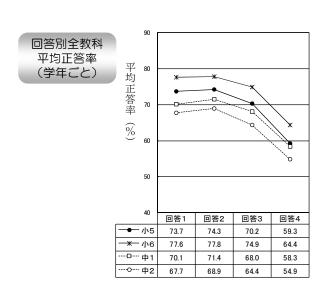
H27中2

0%

20%

40%

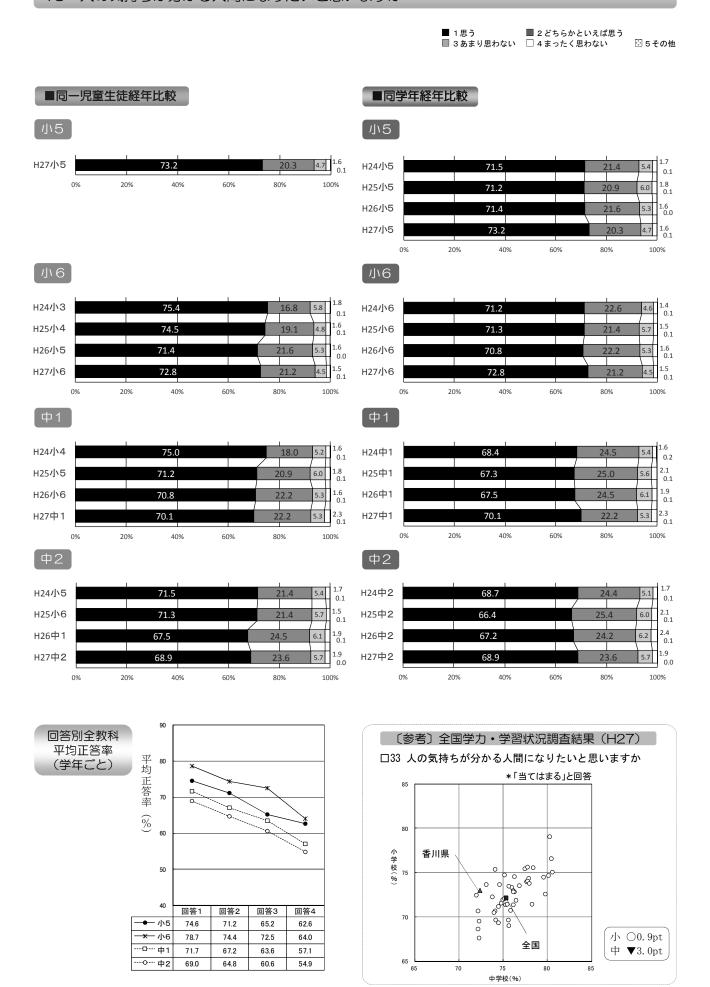
60%

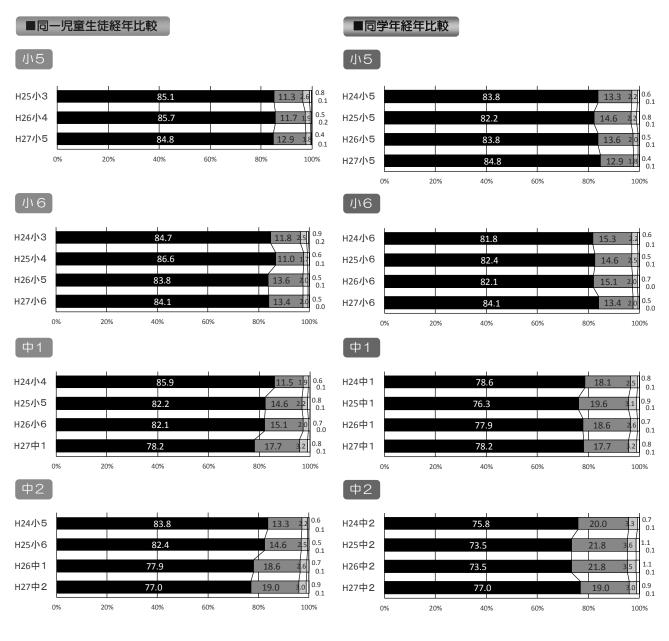


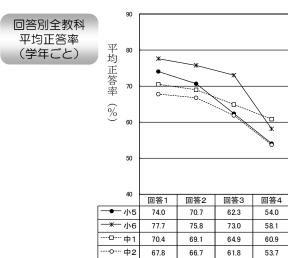
H27中2

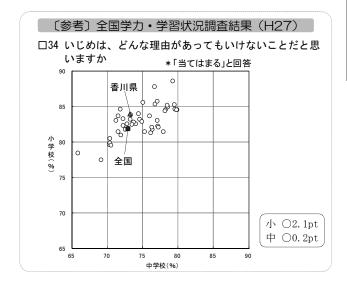
20%

13 人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか





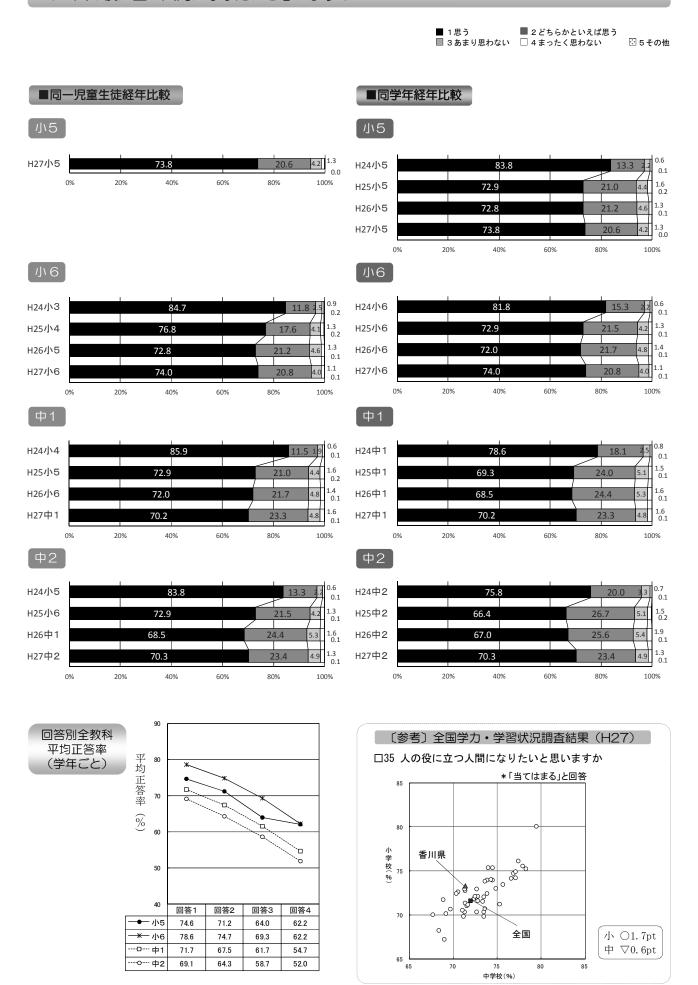




■ 2 どちらかといえば思う

■ 3あまり思わない □ 4まったく思わない

15 人の役に立つ人間になりたいと思いますか





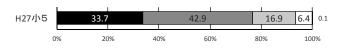
社会への関心について

16 新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか

■ 1 あてはまる ■ 2 どちらかといえばあてはまる ■ 3 どちらかといえばあてはまらない □ 4 あてはまらない ※ 5 その他

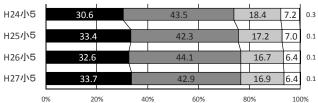
■同一児童生徒経年比較

小5

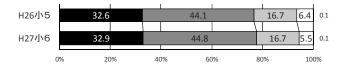


■同学年経年比較

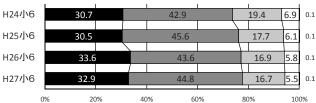
小5



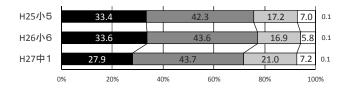
小6



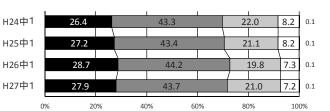
小6



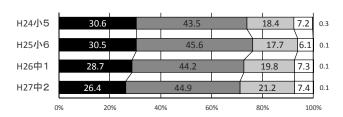
中1



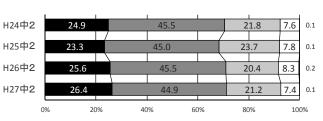
中1



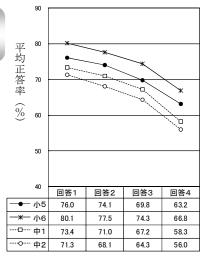
中2



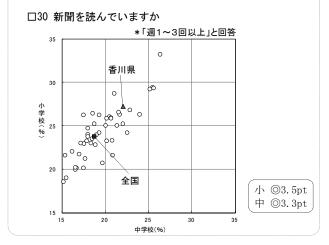
中2



回答別全教科 平均正答率 (学年ごと)

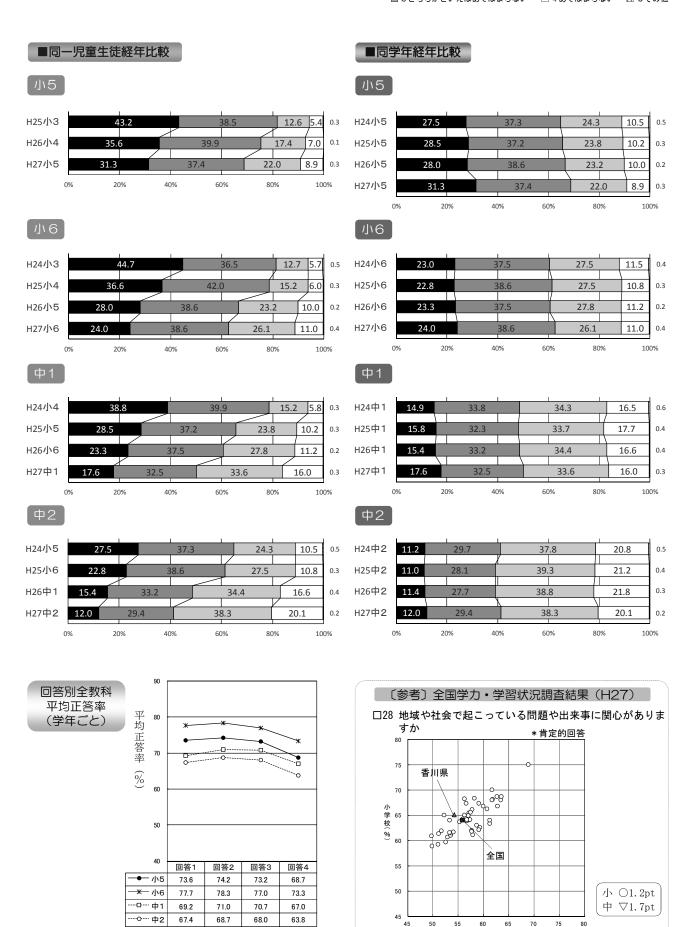


〔参考〕全国学力·学習状況調査結果(H27)



17 今住んでいる地域の歴史や自然について関心がありますか

■ 1 あてはまる ■ 2 どちらかといえばあてはまる ■ 3 どちらかといえばあてはまらない □ 4 あてはまらない □ 5 その他



中学校(%)



メディアの利用について

あなたは普段(月~金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータ 18 ゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含む)をしますか

■ 1 4時間以上 ■ 2 3時間以上、4時間 □ 4 1時間以上、2時間より少ない ○ 5 1時間より少ない

■ 2 3時間以上、4時間より少ない ■ 3 2時間以上、3時間より少ない

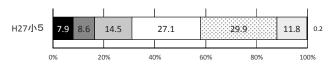
□ 6 まったく利用していない

□7 その他

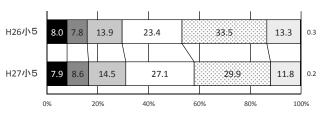
■同一児童生徒経年比較

■同学年経年比較

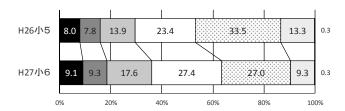




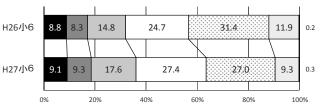
小5



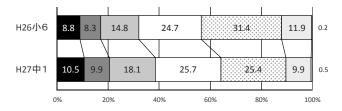
小6

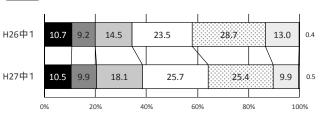


小6

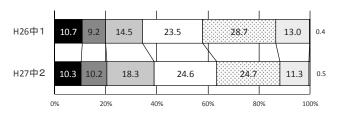


中1

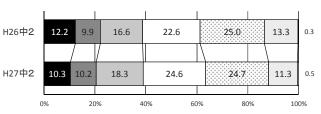




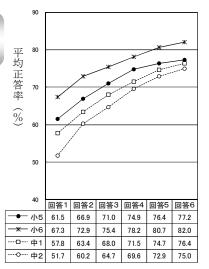
中2

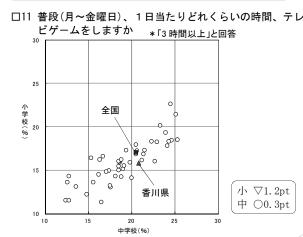


中2

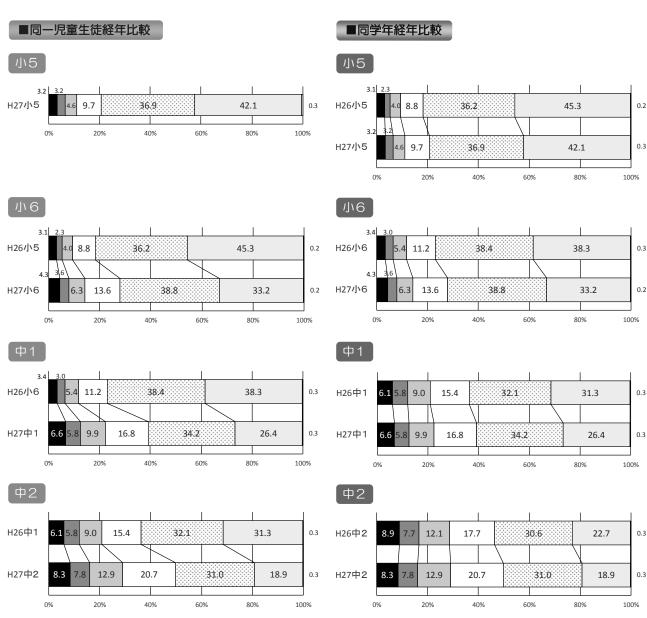


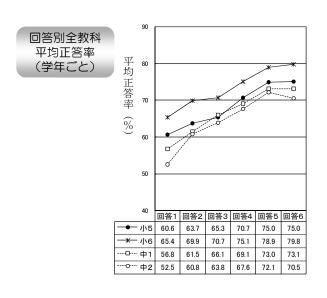
回答別全教科 平均正答率 (学年ごと)

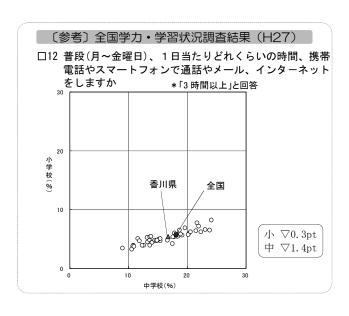




19 あなたは普段(月〜金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで 通話やメール、インターネットをしますか



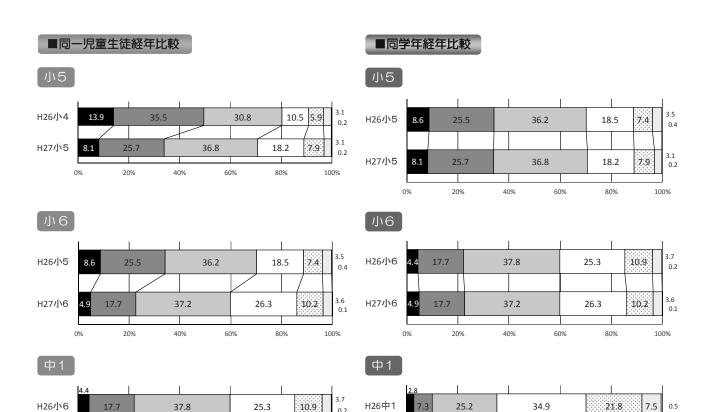


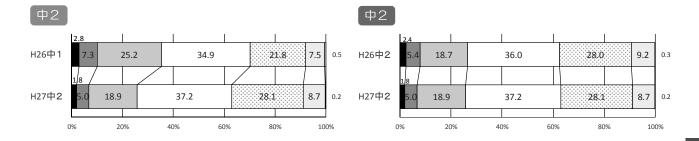


■ 1 10 時間以上 ■ 2 9時間以上、10 時間より少ない □ 3 8時間以上、9時間以上、9時間以上、8時間より少ない □ 5 6時間以上、7時間より少ない □ 6 6時間より少ない

■ 2 9時間以上、10時間より少ない ■ 3 8時間以上、9時間より少ない

□7 その他





0.2

0.3

H27中1

24.9

20%

36.5

60%

40%

21.4

80%

6.8 0.3

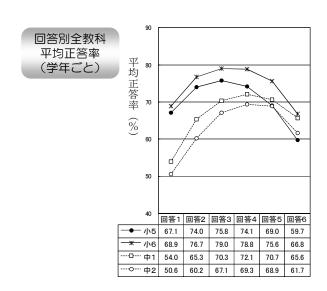
100%

6.8

100%

21.4

80%



H27中1

24.9

20%

36.5

60%

40%

23 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか

■ 1 している ■ 2 どちらかといえばしている ■ 3 あまりしていない □ 4 まったくしていない □ 5 その他

0.9

5.9 0.9

100%

40.6

80%

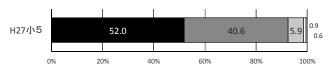
60%

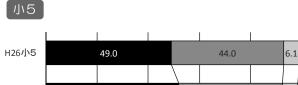
0.0

■同一児童生徒経年比較

■同学年経年比較





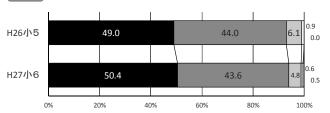


40%

52.0

20%

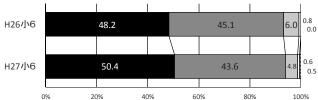
小6



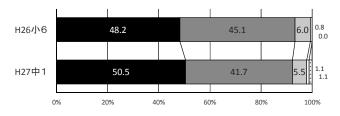


0%

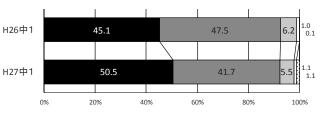
H27小5



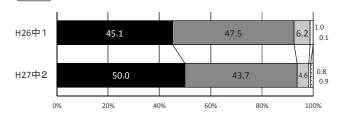
中1



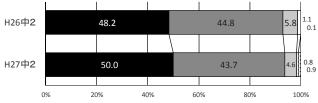
中1



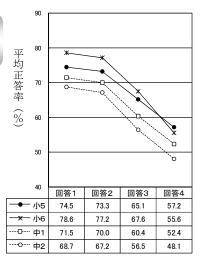
中2

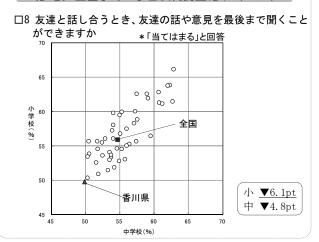


中2



回答別全教科 平均正答率 (学年ごと)





■同一児童生徒経年比較 ■同学年経年比較 小5 H25小3 5.1 H24小5 20.2 39.3 4.5 0.1 0.2 H26小4 4.6 0.2 H25小5 20.7 0.3 21.9 H27小5 H26小5 4.8 0.0 21.3 4.7 0.1 20% 40% 100% H27小5 4.8 21.0 0.0 20% 40% 60% 80% 100% 小6 小6 H24小3 5.3 H24/J\6 41.8 22.2 0.3 19.4 20.7 H25小6 H25小4 4.9 0.1 18.7 35.3 H26小5 21.3 0.1 H26小6 0.1 H27小6 3.3 0.1 H27小6 19.4 41.6 19.4 40% 100% 0% 20% 60% 100% 中1 H24/J\4 20.9 0.2 H24中1 0.1 H25小5 0.3 H25中1 3.8 H26小6 4.7 H26中1 20.1 0.1 16.0 0.1 3.3 0.1 H27中1 H27中1 47.4 14.8 47.4 14.8 0% 20% 40% 60% 80% 100% 20% 40% 60% 80% 100%

■1している

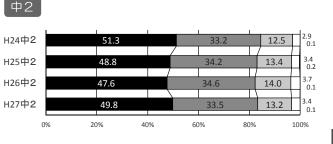
□ 4まったくしていない

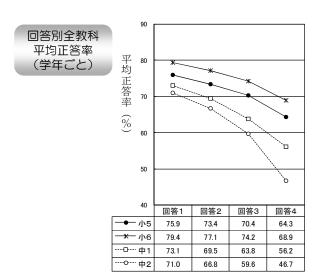
■ 2 どちらかといえばしている

☑ 5 その他

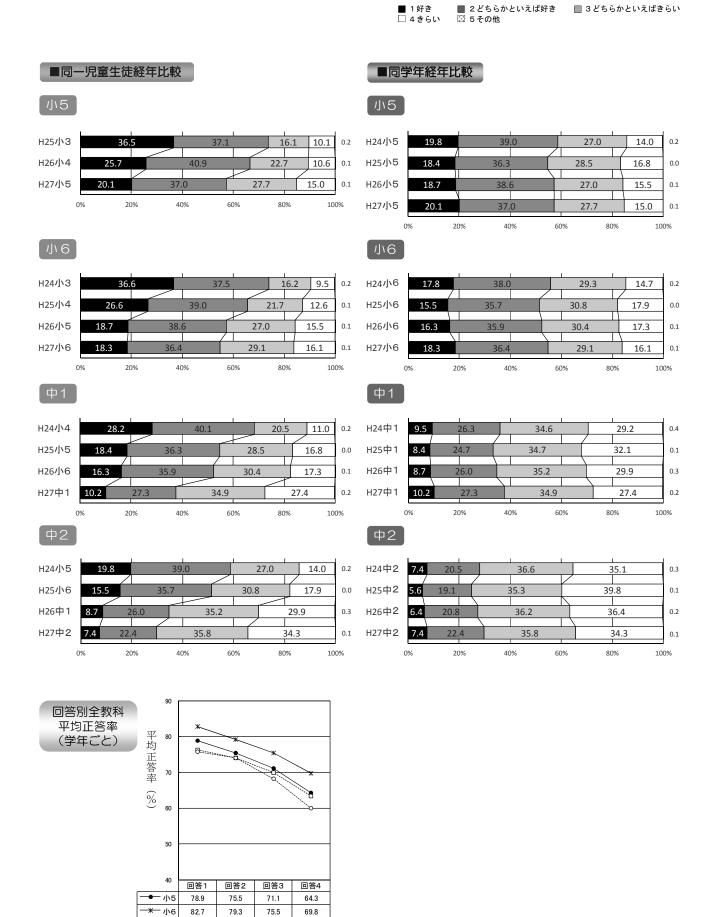
■ 3 あまりしていない

H24小5 0.1 H25小6 0.2 18.7 3.8 H26中1 16.0 0.1 H27中2 3.4 49.8 13.2 0.1 0% 40% 60% 80% 100%





25 勉強は好きですか



------中1

------中2

76.3

75.8

74.0

74.0

70.0

68.2

63.4

60.1

■1している

■2どちらかといえばしている

■ 3 あまりしていない

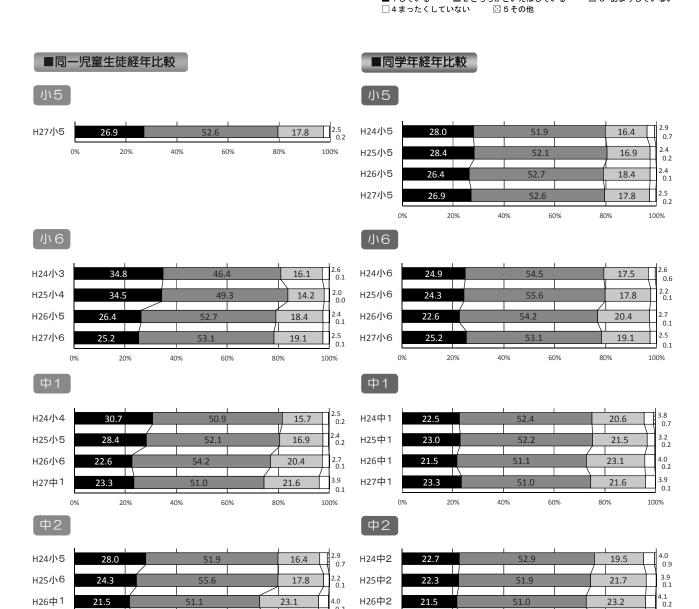
3.7

100%

0.1

20.8

60%



4.0 0.2

3.7 0.1

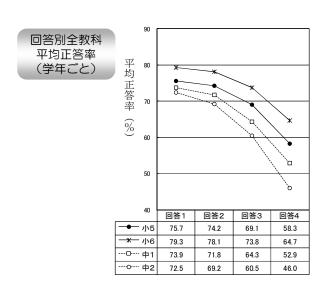
100%

20.8

80%

H26中2

H27中2

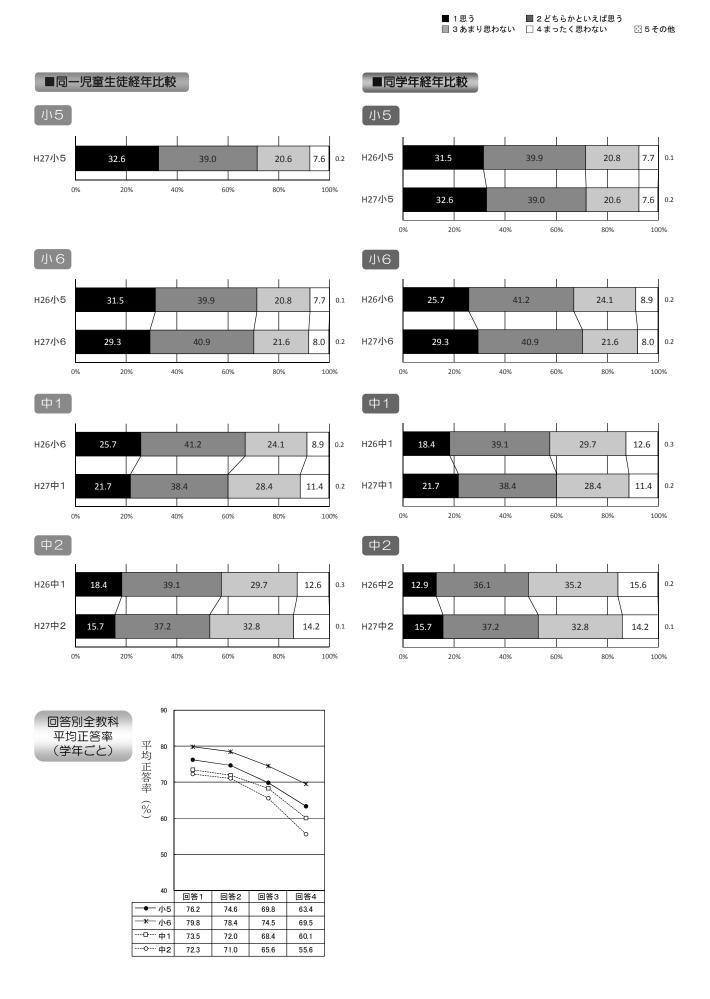


40%

H26中1

H27中2

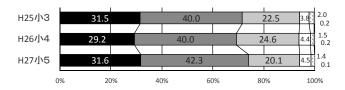
27 授業は楽しいと思いますか



- 1よく分かる
- 3分かることと分からないことが半分ずつある
- 2だいたい分かる□ 4分からないことが多い□ 6その他
- □ 5ほとんど分からない

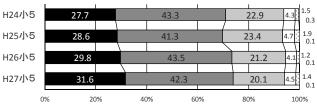
■同一児童生徒経年比較

小5

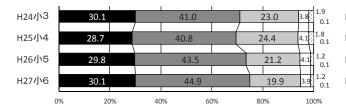


■同学年経年比較

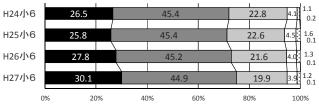
小5



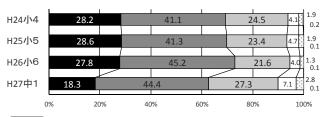
小6



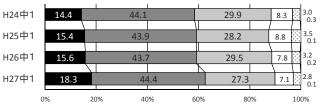
小6



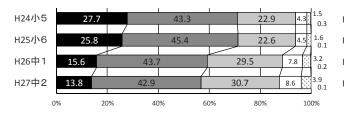
中1



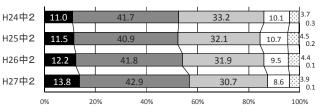
中1



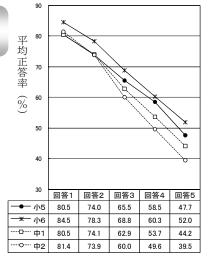
中2



中2



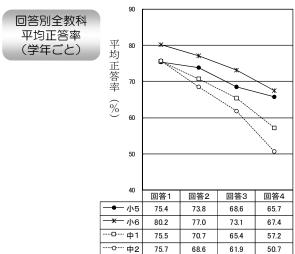
回答別全教科 平均正答率 (学年ごと)

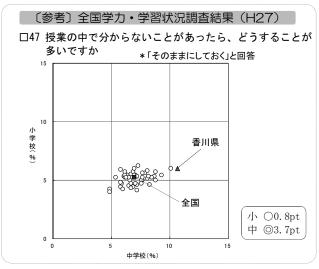


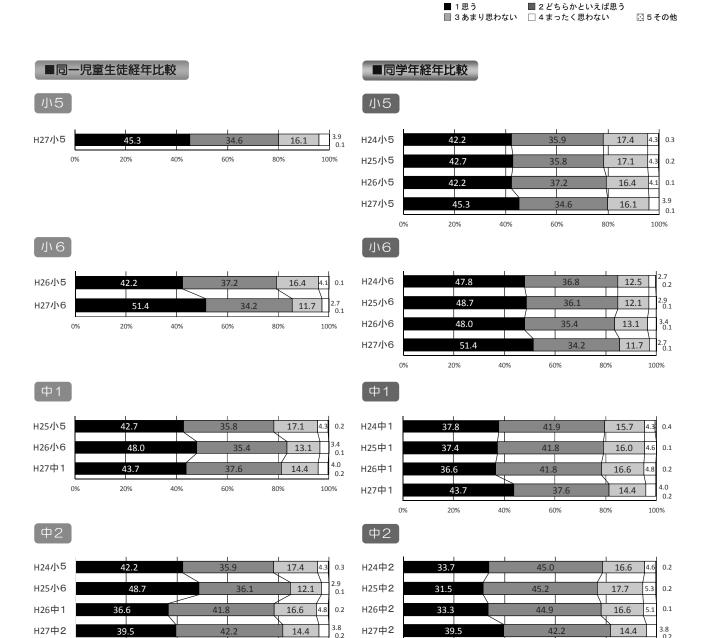
30 分からないところは先生や友達に質問して解決していますか

■ 1 している ■ 2 どちらかといえばしている ■ 3 あまりしていない □ 4まったくしていない ☑ 5 その他

■同一児童生徒経年比較 ■同学年経年比較 小5 H24小5 20.1 H25小3 19.8 5.8 0.2 0.2 H25小5 H26小4 19.8 4.7 39.0 19.6 5.6 0.1 0.4 H27小5 4.7 H26小5 39.0 0.1 16.6 0.1 40% 20% 60% 80% H27小5 0% 100% 44.8 16.6 4.7 0.1 40% 60% 小6 小6 5.9 H24小6 37.7 H24小3 21.0 0.3 19.8 5.0 0.1 H25小4 5.6 0.2 H25小6 20.2 5.8 0.1 21.0 H26小5 39.0 19.8 0.1 H26小6 5.7 0.1 21.0 H27小6 17.6 4.5 0.1 H27小6 4.5 0.1 40% 100% 60% 中1 H24小4 19.6 5.6 0.2 H24中1 27.1 0.2 9.2 H25小5 19.6 5.6 0.1 H25中1 26.6 0.1 H26小6 5.7 H26中1 28.4 21.0 0.1 0.1 10.5 H27中1 7.8 H27中1 24.2 0.1 24.2 7.8 0.1 80% 0% 20% 40% 60% 100% 0% 20% 40% 60% 80% 100% 中2 Н24/∫\5 5.1 20.1 0.2 H24中2 29.7 10.1 0.2 H25小6 H25中2 30.7 20.2 5.8 0.1 122 0.1 H26中1 28.4 10.5 0.1 H26中2 30.1 12.7 0.1 H27中2 26.7 8.7 0.1 H27中2 26.7 8.7 0.1 40% 100% 0% 20% 40% 60% 100% 90 回答別全教科 〔参考〕全国学力·学習状況調査結果(H27)



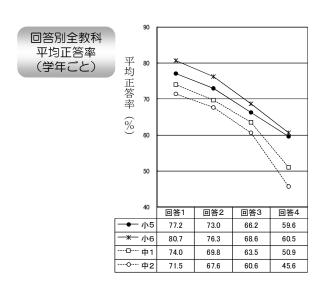




100%

0%

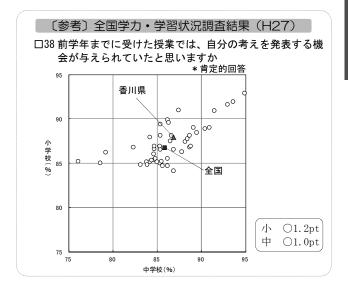
20%



60%

0%

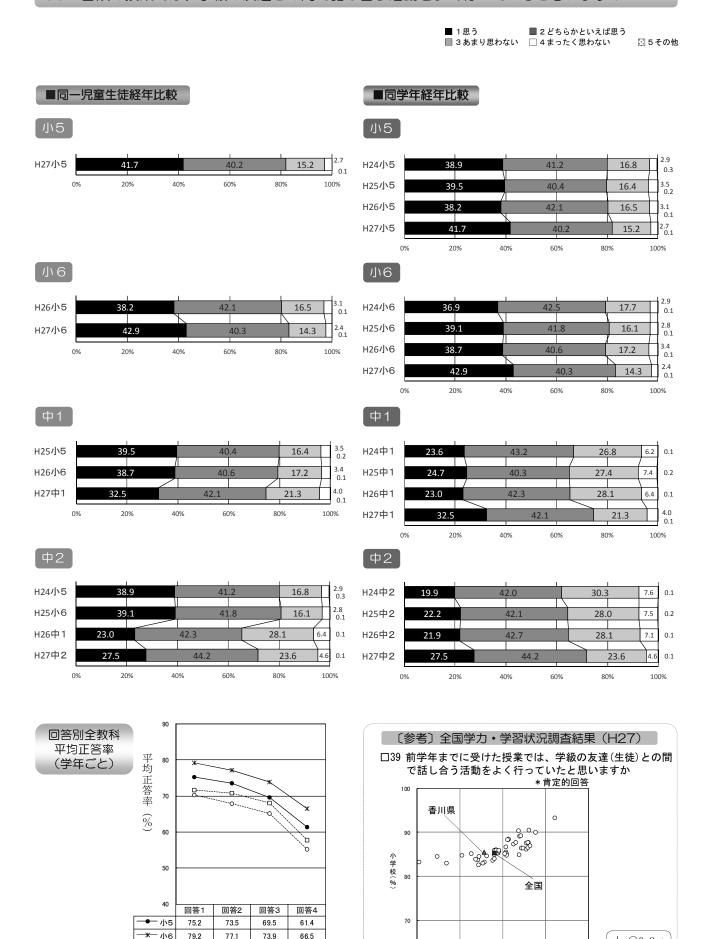
20%



60%

80%

33 普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか



71.6

70.2

70.7

67.9

68.1

65.1

57.7

55.2

小 〇0. 2pt

中 ▽2.5pt

中学校(%)



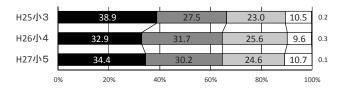
家庭学習について

36 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか

■ 1 している ■ 2 どちらかといえばしている ■ 3 あまりしていない □ 4 まったくしていない □ 5 その他

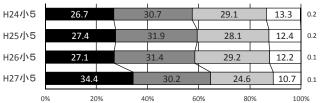
■同一児童生徒経年比較

小5

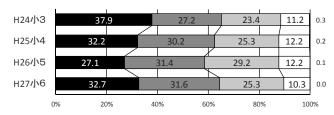


小5

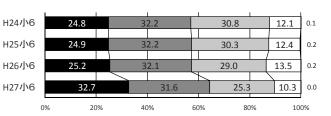
■同学年経年比較



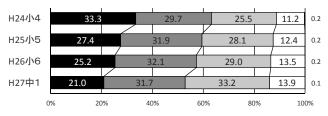
小6



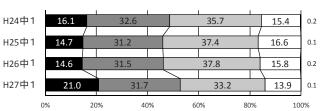
小6



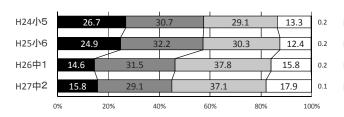
中1



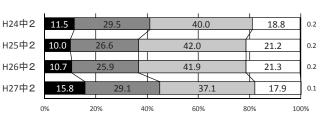
中1



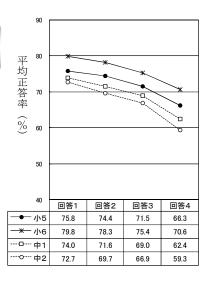
中2

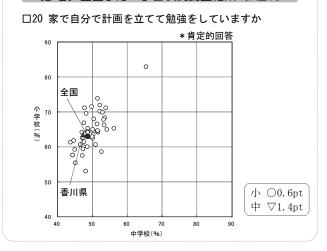


中2



回答別全教科 平均正答率 (学年ごと)





→ 小5

- 小6

75.7

79.5

74.1

72.6

67.8

71.7

67.0

66.3

59.8

65.8

60.5

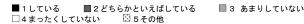
59.6

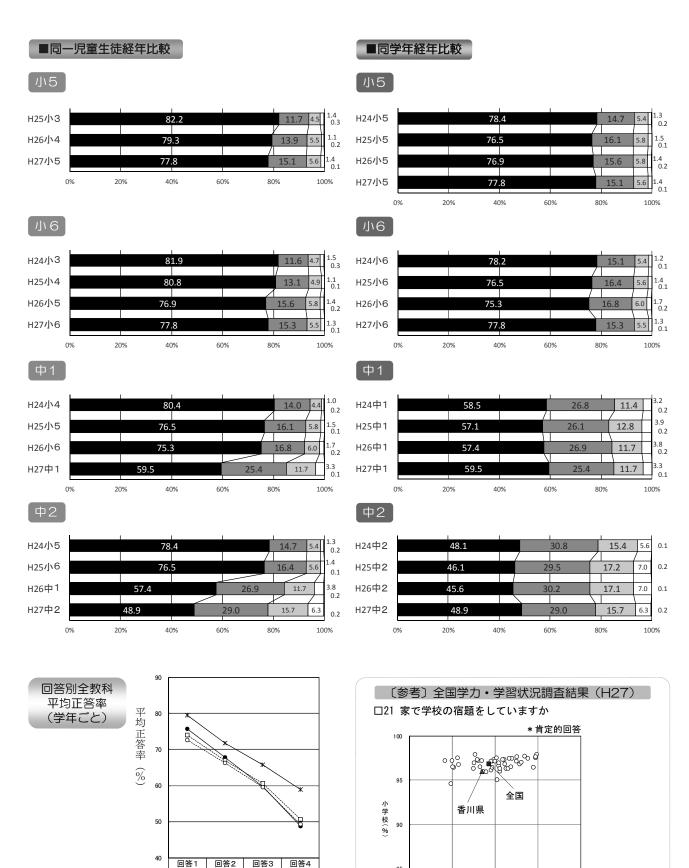
48.7

58.8

50.6

49.4





85

80 L 80

85

95

中学校(%)

100

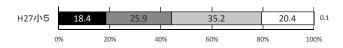
小 ▽0.8pt

中 ▽0.8pt

■ 1 している ■ 2 どちらかといえばしている ■ 3 あまりしていない □ 4まったくしていない ⑤ 5 その他

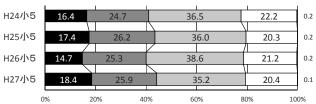
■同一児童生徒経年比較

小5

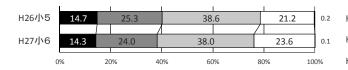


■同学年経年比較

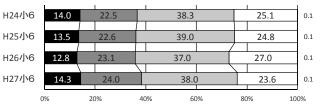
小5



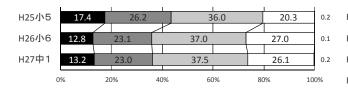
小6



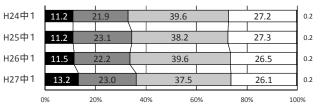
小6



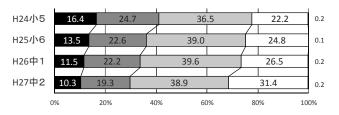
中1



中1

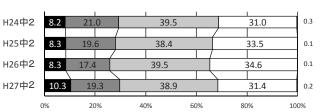


中2

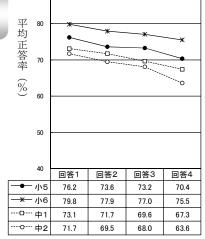


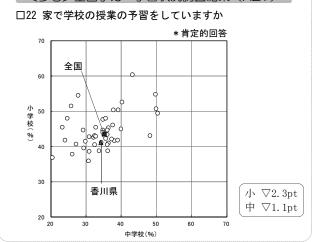
90

中2



回答別全教科 平均正答率 (学年ごと)

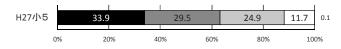




■2どちらかといえばしている

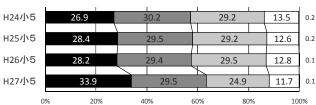
■ 3 あまりしていない □4まったくしていない

■同一児童生徒経年比較

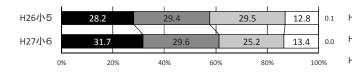


■同学年経年比較

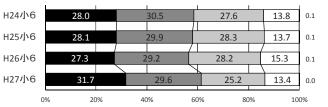
小5

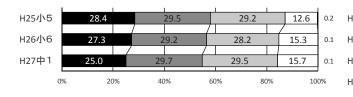


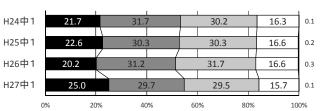
小6

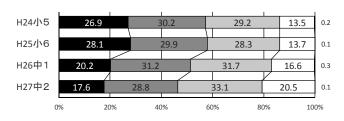


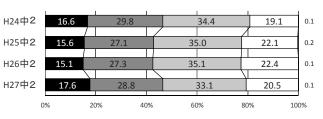
小6



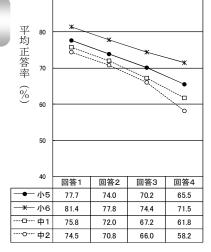


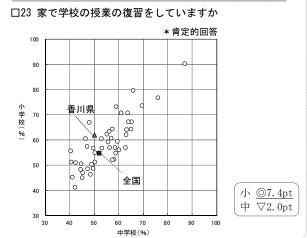






回答別全教科 平均正答率 (学年ごと)

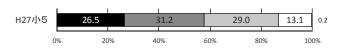




■ 1 している ■ 2 どちらかといえばしている ■ 3 あまりしていない □ 4 まったくしていない ○ 5 その他

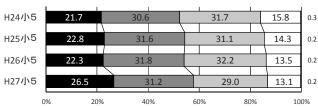
■同一児童生徒経年比較

小5

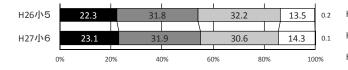


■同学年経年比較

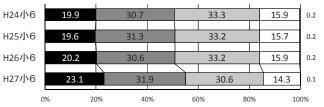
小5



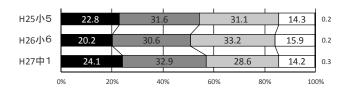
小6



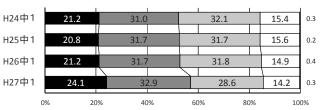
小6



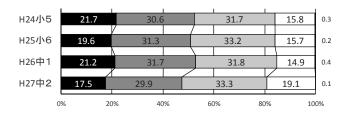
中1



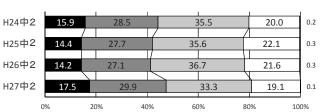
山1



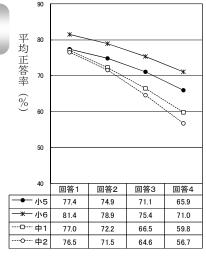
中2



中2



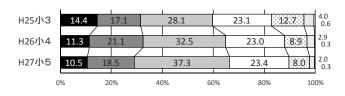
回答別全教科 平均正答率 (学年ごと)



学校の授業以外に、普段(月~金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか 41

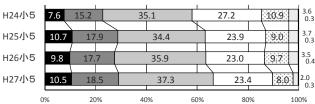
- 1 3時間以上
- ■2 2時間以上、3時間より少ない 4 30 分以上、1 時間より少ない ■ 5 30 分より少ない
- ■3 1時間以上、2時間より少ない
- □6 まったくしていない
- □ 7 その他

■同一児童生徒経年比較

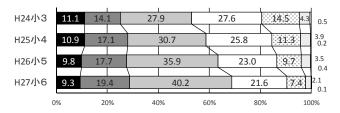


■同学年経年比較

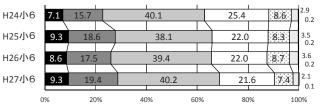
小5

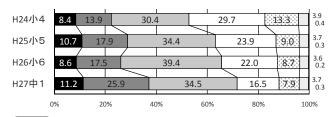


小6

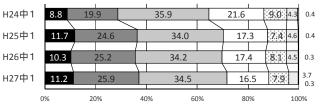


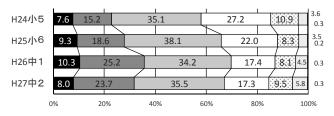
小6



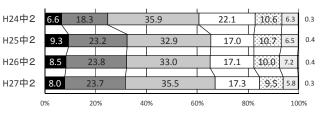


中1

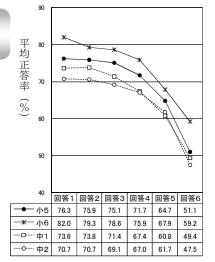


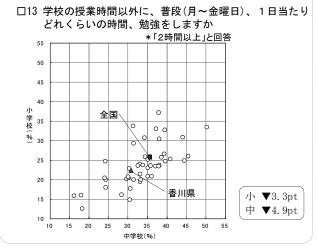


中2



回答別全教科 平均正答率 (学年ごと)





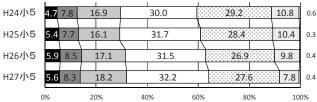
- 1 4時間以上 2 3時間以上、4時間 □ 4 1時間以上、2時間より少ない 🗟 5 1時間より少ない ■2 3時間以上、4時間より少ない ■3 2時間以上、3時間より少ない
 - □ 6 まったくしていない
- □7 その他

■同一児童生徒経年比較

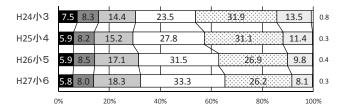


■同学年経年比較

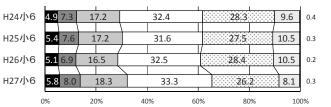
小5



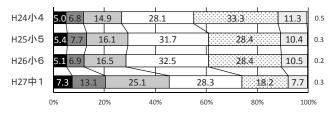
小6

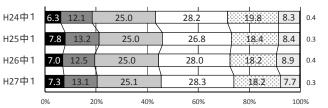


小6

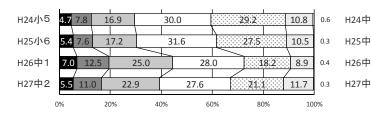


中1





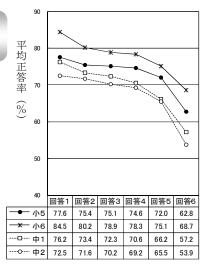
中2

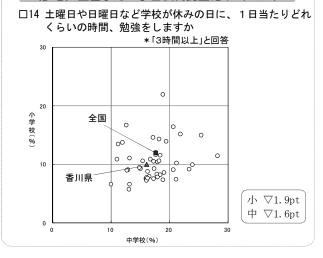


中2

	i		- 1			1 1					ı
12	5.3	10.9		22.9		28.7		20.2	<u>?</u> :::::	11.8	0.3
					7		/				
12	4.9	11.0		22.5		26.9		21.6		12.7	0.3
					Т						
12	5.1	10.7		22.4		27.6		20.8		13.2	0.4
			\		_/		_ \		/		
12	5.5	11.0		22.9		27.6		21.1		11.7	0.3
											J
	0%		20)%	40	0% 609	%	80	%	10	0%

回答別全教科 平均正答率 (学年ごと)





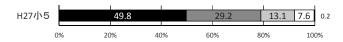
43 読書は好きですか

■ 1 好き ■ 2 どちらかといえば好き ■ 3 どちらかといえばきらい □ 4 きらい □ 5 その他

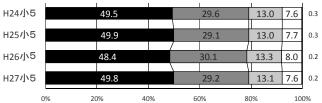
■同一児童生徒経年比較

■同学年経年比較

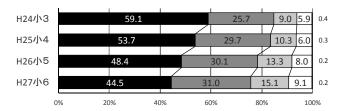
小5



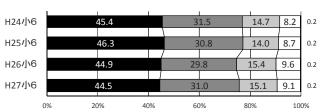
[小5]



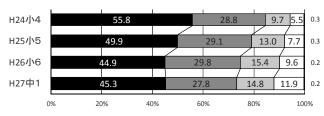
小6



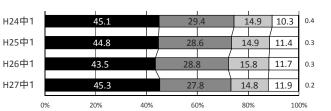
小6



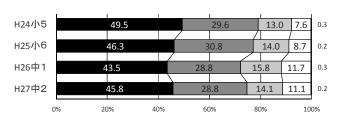
中1



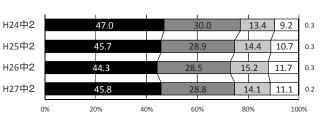
中1



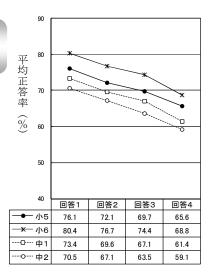
中2

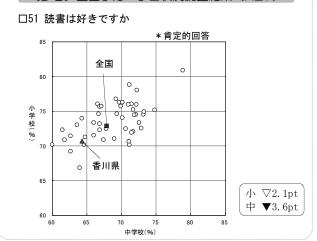


中2



回答別全教科 平均正答率 (学年ごと)

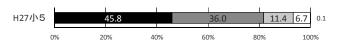




45 学校が好きですか

■同一児童生徒経年比較

小5

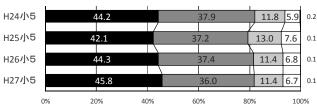


■同学年経年比較

■ 1好き

□ 4きらい

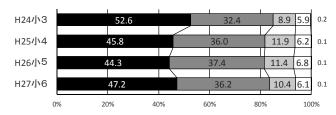
小5



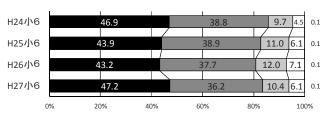
■ 2どちらかといえば好き

■ 5その他

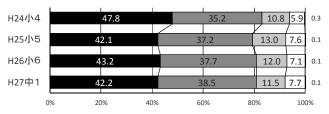
小6



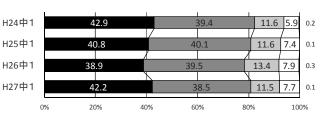




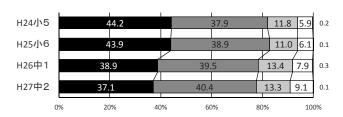
中1



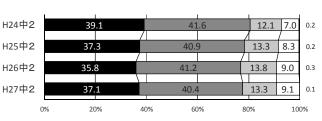
中1



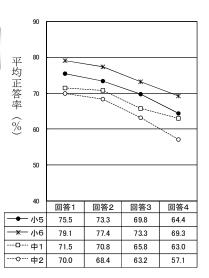
中2



中2

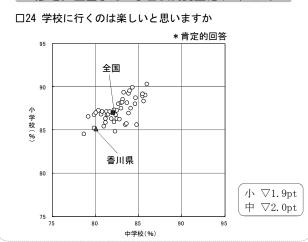


回答別全教科 平均正答率 (学年ごと)



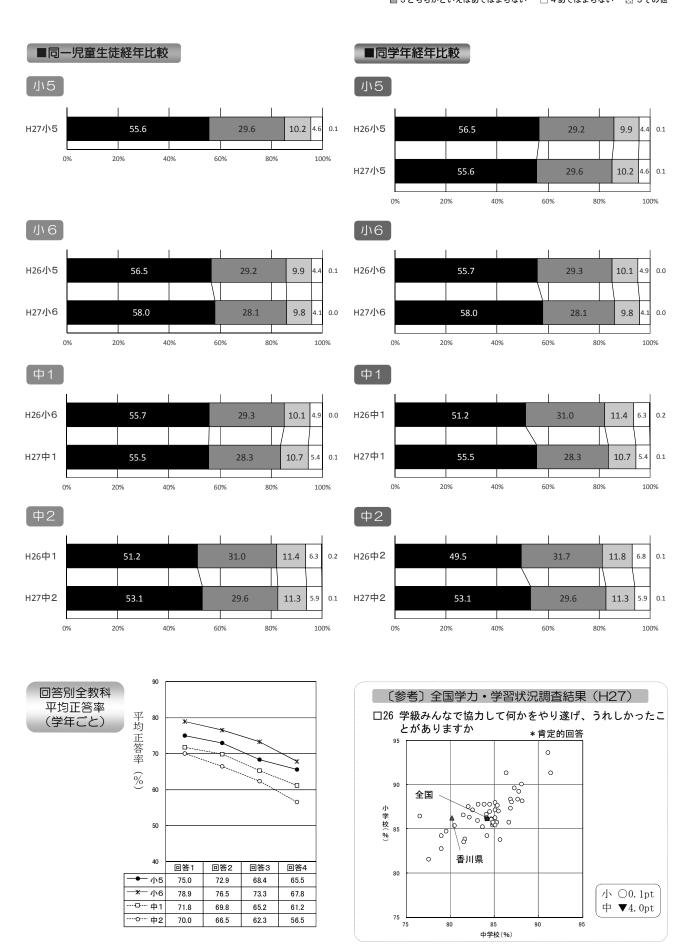
〔参考〕全国学力·学習状況調査結果(H27)

児童生徒質問紙調査



46 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか

■ 1 あてはまる ■ 2 どちらかといえばあてはまる ■ 3 どちらかといえばあてはまらない □ 4 あてはまらない 団 5 その他



自分自身について

7 周りの人から、感謝されることはありま すか

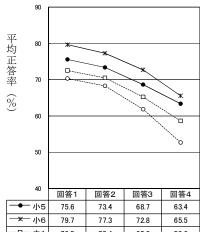
回答別全教科 平均正答率 (学年ごと)

回答1: ある 回答2:

どちらかといえば ある

回答3: どちらかといえば ない

回答4· ない



------- 中1 72.5 70.4 65.2 58.6 ------- 中2 70.4 68.2 61.9 52.8



5 メディアの利用について

20 携帯電話やスマートフォン、ゲーム機な どを使う場合、家の人と決めた使用ルー ルを守っていますか

※H26 の類似質問項目

メディア(携帯電話やスマートフォン、インター ネット)の利用の仕方について、家の人と約束し たことを守っていますか

回答別全教科 平均正答率 (学年ごと)

回答1:

きちんと守っている 回答2:

どちらかといえば 守っている

回答3: あまり

守っていない

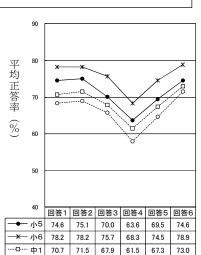
回答4:

守っていない 回答5:

ルールを 決めていない

回答6:

携帯電話やスマー トフォンなどを持っ ていない



65.8 58.0 64.6 71.5 21 携帯電話やスマートフォン、インターネ ットを使っていて、心配や悩みがありま すか

回答別全教科 平均正答率 (学年ごと)

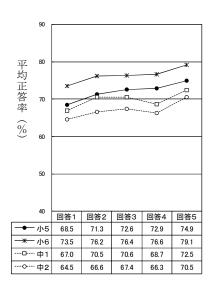
ある 回答2: どちらかといえば ある 回答3:

ない 回答4: ない

回答1:

回答5: 携帯電話やスマー トフォンなどを持っ ていない

どちらかといえば



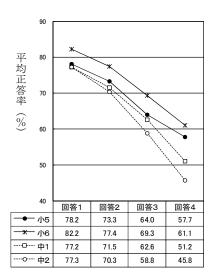


勉強・授業について

- 29 分からない問題があるとき、見方や考え 方を変えながら、あきらめずに取り組ん でいますか
- 31 授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立て、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して発表する学習活動に取り組んでいますか

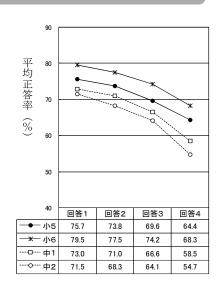
回答別全教科 平均正答率 (学年ごと)

回答1: 取り組んでいる 回答2: どちらかといえば 取り組んでいる 回答3: あまり 取り組んでいない 回答4: まったく 取り組んでいない



回答別全教科 平均正答率 (学年ごと)

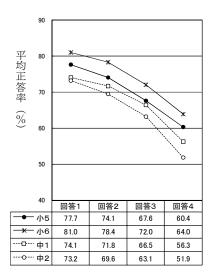
回答1: 取り組んでいる 回答2: どちらかといえば 取り組んでいる 回答3: あまり 取り組んでいない 回答4: まったく 取り組んでいない



34 学校の授業などで、自分の考えを他の人 に説明するとき、うまく伝わるように、 理由を言ったり、話す順番に気をつけた りしていますか 35 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを広げたり、深めたりすることができていますか

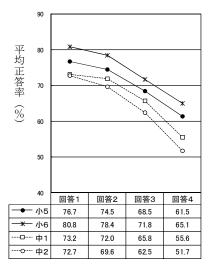
回答別全教科 平均正答率 (学年ごと)

回答1: している 回答2: どちらかといえば している 回答3: あまり していない 回答4: まったく していない



回答別全教科 平均正答率 (学年ごと)

できている 回答2: どちらかといえば できている 回答3: あまり できていない 回答4: まったく できていない





読書について

44 学校の授業時間以外に、普段(月~金曜日)、1日にどれくらいの時間、読書をしますか

※H26の類似質問項目 家や図書館で、普段(月~金曜日)、1日に どれくらいの時間、読書をしますか

回答別全教科 平均正答率 (学年ごと)

回答1: 2時間以上 回答2:

1時間以上、 2時間より少ない

回合3: 30分以上、

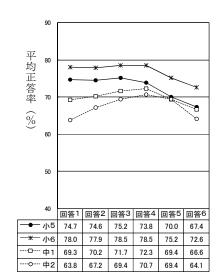
回答5:

1時間より少ない 回答4:

10分以上、 30分より少ない

10分より少ない回答6:

まったくしていない





学校生活について

47 学級では、安心して自分の意見を言うことができますか

回答別全教科 平均正答率 (学年ごと)

回答1: できる 回答2:

どちらかといえば できる

回答3: どちらかといえば できない 回答4:

できない

	90				
平均	80	*_	*		
平均正答率	70	O		*	*
%	60			Q.	
	50				ο΄΄
	40				
		回答1	回答2	回答3	回答4
	- 小5	76.8	74.2	69.4	64.7
- *	- 小6	80.2	78.0	73.8	67.5
	中1	72.4	71.2	66.3	60.1
	中2	69.9	68.8	64.0	56.9
			•	•	•

Leaf.2「アクティブ・ラーニング ノ ススメ in かがわ」 (香川県教育センター)

3 教師に求められる集団づくりと授業づくり!

教師には、学級経営としての「学びに向かう集団づくり」と 学習指導としての「意欲的に取り組む授業づくり」の2つの視 点から相互の関連を図った取組が求められます。



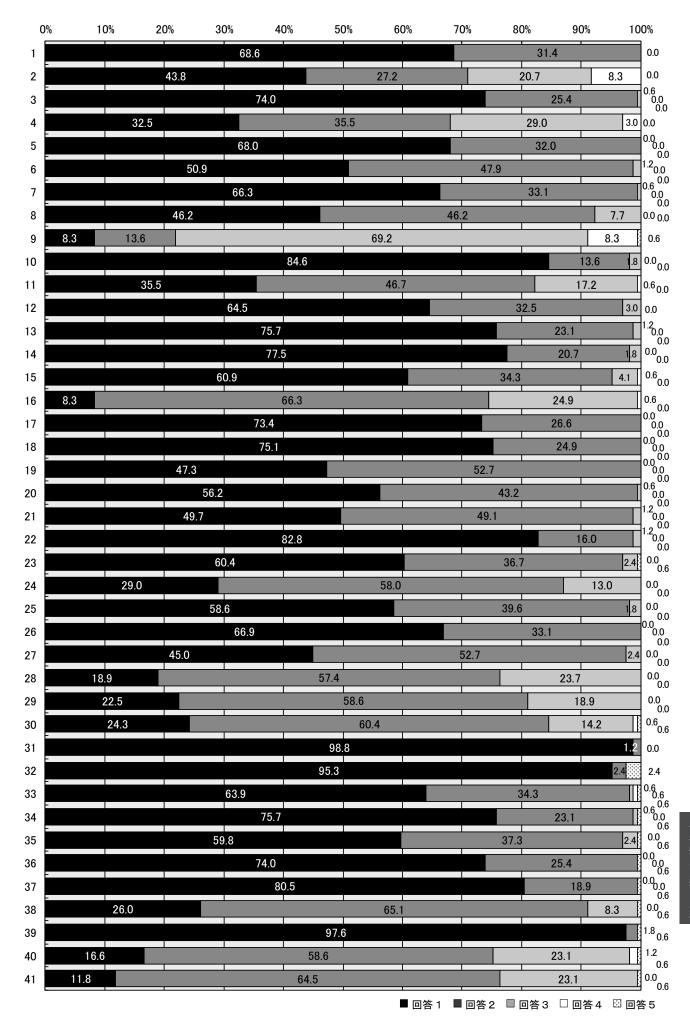
学級経営の視点:学びに向かう集団づくり

教師は、日頃から児童生徒に、仲間のもつ様々な意見を大切にしようとする 意識や一面的な見方で他者を評価しない態度を育てることを積み重ね、支持的 風土のある学習の場をつくりましょう。

アクティブ・ラーニングが機能すれば、学習の場は、児童生徒一人ひとりが 自分の存在感をもち、共感的な人間関係を育む「心の居場所」となるでしょう。

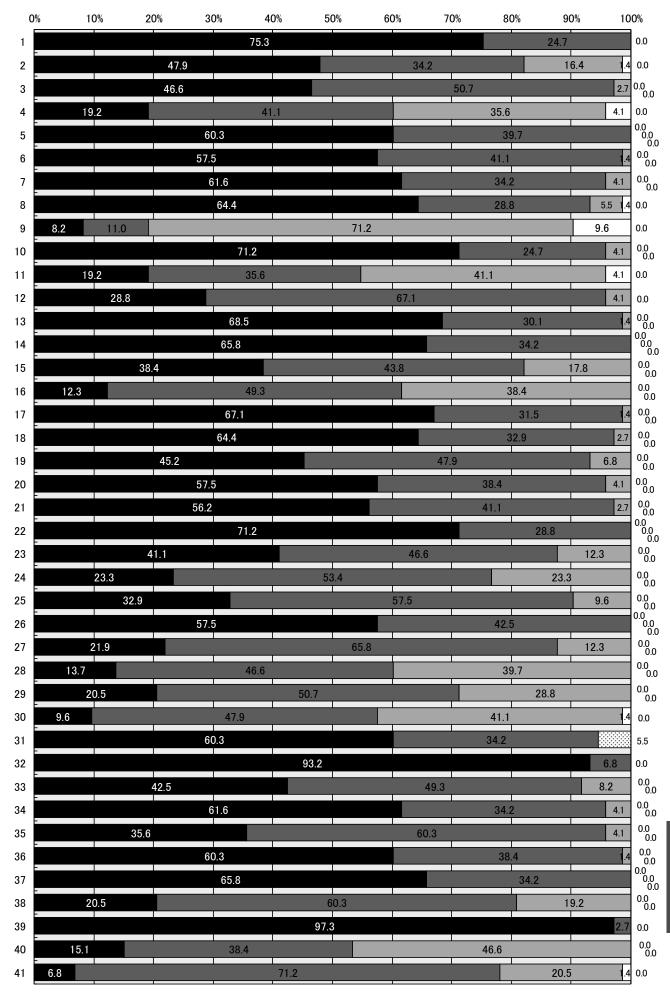
3 学校質問紙調査結果 (1) 小学校調査結果一覧

番号 分類	質問項目	回答1	回答2	回答3	回答4	回答5
1	地域の人が自由に授業参観などができる学校公開日を設けていますか。	はい	いいえ			その他
2 1 家庭・均	ホームページを更新し、学校の教育活動について情報提供を行っていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く行っていない、ま たはホームページを開 設していない	その他
の連携	PTAや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれますか。	よく 参加してくれる	参加してくれる	あまり 参加してくれない	全く 参加してくれない	その他
4	いじめ、暴力行為が発生した時の対応マニュアルについて、保護者等へ情報提供を行っ ていますか。	行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
5	児童生徒が学級や学校全体で目標を持って取り組んだり挑戦したりする活動を取り入れ ていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
6	学級活動や児童会・生徒会活動は、児童生徒による自発的・自治的な取組が推進される よう指導、支援を行っていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
7	学校生活の中で、児童生徒一人一人のよさを見付け、児童生徒や保護者に伝えるなど、 積極的に評価していますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
8 2 社会性	児童生徒によるボランティア活動を実施していますか。 ・道	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
徳性の育成	児童生徒が、ネットの望ましい利用について自ら話し合い、ルールを作成していますか。	作成済	作成中	検討中	予定なし	その他
10	道徳教育用教材「私たちの道徳」を活用していますか。	活用している	どちらかといえば 活用している	あまり 活用していない	全く 活用していない	その他
11	県が作成した「新ふるさとの心」を活用していますか。	活用している	どちらかといえば 活用している	あまり 活用していない	全く 活用していない	その他
12	保護者などに道徳の授業を公開しましたか。(予定を含む)	全学級で行った	一部の学級で 行った	していない		その他
13	国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行いましたか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
3 基礎的 本的内容の と思考力・	定着 昇剱(数字)の指導として、計算問題などの反復練省をする授業を行いましたか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
カ・表現力 育成の両立	等の「尽体みや放理後の時間等を利用」た補充的な学習サポートを実施していますか	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
16	より困難、より高度な課題に挑戦するなど、それぞれの教科の知識・技能を活用する発展的な学習活動を行いましたか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
17	学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をするなど)の維持を徹底していますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
18	学習方法 (適切にノートをとる、テストの間違いを振り返って学習するなど) に関する 指導をしていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
19	児童生徒の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
20	児童生徒の発言や活動の時間を確保して授業を進めていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
21	単元や授業で身に付けさせたい力を明らかにした上で、授業の計画を立てていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
22	授業の冒頭で目標を児童生徒に示す活動を計画的に取り入れていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
23 4 指導方		よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
24 につい	で 授業において、児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
25	普段の授業で、児童生徒の学び合う場を取り入れていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
26	普段の授業で、児童生徒が安心して発言できる雰囲気づくりに取り組んでいますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
27	児童生徒が自分で調べたことや考えたことを文章に書かせる指導をしていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
28	新聞や学校図書館等を活用した授業を行っていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
29	ICT機器を活用した授業を行っていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
30	「ふるさと教材」等を活用した、ふるさとの素晴らしさを実感させる授業を行っていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
31 5 外国語	外国語活動の授業において、ネイティブ・スピーカーの活用や外国語に堪能な地域の 人々の協力を得ていますか。(ALTや社会人特別非常勤講師による指導を含む)	はい	いいえ			その他
32 6 小中連	携 小・中が連携し、小学6年生の児童に対して、中学校への進学に対する不安をなくすための取組を行いましたか。(予定を含む)	はい	いいえ			その他
33	保護者に対して児童生徒の家庭学習を促すような働きかけを行っていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
34 7 家庭学	理 児童生徒に与えた家庭学習の課題について、評価・指導を行っていますか。(長期休業期間中の課題は除きます)	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
35	家庭学習の取組として、学校では、児童生徒に家庭での学習方法等を具体例を挙げなが ら教えるようにしていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
36	学校の教育目標やその達成に向けた方策について、全教職員の間で共有し、取組に当 たっていますか。	よく している	どちらかといえば している	あまり していない	全く していない	その他
37	模擬授業や研究授業、事例研究など、実践的な研修を行っていますか。	よく している	どちらかといえば している	あまり していない	全く していない	その他
38 8 学校経	現職教育等で「さぬきの授業 基礎・基本」を活用していますか。 営他	よく している	どちらかといえば している	あまり していない	全く していない	その他
39	前年度、国や県の調査結果を分析し、具体的な教育活動の改善に取り組んだり次年度の 指導計画に反映させたりしましたか。	はい	いいえ			その他
40	ノー会議デーやノー残業デーの設置等、教職員が定時に退勤しやすい職場環境づくりに 取り組んでいますか。	よく している	どちらかといえば している	あまり していない	全く していない	その他
41	校務の改善に取り組んだ結果、児童生徒に向き合う時間は以前より確保できています か。	できている	どちらかといえば できている	あまり できていない	てきていない	その他



(2) 中学校調査結果一覧

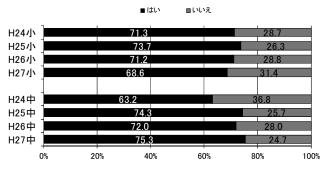
番号	分類	質問項目	回答1	回答2	回答3	回答4	回答5
1		地域の人が自由に授業参観などができる学校公開日を設けていますか。	はい	いいえ			その他
2	1 家庭・地域 との連携 	ホームページを更新し、学校の教育活動について情報提供を行っていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く行っていない、ま たはホームページを開 設していない	その他
3		PTAや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれますか。	よく 参加してくれる	参加してくれる	あまり 参加してくれない	全く 参加してくれない	その他
4		いじめ、暴力行為が発生した時の対応マニュアルについて、保護者等へ情報提供を行っ ていますか。	行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
5		児童生徒が学級や学校全体で目標を持って取り組んだり挑戦したりする活動を取り入れ ていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
6		学級活動や児童会・生徒会活動は、児童生徒による自発的・自治的な取組が推進される よう指導、支援を行っていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
7		学校生活の中で、児童生徒一人一人のよさを見付け、児童生徒や保護者に伝えるなど、 積極的に評価していますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
8	2 社会性・道	児童生徒によるボランティア活動を実施していますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
9	徳性の育成	児童生徒が、ネットの望ましい利用について自ら話し合い、ルールを作成しています か。	作成済	作成中	検討中	予定なし	その他
10		道徳教育用教材「私たちの道徳」を活用していますか。	活用している	どちらかといえば 活用している	あまり 活用していない	全く 活用していない	その他
11		県が作成した「新ふるさとの心」を活用していますか。	活用している	どちらかといえば 活用している	あまり 活用していない	全く 活用していない	その他
12		保護者などに道徳の授業を公開しましたか。(予定を含む)	全学級で行った	一部の学級で 行った	していない		その他
13		国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行いましたか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
14	3 基礎的・基 本的内容の定着 と思考力・判断	算数(数学)の指導として、計算問題などの反復練習をする授業を行いましたか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
15	力・表現力等の育成の両立	昼休みや放課後の時間等を利用した補充的な学習サポートを実施していますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
16		より困難、より高度な課題に挑戦するなど、それぞれの教科の知識・技能を活用する発 展的な学習活動を行いましたか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
17		学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をするなど)の維持を徹底していますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
18		学習方法 (適切にノートをとる、テストの間違いを振り返って学習するなど) に関する 指導をしていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
19		児童生徒の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしてい ますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
20		児童生徒の発言や活動の時間を確保して授業を進めていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
21		単元や授業で身に付けさせたい力を明らかにした上で、授業の計画を立てていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
22		授業の冒頭で目標を児童生徒に示す活動を計画的に取り入れていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
23	4 指導方法等	授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
24	について	授業において、児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
25		普段の授業で、児童生徒の学び合う場を取り入れていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
26		普段の授業で、児童生徒が安心して発言できる雰囲気づくりに取り組んでいますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
27		児童生徒が自分で調べたことや考えたことを文章に書かせる指導をしていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
28		新聞や学校図書館等を活用した授業を行っていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
29		ICT機器を活用した授業を行っていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
30		「ふるさと教材」等を活用した、ふるさとの素晴らしさを実感させる授業を行っていま すか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
31	5 外国語活動	小学校外国語活動の実施状況を把握(授業参観、情報交換等)して外国語教育における 小中連携を実施しましたか。(予定を含む)	はい	いいえ			その他
32	6 小中連携	小・中が連携し、小学6年生の児童に対して、中学校への進学に対する不安をなくすための取組を行いましたか。(予定を含む)	はい	いいえ			その他
33		保護者に対して児童生徒の家庭学習を促すような働きかけを行っていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
34		児童生徒に与えた家庭学習の課題について、評価・指導を行っていますか。(長期休業期間中の課題は除きます)	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
35		家庭学習の取組として、学校では、児童生徒に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えるようにしていますか。	よく 行っている	どちらかといえば 行っている	あまり 行っていない	全く 行っていない	その他
36		学校の教育目標やその達成に向けた方策について、全教職員の間で共有し、取組に当 たっていますか。	よく している	どちらかといえば している	あまり していない	全く していない	その他
37		模擬授業や研究授業、事例研究など、実践的な研修を行っていますか。	よく している	どちらかといえば している	あまり していない	全く していない	その他
38	8 学校経営他	現職教育等で「さぬきの授業 基礎・基本」を活用していますか。	よく している	どちらかといえば している	あまり していない	全く していない	その他
39		前年度、国や県の調査結果を分析し、具体的な教育活動の改善に取り組んだり次年度の 指導計画に反映させたりしましたか。	はい	いいえ			その他
40		ノー会議デーやノー残業デーの設置等、教職員が定時に退動しやすい職場環境づくりに 取り組んでいますか。	よく している	どちらかといえば している	あまり していない	全く していない	その他
41		校務の改善に取り組んだ結果、児童生徒に向き合う時間は以前より確保できています か。	できている	どちらかといえば できている	あまり できていない	てきていない	その他



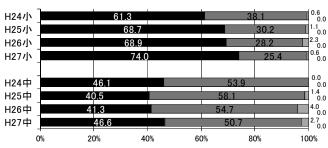


家庭・地域との連携

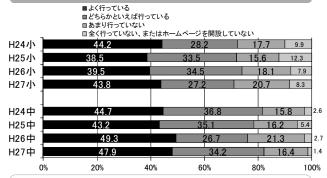
1 地域の人が自由に授業参観などができる公開日を設けていますか



- 3 PTAや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれますか
 - ■よく参加してくれる ■参加してくれる ■あまり参加してくれない □全く参加してくれない



2 ホームページを更新し、学校の教育活動 について情報提供を行っていますか

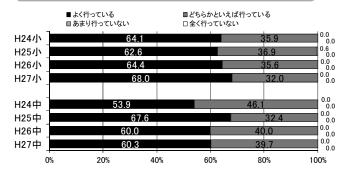


- 4 いじめ、暴力行為が発生した時の対応マニュアルについて、保護者等へ情報提供を行っていますか
- ■行っている 回どちらかといえば行っている 回あまり行っていない □全く行っていない H27小 32.5 35.5 29.0 3.0 H27中 19.2 41.1 35.6 4.1

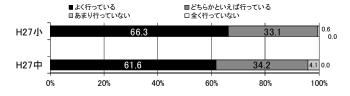
2

社会性・道徳性の育成

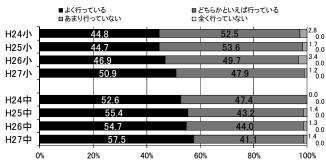
5 児童生徒が学級や学校全体で目標を持って取り組んだり挑戦したりする活動を取り入れていますか



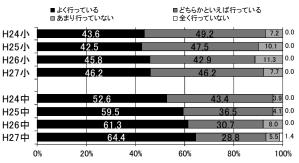
7 学校生活の中で、児童生徒一人一人のよ さを見付け、児童生徒や保護者に伝える など、積極的に評価していますか



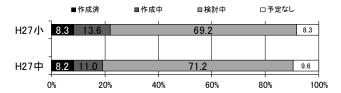
6 学級活動や児童会・生徒会活動は、児童 生徒による自発的・自治的な取組が推進 されるよう指導、支援を行っていますか



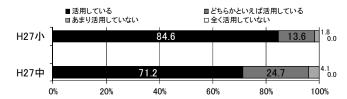
8 児童生徒によるボランティア活動を実施していますか



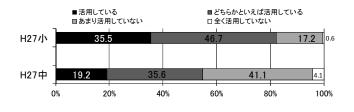
9 児童生徒が、ネットの望ましい利用について自ら話し合い、ルールを作成していますか



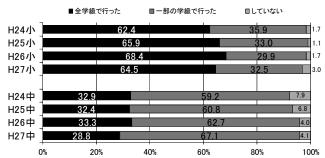
10 道徳教育用教材「私たちの道徳」を活用していますか



11 県が作成した「新ふるさとの心」を活 用していますか



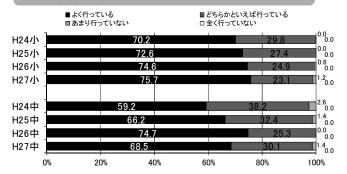
12 保護者などに道徳の授業を公開しましたか(予定を含む)



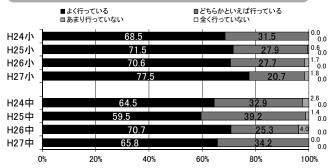
3

基礎的・基本的内容の定着

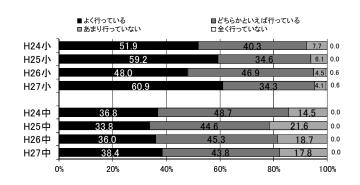
13 国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業 を行いましたか



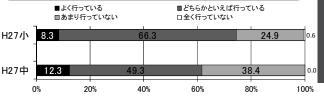
14 算数(数学)の指導として、計算問題 などの反復練習をする授業を行いまし たか



15 昼休みや放課後の時間等を利用した補充的な学習サポートを実施していますか



16 より困難、より高度な課題に挑戦する など、それぞれの教科の知識・技能を 活用する発展的な学習活動を行いまし たか

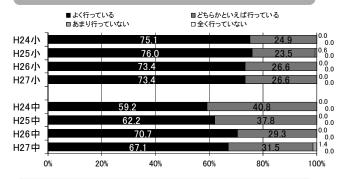


Ⅳ 学校質問紙調査

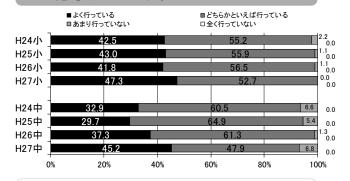


指導方法等について

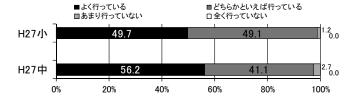
17 学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をするなど)の維持を徹底していますか



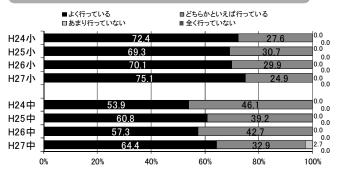
19 児童生徒の様々な考えを引き出した り、思考を深めたりするような発問や 指導をしていますか



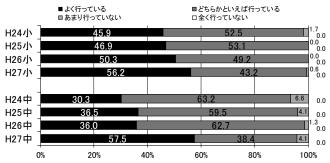
21 単元や授業で身に付けさせたい力を明らかにした上で、授業の計画を立てていますか



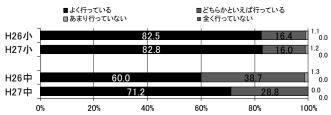
18 学習方法 (適切にノートをとる、テストの間違いを振り返って学習するなど) に関する指導をしていますか



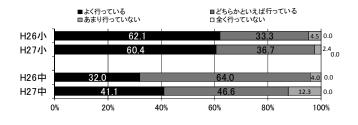
20 児童生徒の発言や活動の時間を確保して授業を進めていますか



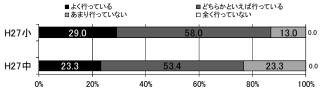
22 授業の冒頭で目標を児童生徒に示す活動を計画的に取り入れていますか



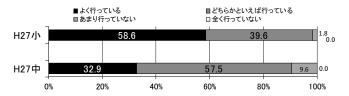
23 授業の最後に学習したことを振り返る 活動を計画的に取り入れていますか



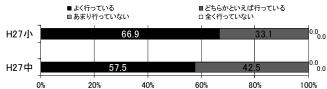
24 授業において、児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れていますか



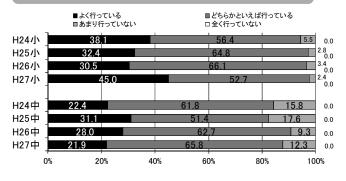
25 普段の授業で、児童生徒の学び合う場を取り入れていますか



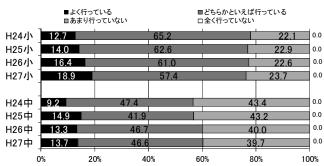
26 普段の授業で、児童生徒が安心して発 言できる雰囲気づくりに取り組んでい ますか



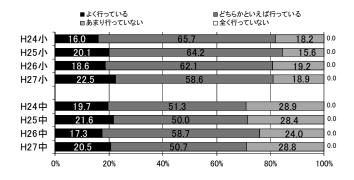
27 児童生徒が自分で調べたことや考えたことを文章に書かせる指導をしていますか



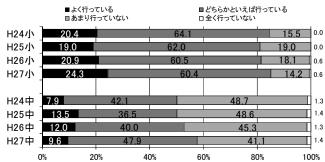
28 新聞や学校図書館等を活用した授業を行っていますか



29 ICT機器を活用した授業を行っていますか



30 「ふるさと教材」等を活用した、ふる さとの素晴らしさを実感させる授業を 行っていますか

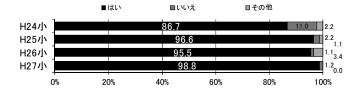


5

外国語活動

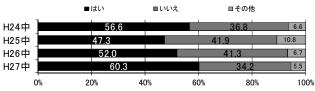
小学校

31 外国語活動の授業において、ネイティブ・スピーカーの活用や外国語に堪能 な地域の人々の協力を得ていますか

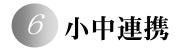


中学校

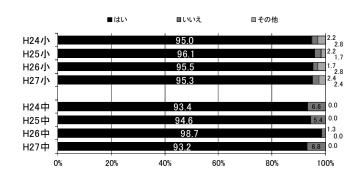
31 小学校外国語活動の実施状況を把握して外国語教育における小中連携を実施しましたか



□ 別 学校質問紙調査



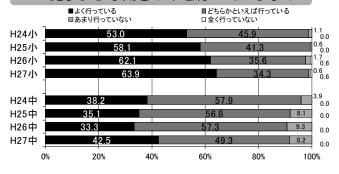
32 小・中が連携し、小学6年生の児童に対して、中学校への進学に対する不安をなくすための取組を行いましたか



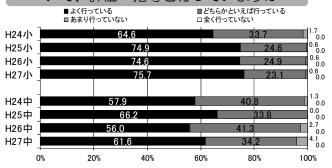


家庭学習

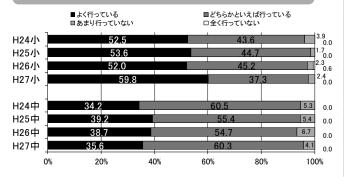
33 保護者に対して児童生徒の家庭学習を 促すような働きかけを行っていますか



34 児童生徒に与えた家庭学習の課題について、評価・指導を行っていますか

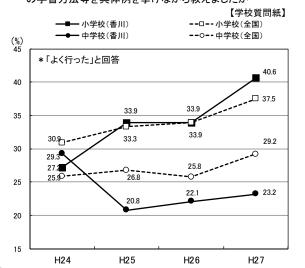


35 家庭学習の取組として、学校では、児童生徒に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えるようにしていますか



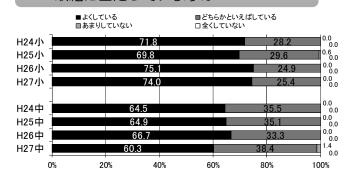
〔参考〕全国学力·学習状況調査結果(H27)

■96/94 調査対象児童生徒に対して, 前年度までに, 家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えましたか

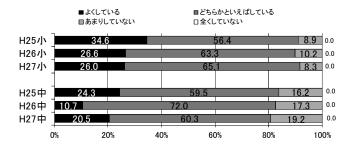


8 学校経営他

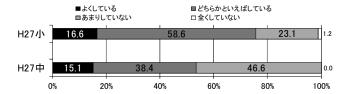
36 学校の教育目標やその達成に向けた方 策について、全教職員の間で共有し、 取組に当たっていますか



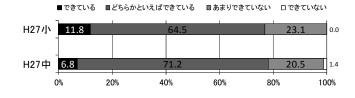
38 現職教育で「さぬきの授業基礎・基本」を活用していますか



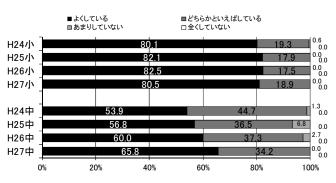
40 ノー会議デーやノー残業デーの設置 等、教職員が定時に退勤しやすい職場 環境づくりに取り組んでいますか



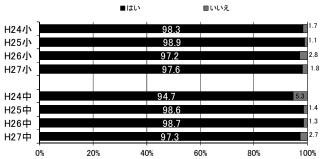
41 校務の改善に取り組んだ結果、児童生 徒に向き合う時間は以前より確保でき ていますか



37 模擬授業や研究授業、事例研究など、 実践的な研修を行っていますか

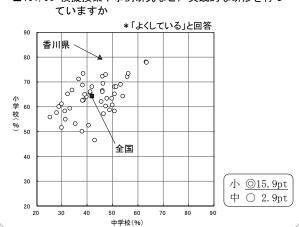


39 前年度、国や県の調査結果を分析し、 教育活動の改善に取り組んだり次年度 の教育計画に反映させたりしましたか



〔参考〕全国学力·学習状況調査結果(H27)

■101/99 模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか。



調査結果·経年比? Ⅳ 学校質問紙調査

香川県教育委員会事務局義務教育課

「学びのときめき」のある授業になっていますか?

1 課題設定

少し困難な課題を取り入れ、「挑戦」する態度を育てていますか。

子どもがある目標を実現したいと思い、その目 標の実現のために多少の困難さが伴うとき、その 事象は子どもにとっての課題となります。

「すぐには分からない。でも、粘って取り組め ば何とかできるかも。」と子どもが思うような課 題も授業の中に取り入れ、「挑戦」する態度を育 てましょう。

拓也さんが作った表の1回目の調査 、落とし物の合計のうち、文房具の 占める割合を求める式を答えなさい。

この問題を解くのに必要 な情報はどれかな?

柘也さんが作った表

		1.回目	2回目
	文務甚	201	212
性別	ハンカチ・タオル	49	28
AP1	その他	55	50
16	とし物の合計	305	290
答()	とし物の合計の平均値 (学級あたりの落とし物の個数)	20.3	19.3

平成 27 年度全国学力·学習状況調査 中学校 数学B 5

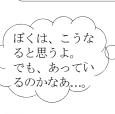
見通し

「方法」に加えて、 「結果」も予想させていますか。

「どうしたらよいか」という方法の見通しに加えて、 「どうなるのだろうか」と、結果の見通しをもたせること で、自分の予測や仮説等が正しいのかどうか「分からない から学習しよう」という学習意欲につなげられます。

「授業展開を予め理解すること」だけでは、「授業」は 「作業」になってしまいかねません。

どうなるでしょう。 どうしたらよいでしょう。





言語活動

相手意識をもたせて、発言させていますか。

授業で「交流」を仕組む目的は、自分や相手の考え を広げたり深めたりすることです。お互いに意見を 「表明し合う」だけでは意味がありません。

どのような理由や根拠をどのような順番で話せば自 分の考えが相手に伝わり、理解してもらえるか、とい う相手意識をもって、発言させることが必要です。

ほくは…。 ぼくの意見は ○○です。 順番に発表して その後、シーン…。 これって「交流」? わたしの意見 は00です。 わたしは…。

振り返り

その授業で自分が何を学び、どう変わったかを実感させていますか。

振り返りでは、学習内容を「まとめ」として振り 返るだけでなく、自分が何を学び、どのような変容 があったのかを実感できるような工夫が大切です。 このような振り返りができると、学んだことを次に 生かそうとする、学習意欲もはぐくまれます。

─ 学んだことの定着のために重要

受粉したホウセンカの花粉は数分で花粉管を伸ばし始 め、時間の経過とともに花粉管が伸びていく。

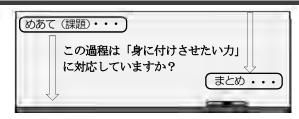
学習意欲をはぐくむために重要

花粉から管が伸びるなんて<u>予想外で驚いた</u>。細胞が生 きていることが実感できた。植物も子孫を残すために 懸命に活動している。生命の神秘性を感じられているれ

授業全般

その授業で子どもに「身に付けさせたい力」が書けますか。

授業の活動は、子どもに「身に付けさせたい力」を 付けるためのものになっていますか。教師が指導しす ぎることで子どもの思考場面を奪ったり、主体性をは ぐくむという名目で放任しすぎたりする授業にならな いよう、十分注意することが必要です。



たとえば、「力」を教師用の授業案に付箋で貼れますか?